



INFORMATION-TECHNOLOGY PROMOTION AGENCY, JAPAN

2007情財第295号

2007年度第1回
情報セキュリティに関する脅威に
対する意識調査 報告書

2007年12月

独立行政法人 情報処理推進機構

目次

1. 調査概要	2
調査概要	3
基本属性	4
2. 調査結果の概要	6
3. 調査結果	10
3.1. インターネットの利用状況	11
3.2. セキュリティ上の脅威に対する認識	33
3.3. 情報セキュリティに対する行動実態	45
3.4. 情報セキュリティに関する情報の収集行動	60
参考 調査票	

1. 調査概要

調査概要

1. 調査名 「情報セキュリティに関するアンケート」
2. 調査目的 個人PCユーザーの情報セキュリティに関する認知、理解、意識、および行動の現状を把握する。その結果を基に、個人PCユーザーに対するセキュリティ関連施策の効果や課題を抽出し、今後の施策検討に資することを目的とする。
3. 調査方法 ウェブアンケート調査
株式会社イブシ・マーケティング研究所が調査設計・作成した調査票に基づき、株式会社マクロミルが保有する約58万人のリサーチモニターを対象に調査を実施した。
4. 調査対象 15歳(高校生)以上のPCインターネット利用者
5. 調査期間 2007年7月6日(金)～2007年7月9日(月)
6. 有効回答数 5,160名(男性 50.0%・女性 50.0%、平均年齢 40.1歳)

各性別・年代別に分析を行うのに十分なサンプルを確保するために、性別・年代別に割付回収を行い、インターネット利用者数(インプレス社「インターネット白書2007」)に応じてウェイトバック集計を行った。

		母集団	母集団 (%)	回収数	ウェイト値	規正標本数	規正標本数 (%)
男性	10代	152	4.1%	430	0.50	213	4.1%
	20代	375	10.2%	430	1.22	525	10.2%
	30代	448	12.2%	430	1.46	627	12.2%
	40代	334	9.1%	430	1.09	468	9.1%
	50代	349	9.5%	430	1.14	489	9.5%
	60代～	294	8.0%	430	0.96	411	8.0%
女性	10代	151	4.1%	430	0.49	211	4.1%
	20代	361	9.8%	430	1.18	506	9.8%
	30代	426	11.6%	430	1.39	596	11.6%
	40代	319	8.7%	430	1.04	447	8.7%
	50代	283	7.7%	430	0.92	396	7.7%
	60代～	193	5.2%	430	0.63	270	5.2%
合計		3,685	100.0%	5,160		5,160	100.0%

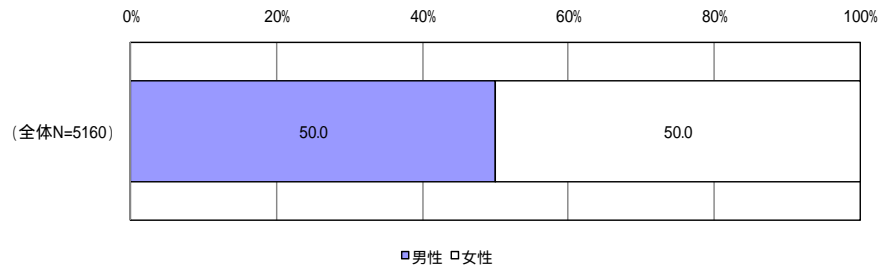
注)10代は15-19歳

7. 調査内容
 - PCインターネットの利用状況
 - 携帯電話インターネットの利用状況(PCとの比較)
 - インターネット上の脅威の認知状況と被害遭遇経験
 - 情報セキュリティ対策方法の認知状況・意識と実施状況
 - 情報セキュリティに関する情報収集状況と意識

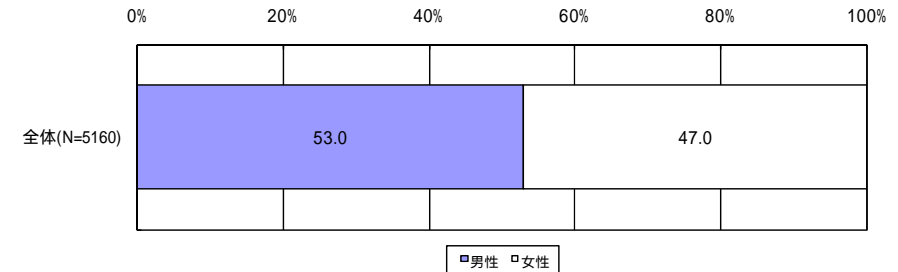
基本属性(1)

- ウェイトバック後の性別構成は、「男性」が53.0%、「女性」が47.0%である。
- ウェイトバック後の年齢構成は、「30代」をピークとし、次いで「20代」が多く、「40代」～「60代以上」の合計が約半数を占める。「10代」は全年代の中で最も少なく1割弱となった。

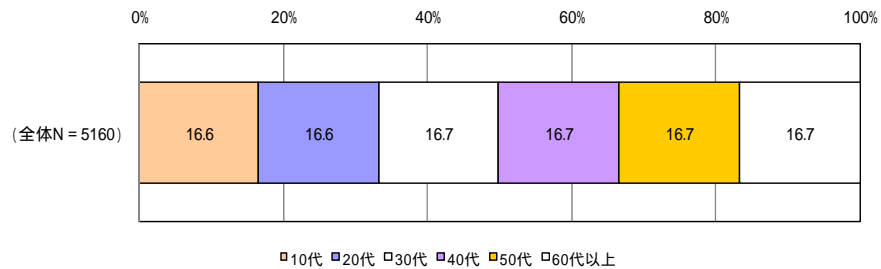
**性別[回答者全体]
(ウェイトバック前)**



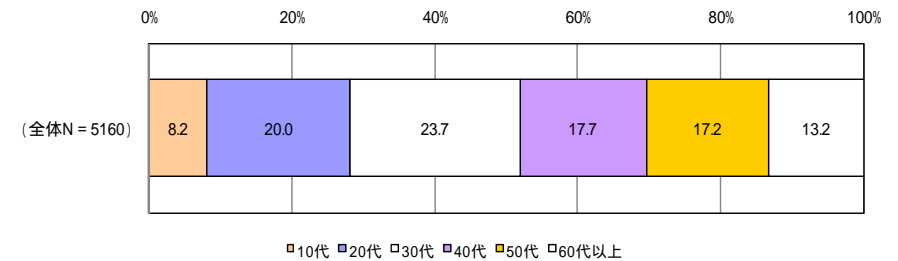
**性別[回答者全体]
(ウェイトバック後)**



**年齢構成[回答者全体]
(ウェイトバック前)**



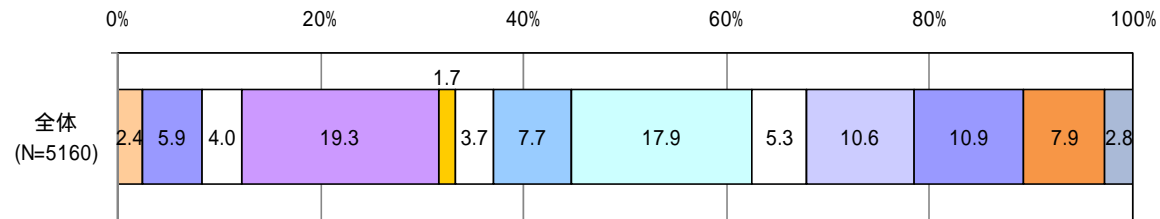
**年齢構成[回答者全体]
(ウェイトバック後)**



基本属性(2)

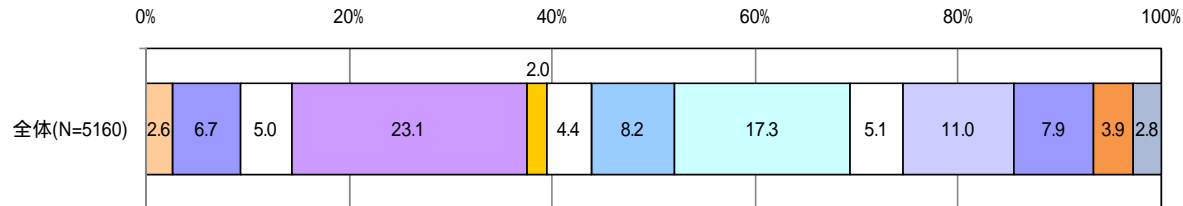
- ウェイトバック後の職業構成は、「会社員・公務員・教員」が最も多く計34.8%、次いで「専業主婦」が17.3%である。

職業[回答者全体](ウェイトバック前)



- 経営者・役員
- 会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)
- 医者・弁護士等・専門職
- 自営業・自由業
- 家事手伝い・無職
- 専門学校生・短大生・大学生・大学院生
- その他
- 会社員・公務員・教員(管理職)
- 会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外)
- 契約社員/派遣社員
- 専業主婦
- パート・アルバイト
- 高校生

職業[回答者全体](ウェイトバック後)



- 経営者・役員
- 会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者)
- 医者・弁護士等・専門職
- 自営業・自由業
- 家事手伝い・無職
- 専門学校生・短大生・大学生・大学院生
- その他
- 会社員・公務員・教員(管理職)
- 会社員・公務員・教員(情報システムおよび通信関係の技術者・研究者以外)
- 契約社員/派遣社員
- 専業主婦
- パート・アルバイト
- 高校生

2. 調査結果の概要

情報セキュリティに関する新たな脅威に対する意識調査

情報セキュリティ対策に対する必要性意識が比較的乏しく、対策実施率も低い層は、年代別にみると10代から20代の若年層に多い。

- 情報セキュリティに対する意識は、全体では、「非常に重要である」が53.8%、「まあ重要である」が40.7%。
- 30代以上の層では、「非常に重要」が「まあ重要」を上回るが、10代、20代では比率が逆転しており、「非常に重要」の回答率が低い傾向。特に、10代では「非常に重要」が38.0%と低く、「重要でない(計)」が1割を超え(10.2%)他の年代よりも多い。
⇒3.2.1 情報セキュリティに対する考え(1)(P34)参照
- 10代から20代前半がマジョリティを占める「高校生」、「専門学校生・短大生・大学生・大学院生」で、「非常に重要」の回答率が、それぞれ34.7%、43.9%と低い。
⇒3.2.1 情報セキュリティに対する考え(2)(P35)参照

携帯電話からのサイト閲覧頻度が、「PCと同等または携帯電話の方が多し」という【ケータイネット派】は、10代を中心とする若年層に多く、リテラシーが携帯電話中心のために、自分でPCのネット接続設定やPC利用に必要な情報収集をする習慣がなく、セキュリティ管理への意識が低い傾向にある。

- サイト閲覧の利用頻度がPCと「同等及び携帯電話の方が多し」という【ケータイネット派】は、回答者全体の7.1%。
- ただし、10代女性では29.6%、10代男性で15.1%、20代女性で13.1%と若年層に多い。
⇒3.1.11 インターネット利用頻度比較(PC-携帯電話)(2)(P32)参照
- 自宅PCのインターネットへの接続実施経験では、サイト閲覧がPCよりも携帯電話を利用する頻度が高くなるほど、「自分以外の方が設定」したケースが多く、「携帯電話の方が多し」人では半数を超える(54.1%)人が自分で設定をしていない。
⇒3.1.8 自宅でのPCインターネット接続実施経験(2)(P26)参照
- 【ケータイネット派】では、情報セキュリティ対策の必要性に対して、いずれの対策についても【PCネット派】より「必ず必要」の回答率が低く、「どの程度必要かわからない」の回答率が高い。
⇒3.3.2 情報セキュリティ対策に対する意識(4)(P52)参照
- また、【ケータイネット派】では、情報セキュリティ対策のいずれも【PCネット派】より「実施している」の回答率が低く、「実施しているかどうかかわからない」の回答率が高い。
⇒3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(5)(P58)参照

情報セキュリティに関する新たな脅威に対する意識調査

情報セキュリティに関する被害について、
「具体的なイメージがわからない」という【非実感意識】、
「自分が被害を受ける確率は低いと思う」【楽観的意識】を持つ人が、それぞれ4割存在する。
特に、【非実感意識】が、セキュリティ管理の阻害要因としてより強く影響している。

・情報セキュリティに関する被害について、「具体的などのようなことが起こるのか、イメージがわからない」に対して「そう思う(計)」は38.9%、「自分が被害を受ける確率は低いと思っている」に対して「そう思う(計)」は39.3%。

⇒3.2.4 情報セキュリティに関する被害に対する意識(1)(P41)参照

・【被害イメージ非実感意識】を持つ人は、そうでない人に比べて、各情報セキュリティ対策の必要性に対して「必ず必要」の回答率が低く、「どの程度必要かわからない」の回答率が高い。同様に、各情報セキュリティ対策を「実施している」の回答率がより低く、「実施しているかどうかかわからない」の回答率がより高い。

・なお、【楽観的意識】においては、このような差が目立たない。

⇒3.3.2 情報セキュリティ対策に対する意識(5)(P53)／3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(6)(P59)参照

これらの層は、情報セキュリティに対する関心が低いため、情報収集への関心が低い。
これらの層の注意を引く媒体での情報提供が必要である。

・10代では、セキュリティ情報を「見聞きしたことがない」が15.7%と他の年代に比べて突出している。しかしながら、「特に問題を感じていない」(20.0%)、「特に必要な情報はない」(17.7%)と他の年代に比べて情報収集に対する関心が低い。

⇒3.4.1 入手経路(3)(P63)／3.4.3 情報収集への不満点(3)(P73)／3.4.4 情報へのニーズ(4)(P79)参照

・【ケータイネット派】では、「特に必要な情報はない」(12.8%)、「特に情報を得たいと思わない」(8.8%)等、【PCネット派】よりも情報収集への関心が低い。

⇒3.4.4 情報へのニーズ(5)(P80)／3.4.5 希望する情報提供方法(4)(P84)参照

・【被害イメージ非実感意識】を持つ人では、現状の情報内容は「特に役に立たなかった」(18.1%)、「特に必要な情報はない」(10.7%)、「特に情報を得たいと思わない」(8.0%)。一方、現状の情報に対する不満点については、「知らない用語が多い」(57.6%)、「内容が難しい」(52.1%)、「情報の在り処がわからない」(25.0%)の回答率が高く、リテラシーが低い層にも理解しやすい内容での情報提供が求められている。

⇒3.4.2 情報内容(5)(P70)／3.4.3 情報収集への不満点(5)(P75)／3.4.4 情報へのニーズ(5)(P80)参照

- ・ 今後希望する情報提供方法として、最も多いのは「ポータルサイトの目立つ場所」(52.7%)、次いで「ウェブ上のニュース」(44.6%)。
⇒3.4.5 希望する情報提供方法(1)(P81)参照
- ・ 【ケータイネット派】では、「テレビCM」(39.9%)、「mixiなどのSNS内コミュニティ」(19.6%)に対して、【PCネット派】よりも希望する声が多い。
⇒3.4.5 希望する情報提供方法(4)(P84)参照

情報セキュリティに関する新たな脅威に対する意識調査

情報セキュリティ対策については、「必ず必要」の回答率よりも「実施している」の回答率が高く、必要性に対する明確な認識はなくても対策は行っているというインターネットユーザーが少なくない。

- 情報セキュリティ対策の実施については、「怪しいメール・添付ファイルの削除」(83.6%)、「よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない」(78.4%)、「怪しいウェブサイトにはアクセスしない」(75.7%)など、利用環境に関わらず各個人が注意すべき対策については実施率が高い。
- 一方、WindowsOSの利用率95.5%に対して、「Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新」の実施率は69.5%、「実施しているかどうかわからない」が1割を超え(11.1%)ている。利用PCを家族や同居人と共有している場合、利用環境のセキュリティ確保は共有者に任せているケースが推定される。

⇒3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(1)(P54)参照

⇒3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(2)(P55)参照

情報セキュリティについて現在得られる情報と、情報へのニーズにはミスマッチがある。インターネットユーザーのニーズが高い情報は、「事例情報」よりも具体的な対策のハウツーを含む「実用情報」。

- 現在入手している情報から得られている内容で多いのは、「実際に生じた事例」(52.2%)、「具体的な予防策」(50.3%)、「最新のセキュリティ事象」(48.2%)。情報へのニーズで回答率が高いのは、「具体的な予防策」(64.9%)、「被害が生じた場合の具体的な対応策」(52.3%)である。
- 特に女性で予防策や対応策へのニーズが高い。

⇒3.4.4 情報セキュリティに関する情報へのニーズ(2)(P77)参照

⇒3.4.4 情報セキュリティに関する情報へのニーズ(3)(P78)参照

3. 調査結果

パーセンテージ数値は小数点第2位以下を四捨五入しているため、個々の数値の合計値は100%にならない場合がある。

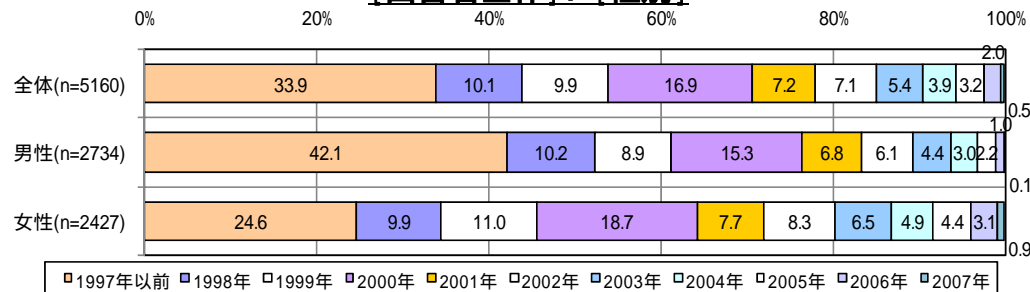
3.1. インターネットの利用状況

3.1.1 PCインターネット利用開始時期

- 回答者全員にPCでのインターネット利用開始時期について尋ねた。
- 最も多いのは、「1997年以前」で33.9%、次いで「2000年」16.9%と続く。
- [性別]では、「男性」の「1997年以前」が4割を超えるが、「女性」は2割強程度。
- [年代別]では、10代のピークは「2000年」で23.1%、「2001年以降」が4割であった。また、「1999年以前」が33.5%に達しており、現在の15～19歳のおよそ3人に1人は小学生からすでにPCインターネットに触れている計算となる。

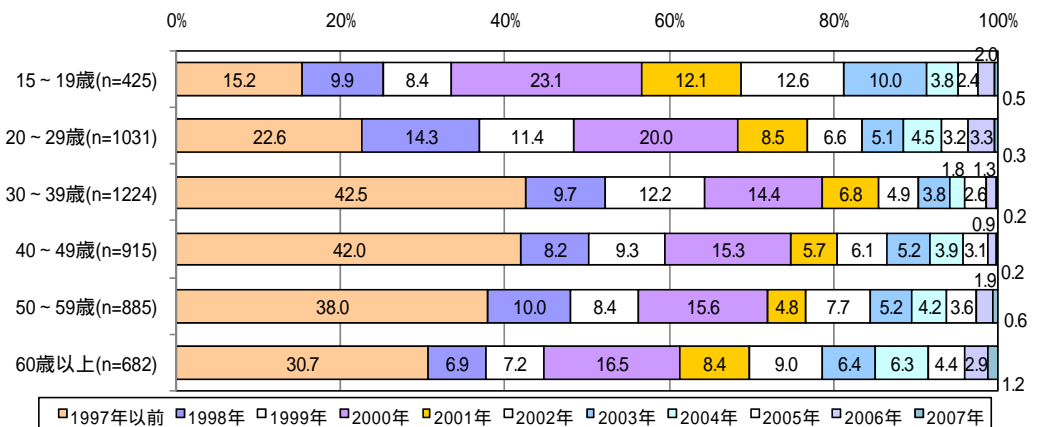
PCインターネットの利用開始時期

[回答者全体] / [性別]



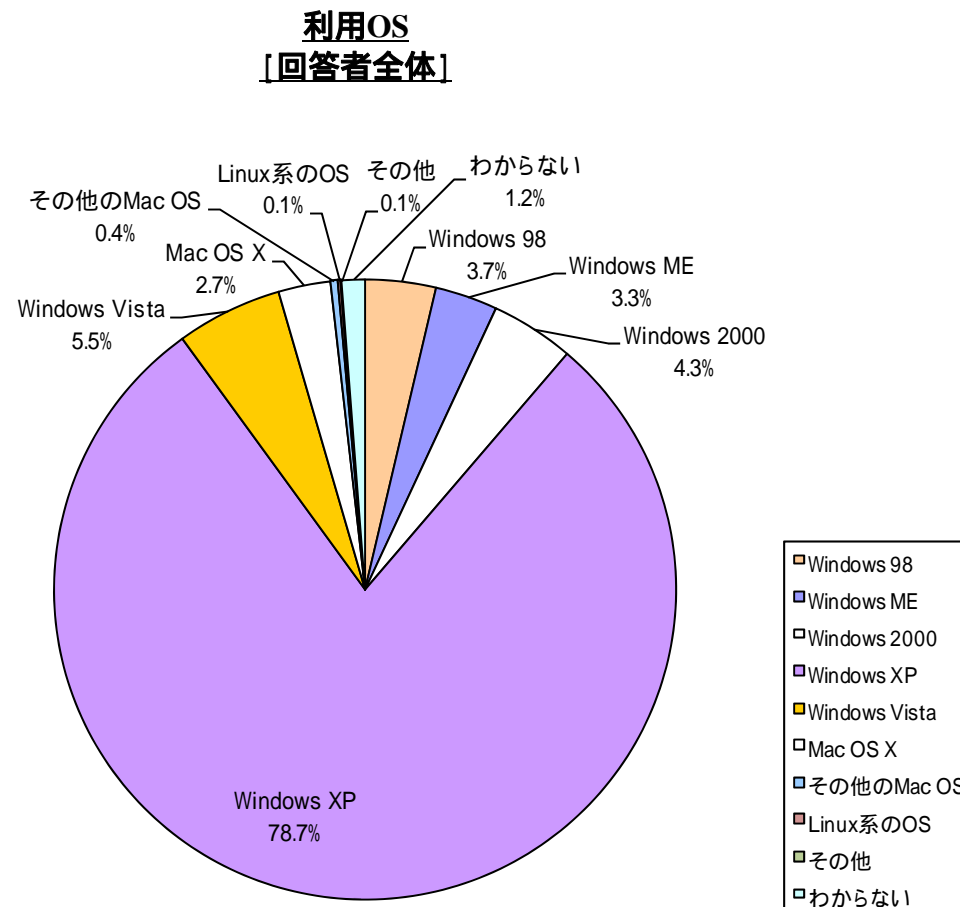
PCインターネットの利用開始時期

[年代別]



3.1.2 利用OSの種類

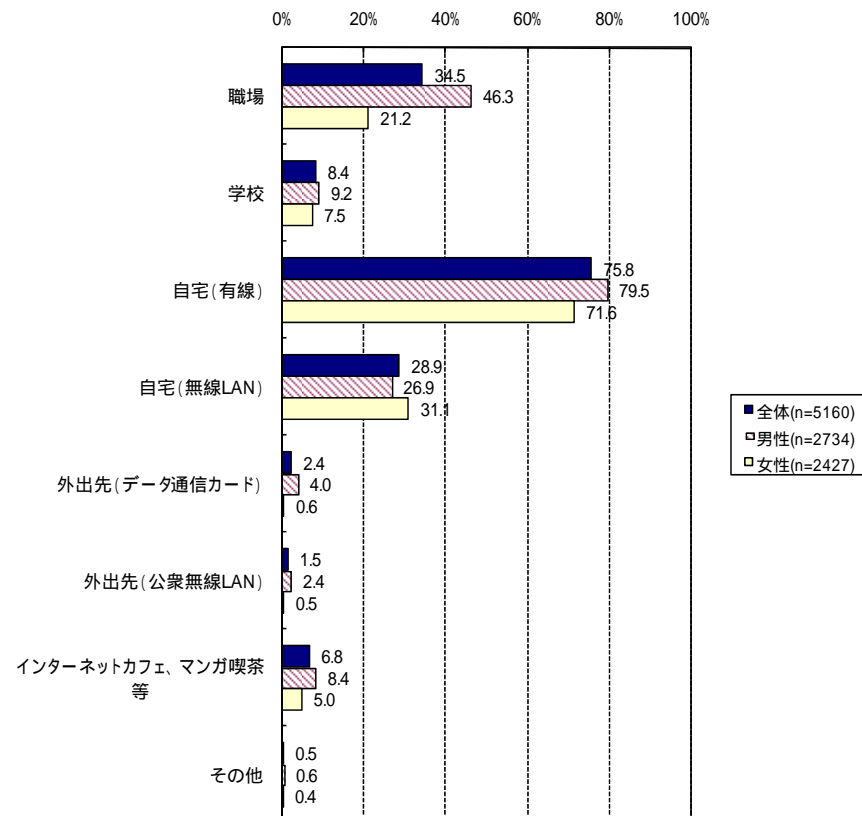
- 回答者全員に、主に利用しているPCの利用OSについて尋ねた。
- 最も多いのは、「Windows XP」で78.7%、その他「Windows」系OSが計16.8%と、「Windows」ユーザーが95.5%と多数を占める。



3.1.3 PCインターネット利用場所(1)

- 回答者全員にPCでインターネットを利用する場所を複数回答で求めた。
- 全体では「自宅(有線)」が最も多く75.8%、次いで「職場」34.5%、「自宅(無線LAN)」28.9%と続く。
- [性別]では、男性で「職場」が4割強、女性では2割程度と男女差が目立つ。

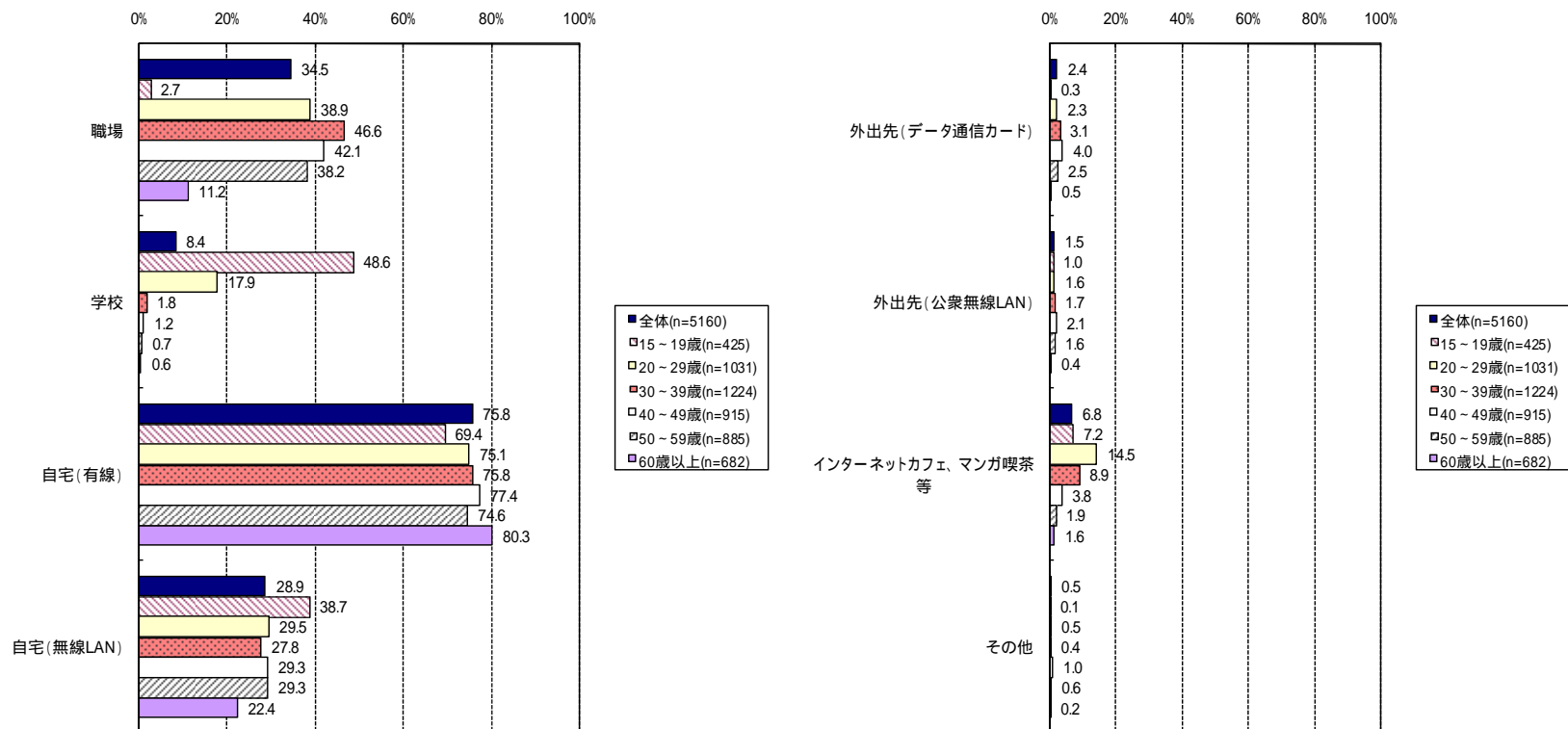
PCインターネットの利用場所(複数回答)
[回答者全体] / [性別]



3.1.3 PCインターネット利用場所(2)

- 回答者全員にPCでインターネットを利用する場所を複数回答で求めた。
- [年代別]では、「インターネットカフェ、マンガ喫茶等」は、20代が最も多く14.5%、次いで30代が8.9%、10代が7.2%が続いている。

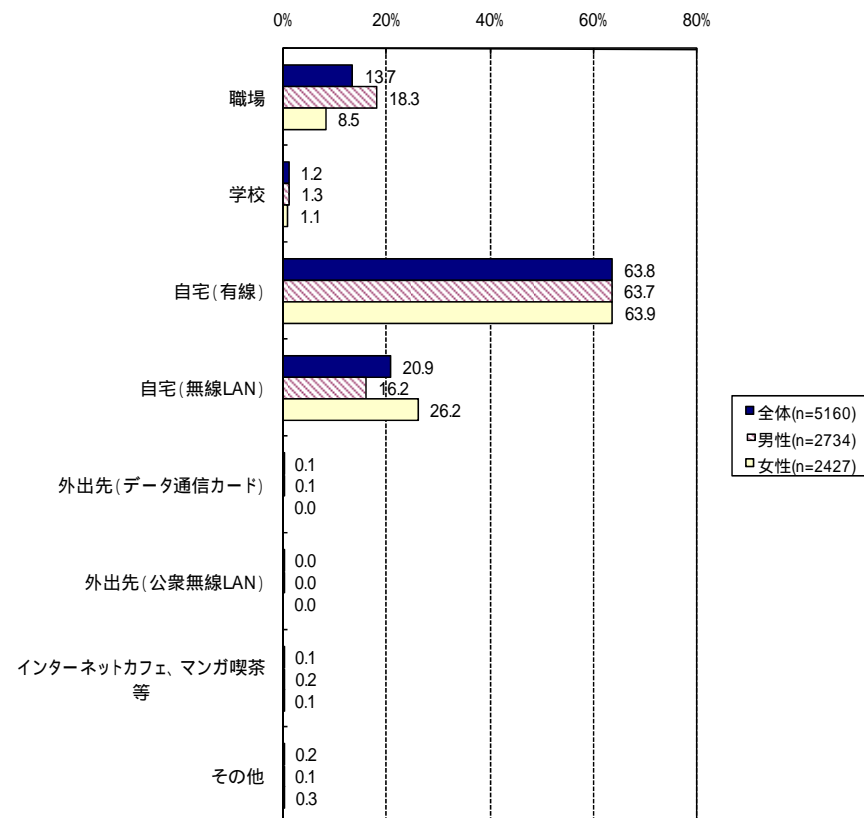
PCインターネットの利用場所(複数回答)
[回答者全体] / [年代別]



3.1.3 PCインターネット利用場所(3)

- このうち、最も長時間利用する場所を尋ねたところ、最も多いのは「自宅(有線)」で63.8%、次いで「自宅(無線LAN)」20.9%が続いた。「職場」は13.7%にとどまり、利用時間は自宅のほうが上回っている。
- [性別]では、「職場」を最長利用場所と回答する割合は、男性で2割弱、女性では1割に満たない。

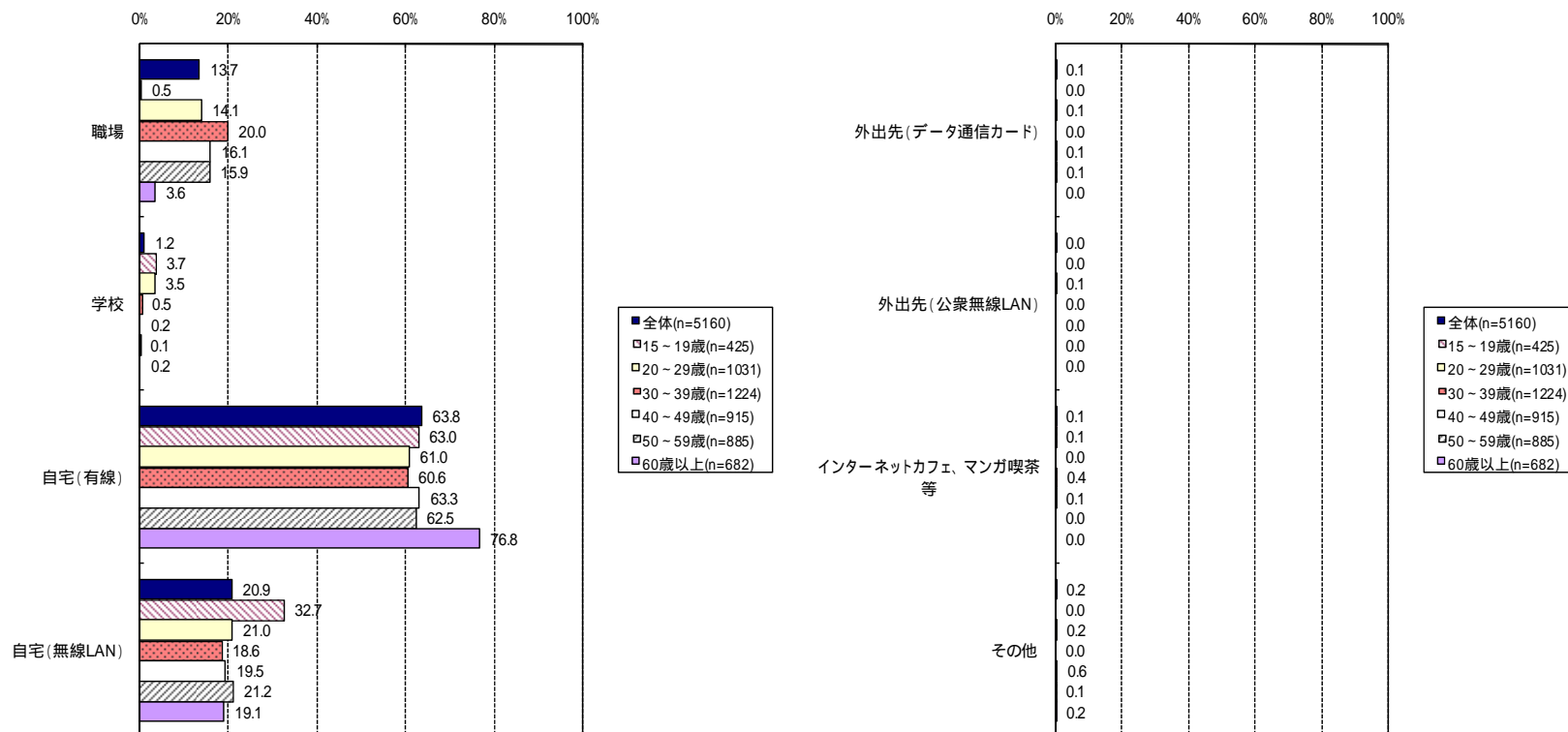
PCインターネットの最長利用場所
[回答者全体] / [性別]



3.1.3 PCインターネット利用場所(4)

- 最も長時間利用する場所を尋ねたところ、[年代別]では、「自宅(有線)」は60歳以上では76.8%と圧倒的。「職場」が最長利用場所と回答する割合は、30代が20.0%で最も多く、次いで40代、50代、20代の順。
- 「学校」は、10代の48.6%、20代の17.9%が利用場所として回答しているが(P15参照)、「学校」が最長利用場所と回答する割合は、3%台とごくわずかである。

PCインターネットの最長利用場所
[回答者全体] / [年代別]

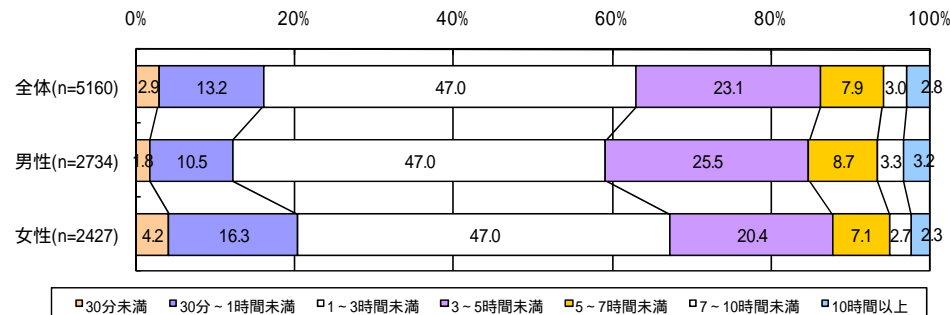


3.1.4 1日のPCインターネット利用時間

- 回答者全員に1日あたりの平均的なPCインターネット利用時間を尋ねた。
- 最も多いのは「1～3時間未満」で47.0%と約半数が回答。次いで「3～5時間未満」23.1%、「30分～1時間未満」が13.2%で続く。
- [性別]では、男性で「3～5時間未満」が女性よりもやや多く、女性で「30分～1時間未満」が男性よりもやや多い。
- [年代別]では、利用時間に大きな年代差はみられない。比較的、10代の利用時間がやや短く、「5時間未満」が全体の7割近くを占めている。20代では「5～7時間未満」が1割に上っている。

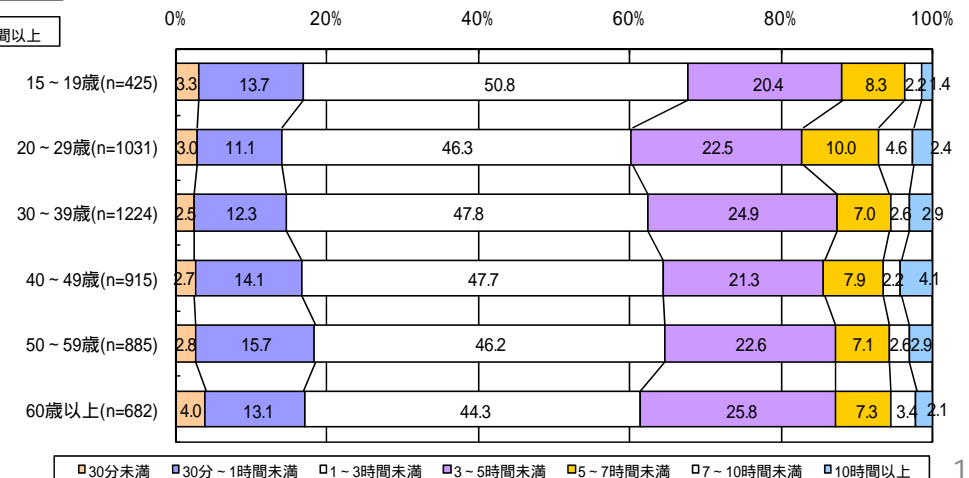
PCインターネットの利用時間(1日平均)

[回答者全体] / [性別]



PCインターネットの利用時間(1日平均)

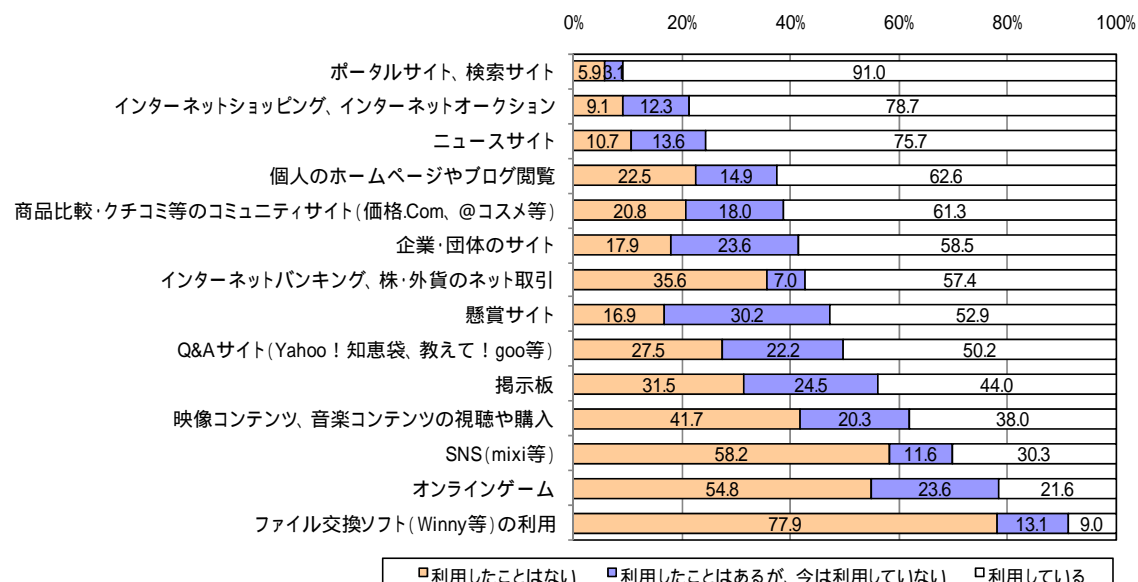
[回答者全体] / [年代別]



3.1.5 PCインターネット利用行動(1)

- 回答者全員にPCインターネット利用行動について尋ねた。
- 回答者の9割が「ポータルサイト、検索サイト」を利用しており、「インターネットショッピング、オークション」の利用や「ニュースサイト」の閲覧も7割を超えている。「個人のホームページやブログ閲覧」、「商品比較・クチコミ等のコミュニティサイト」の利用は6割を超えているが、「SNS (mixi等)」の利用は3割にとどまる。
- 「懸賞サイト」、「掲示板」、「オンラインゲーム」、「企業・団体のサイト」、「Q&Aサイト」については、「利用したことはあるが、今は利用していない」が回答者の2~3割に上っている。
- 「ファイル交換ソフト(Winny等)」の利用者は、回答者の1割程度を占める。

PCインターネット利用行動
[回答者全体]

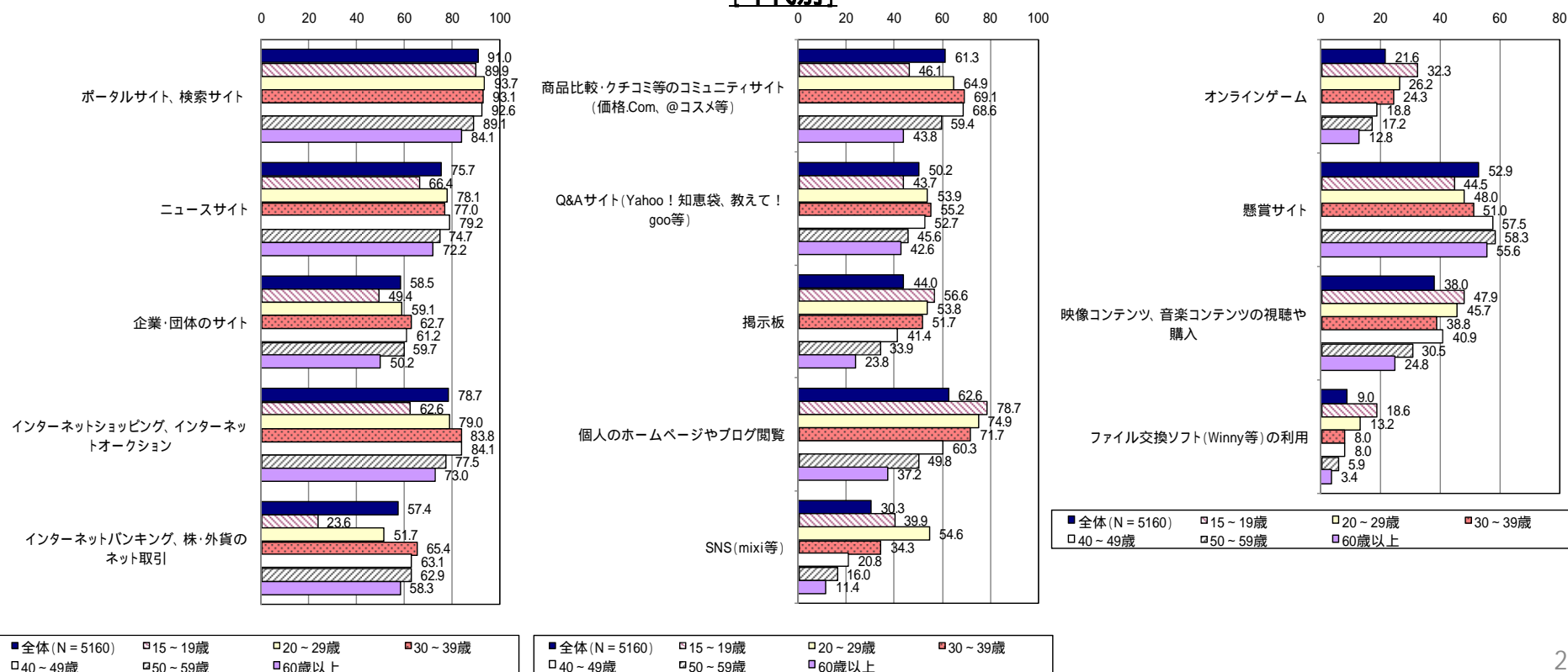


3.1.5 PCインターネット利用行動(2)

- PCインターネット利用行動について、「利用している」と回答したものを[年代別]にみると、利用率の高い「ポータルサイト、検索サイト」は年代差があまりなく、世代を問わず最も利用されている。
- 「掲示板」、「個人のホームページやブログ閲覧」、「オンラインゲーム」、「映像コンテンツ、音楽コンテンツの視聴や購入」、「ファイル交換ソフト(Winny等)の利用」については、10代が最も利用率が高く、若年層ほど利用率が高い傾向にある。「SNS(mixi等)」の利用は、20代が54.6%と過半数を超え、最も多い。
- 「懸賞サイト」の利用率のピークは、40代、50代にあり、若年層の利用は比較的少ない。

PCインターネット利用行動<利用している>

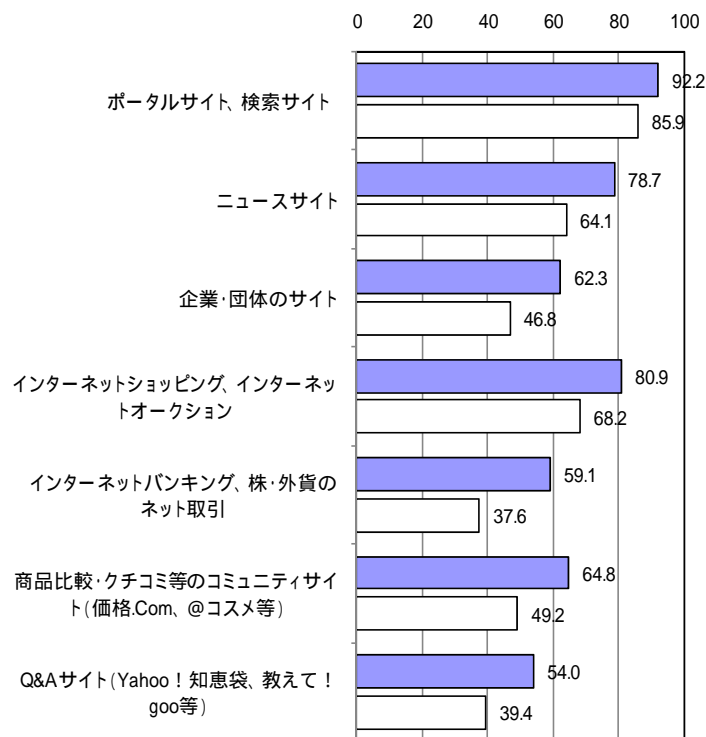
[年代別]



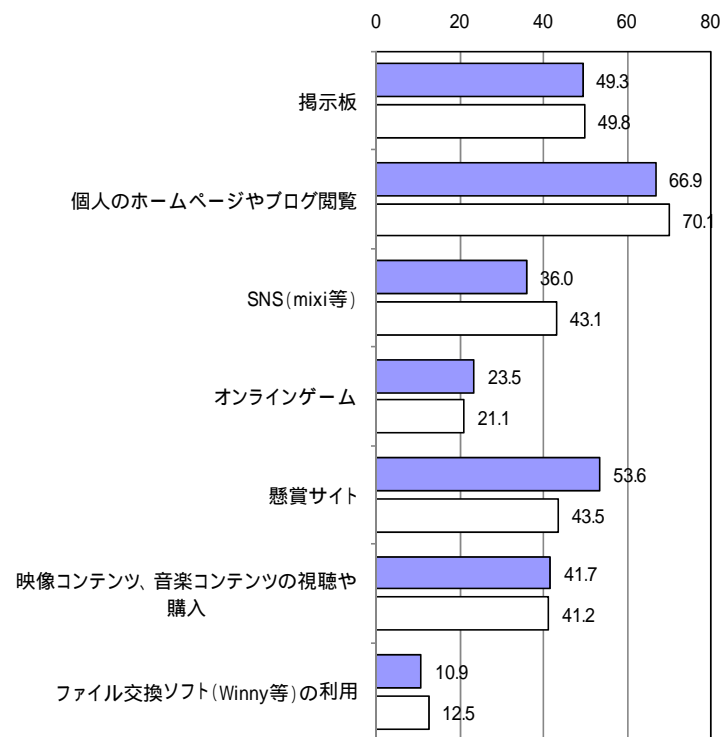
3.1.5 PCインターネット利用行動(3)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]では、「ニュースサイト」、「企業・団体のサイト」、「インターネットショッピング、オークション」、「インターネットバンキング、株・外貨取引」、「商品比較・クチコミ等のコミュニティサイト」、「Q&Aサイト」において、「(PCと)同等及び携帯電話でサイト閲覧することが多い」人の利用率は低く、「PCでサイト閲覧をすることが多い」人を10ポイント以上、下回っている。
- 「(PCと)同等及び携帯電話でサイト閲覧することが多い」人の「SNS(mixi等)」利用は4割に達する。

PCインターネット利用行動
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



■PC優位者 / 計 □同等及び携帯電話優位者 / 計



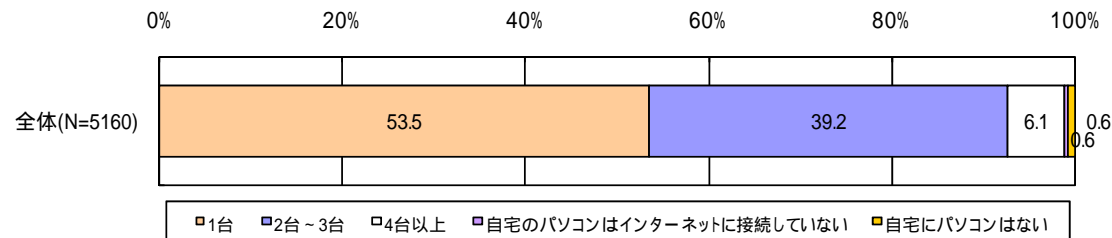
■PC優位者 / 計 □同等及び携帯電話優位者 / 計

3.1.6 自宅でのインターネット接続PC保有台数

- 回答者全員に自宅でインターネットに接続しているPC台数を尋ねた。
- 「1台」が過半数を占めるが、「2台～3台」も4割近くを占め、1世帯に複数台のPCを保有し、それぞれがインターネット接続している家庭も多い。
- [業務別]にみると、「情報システム・通信業務関係者」の6割が自宅で複数台のPCをインターネット接続している。

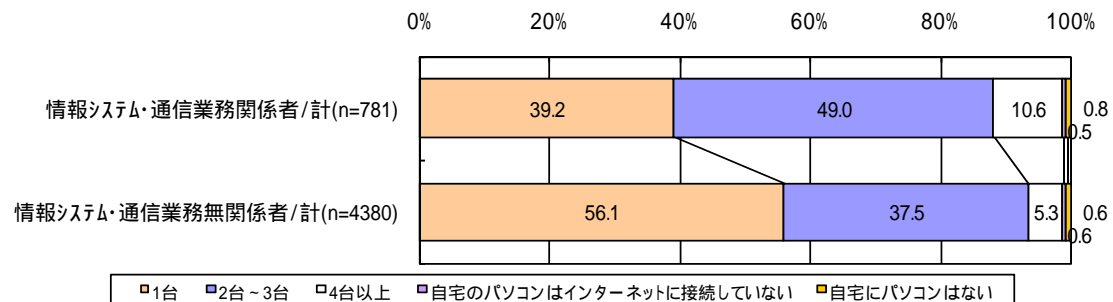
自宅でのインターネット接続PC台数

[回答者全体]



自宅でのインターネット接続PC台数

[業務別]



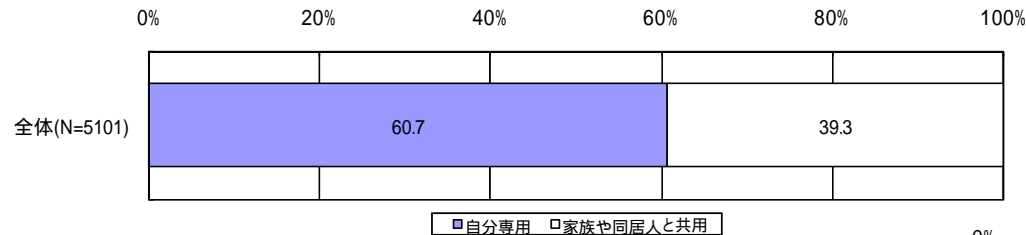
3.1.7 自宅でのインターネット接続PC専有の有無(1)

- 自宅インターネットに接続しているPCを保有している人*に、自分専用かどうか尋ねた。(複数所有の場合は、メイン利用しているPCについて回答を得た)

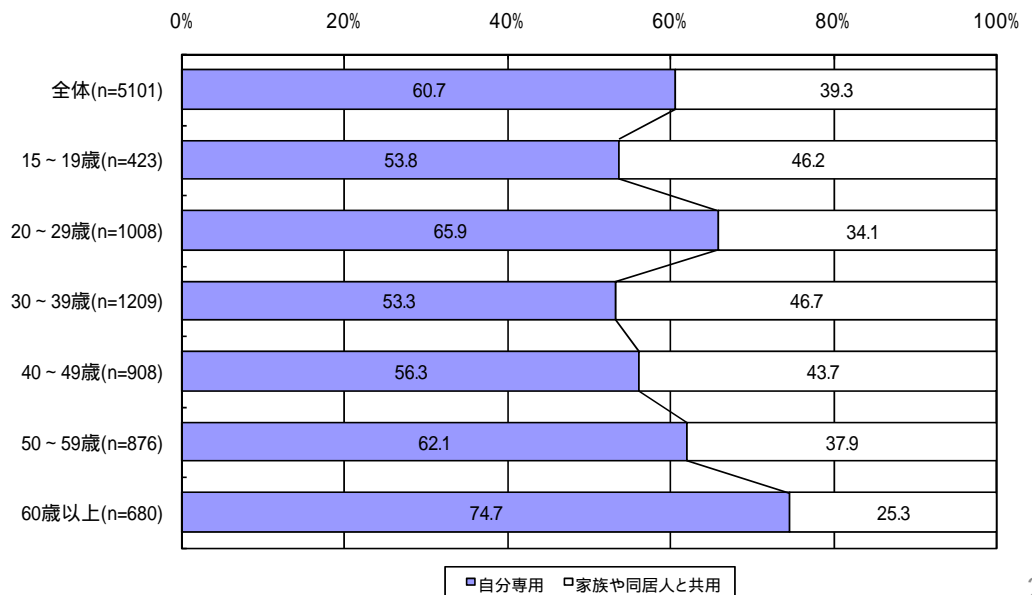
*('自宅のPCはインターネットに接続していない'、'自宅にPCはない'を除いた回答者)

- 全体では「自分専用」が60.7%、「家族や同居人と共用」は39.3%であった。
- [年代別]では、60代以上で「自分専用」が74.7%と最も多く、次いで20代が65.9%で続く。

自宅でのインターネット接続PC専有の有無
[インターネット接続PC保有者全体]



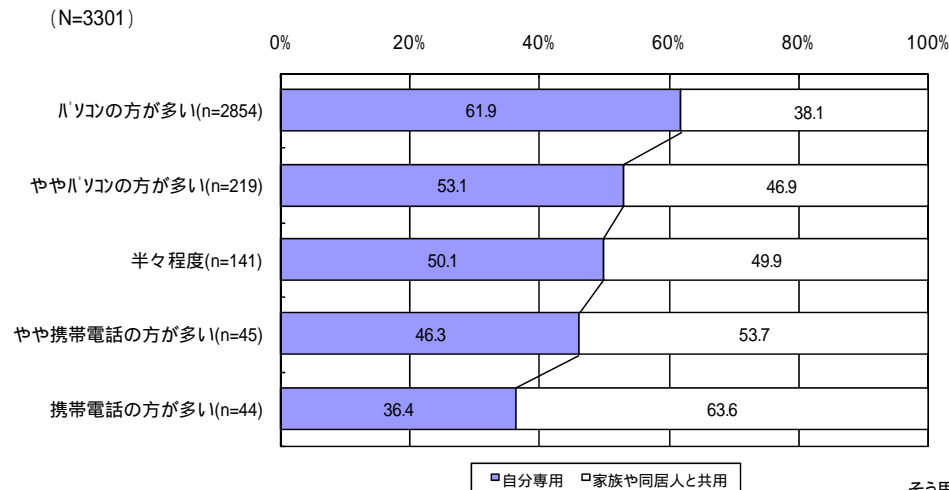
自宅でのインターネット接続PC専有の有無
[インターネット接続PC保有者全体] / [年代別]



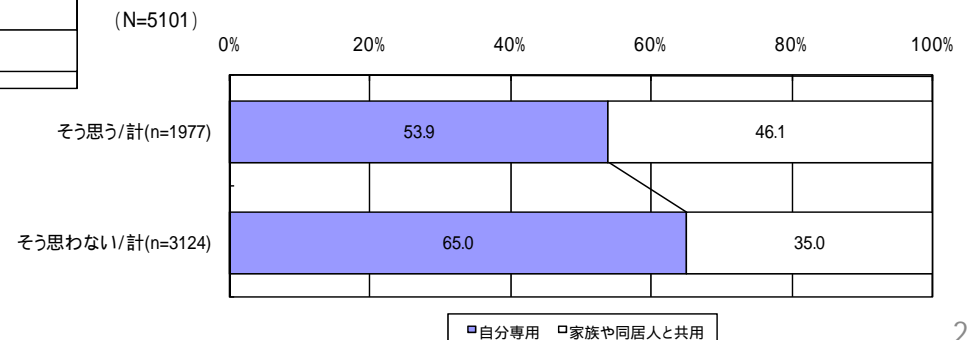
3.1.7 自宅でのインターネット接続PC専有の有無(2)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]では、インターネットでのサイト閲覧がPCよりも携帯電話を利用する頻度が高くなるほど、「家族や同居人と共用」の割合が多く、「携帯電話の方が多い」人では「自分専用」のPCを持っていないケースが6割を超えている。
- [情報セキュリティ被害に対する意識別]にみると、<情報セキュリティ被害という、具体的な被害イメージがわからない> に対し、「そう思う」(「そう思う」+「ややそう思う」と回答した人のほうが、「そう思わない」(「そう思わない」+「あまりそう思わない」)と回答した人よりも、「家族や同居人と共用」している率が高い。

自宅でのインターネット接続PC専有の有無
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



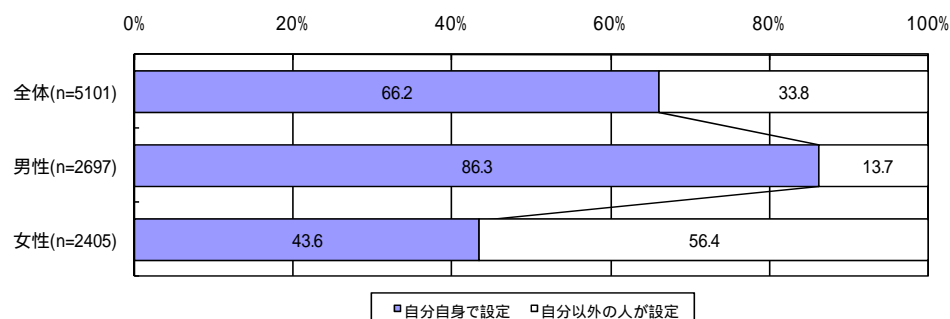
自宅でのインターネット接続PC専有の有無
[情報セキュリティ被害に対する意識
<情報セキュリティ被害のイメージがわからない>]



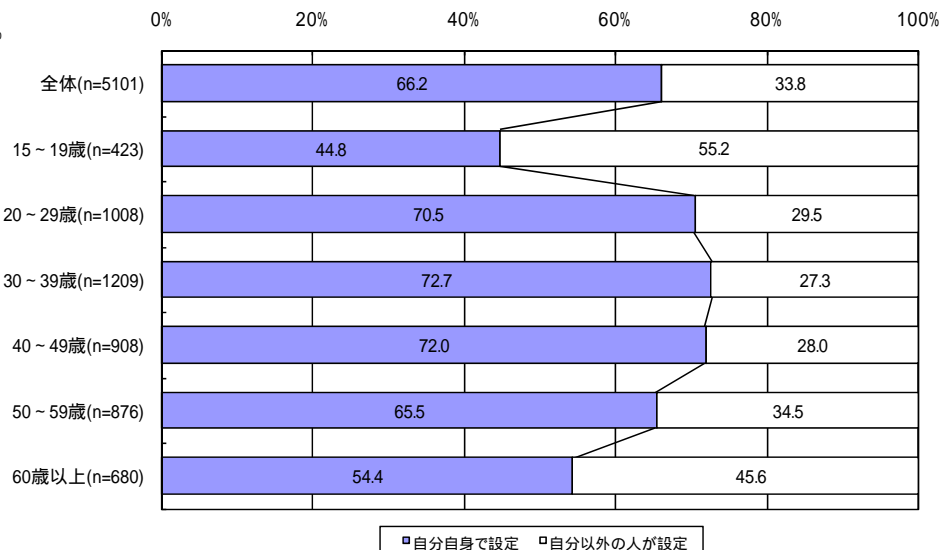
3.1.8 自宅でのPCインターネット接続実施経験(1)

- 自宅インターネットに接続しているPCを保有している人*に、インターネットへの接続設定の実施者を尋ねた。
*('自宅のPCはインターネットに接続していない'、'自宅にPCはない'を除いた回答者)
- 全体では「自分自身で設定」が66.2%、「自分以外の方が設定」は33.8%であった。
- [性別]にみると、男性では「自分自身で設定」が86.3%と圧倒的。女性は「自分以外の方が設定」が半数を超えている。
- [年代別]では、10代での「自分自身で設定」が44.8%と最も少ない。60代以上の過半数は「自分自身で設定」している。

自宅でのインターネット接続設定の実施有無
[インターネット接続PC保有者全体] / [性別]



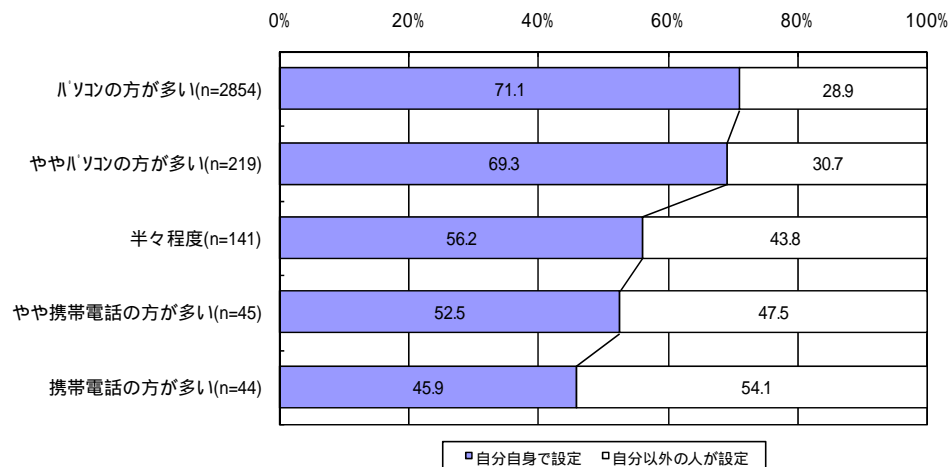
自宅でのインターネット接続設定の実施有無
[年代別]



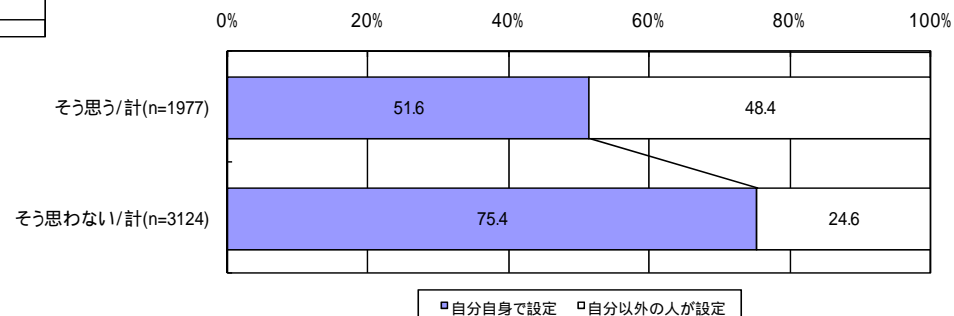
3.1.8 自宅でのPCインターネット接続実施経験(2)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]では、インターネットでのサイト閲覧がPCよりも携帯電話を利用する頻度が高くなるほど、「自分以外の方が設定」の割合が多く、「携帯電話の方が多い」人では「自分以外の方が設定」したケースが半数を超えている。
- [情報セキュリティ被害に対する意識別]にみると、<情報セキュリティ被害という、具体的な被害イメージがわからない> に対し、「そう思う」(「そう思う」+「ややそう思う」と回答した人のほうが、「そう思わない」(「そう思わない」+「あまりそう思わない」と回答した人よりも、「自分以外の方が設定」した率が高い。

自宅でのインターネット接続設定の実施有無
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



自宅でのインターネット接続設定の実施有無
[情報セキュリティ被害に対する意識
<情報セキュリティ被害のイメージがわからない>]

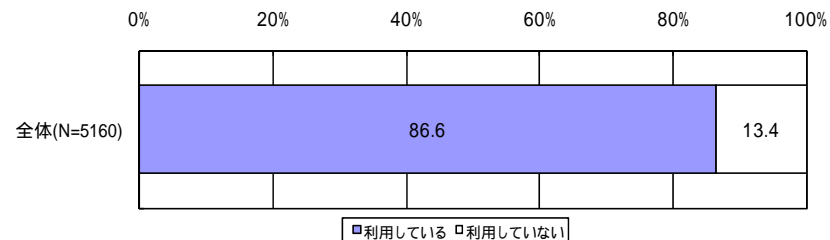


3.1.9 携帯電話インターネットの利用状況(1)

- 回答者全員に携帯電話でのインターネット利用状況を尋ねた。
- 全体では「メール」の利用は86.6%、「サイト閲覧」は64.7%に達している。
- [年代別]では、「メール」の利用は50代までは8割を超えているが、60代以上では6割強にとどまる。「サイト閲覧」は、10代、20代では8割を超えているが、30代以上から徐々に減少し、60代以上では4割に満たない。携帯電話での「サイト閲覧」利用には、年代差が大きいことがわかる。

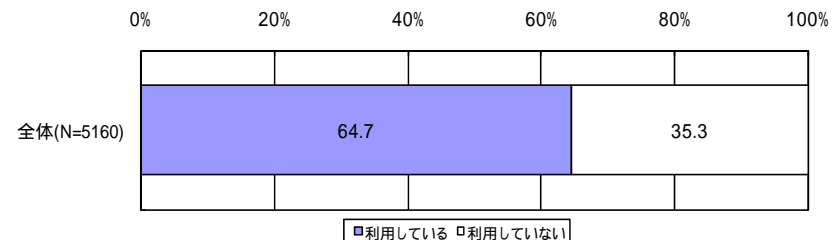
携帯電話インターネットの利用状況<メール>

[回答者全体]



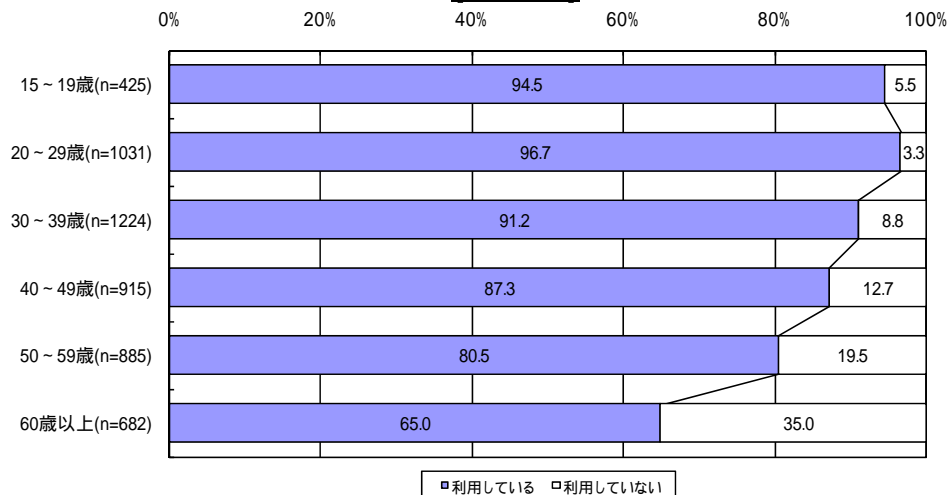
携帯電話インターネットの利用状況<サイト閲覧>

[回答者全体]



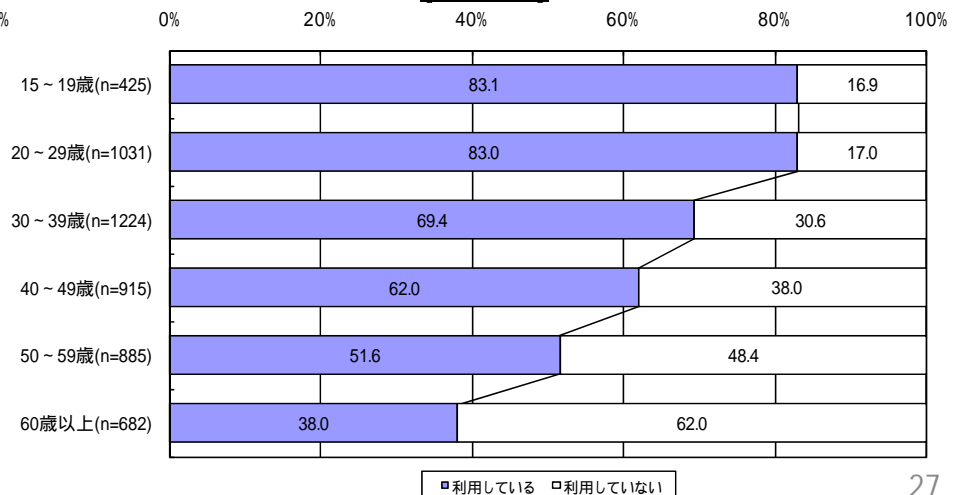
携帯電話インターネットの利用状況<メール>

[年代別]



携帯電話インターネットの利用状況<サイト閲覧>

[年代別]

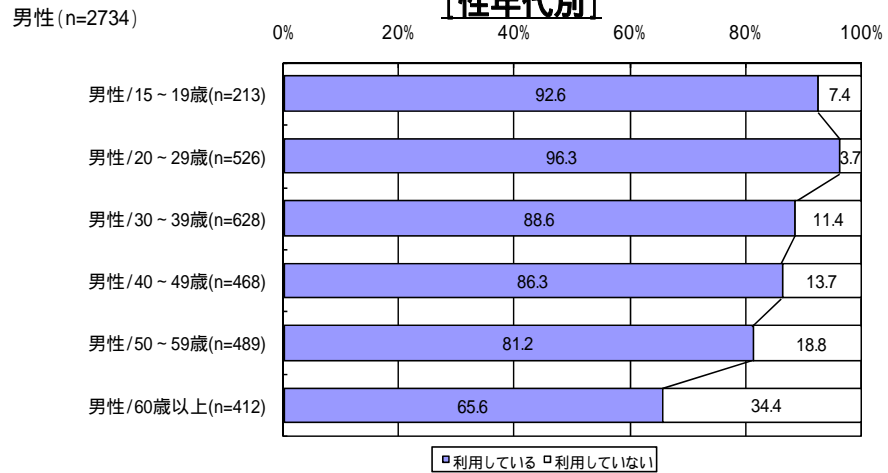


3.1.9 携帯電話インターネットの利用状況(2)

- [性年代別]にみると、「メール」の利用には、性年代による差はあまりみられない。
- 「サイト閲覧」は、10代女性での利用率が最も高く86.5%に達している。20代では男女差はほとんどないが、30代以上では、男性のほうが女性よりも携帯電話で「サイト閲覧」の利用率が上回っており、10代とは男女比が逆転している。

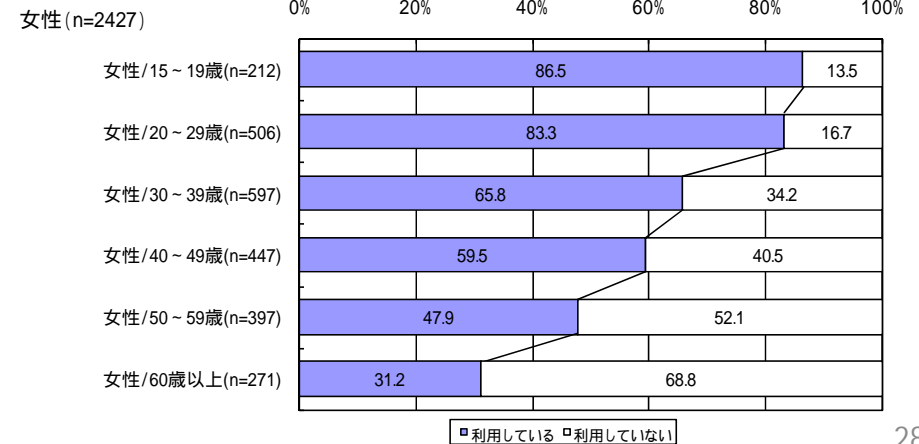
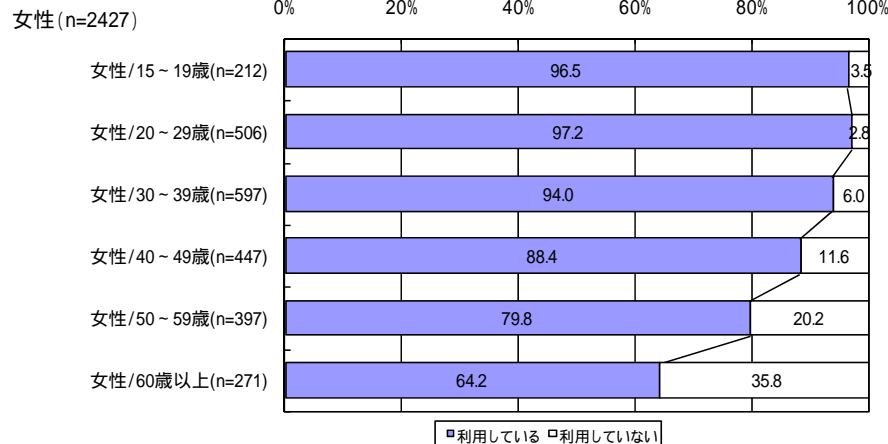
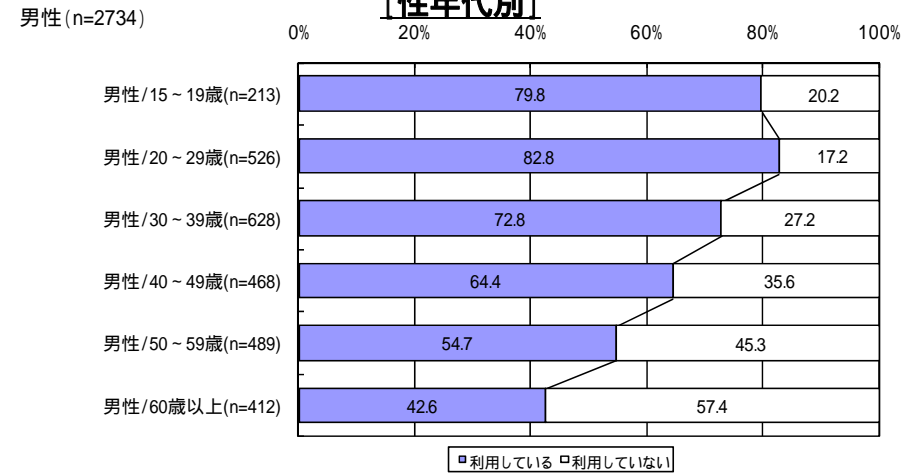
携帯電話インターネットの利用状況<メール>

[性年代別]



携帯電話インターネットの利用状況<サイト閲覧>

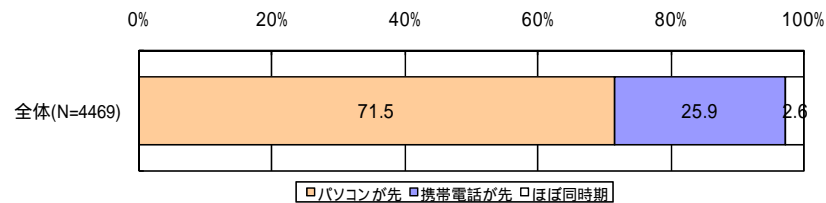
[性年代別]



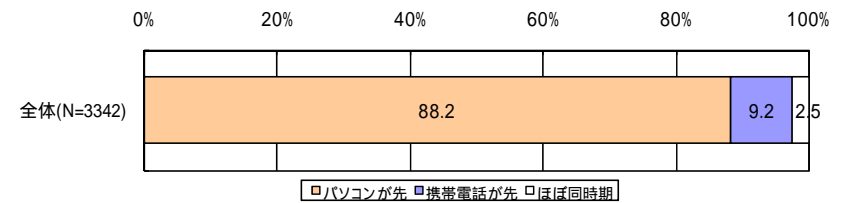
3.1.10 インターネット利用開始時期比較(PC-携帯電話)(1)

- 携帯電話で「メール」もしくは「サイト閲覧」を利用している人に、利用開始時期がPCと比較してどちらが早かったか尋ねた。
- 「メール」の利用に関しては「PCが先」が7割、「携帯電話が先」は25.9%、「ほぼ同時期」は2.6%であった。
- 「サイト閲覧」に関しては、9割弱が「PCが先」と回答している。「携帯電話が先」は1割弱、「ほぼ同時期」は「メール」と同様2.5%であった。
- [性別]にみると、「メール」の利用に関しては、女性で「携帯電話が先」という人が男性よりも多い。「サイト閲覧」でも、女性のほうが「携帯電話が先」の人がやや多いが、その差はわずかである。

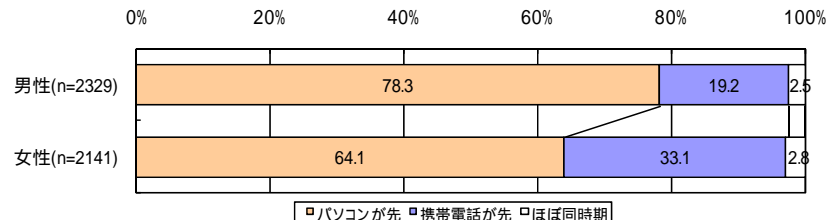
インターネットの利用開始時期比較<メール>
[携帯電話<メール>利用者全体]



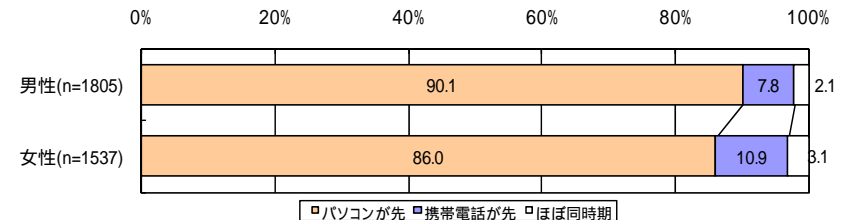
インターネットの利用開始時期比較<サイト閲覧>
[携帯電話<サイト閲覧>利用者全体]



インターネットの利用開始時期比較<メール>
[携帯電話<メール>利用者/性別]



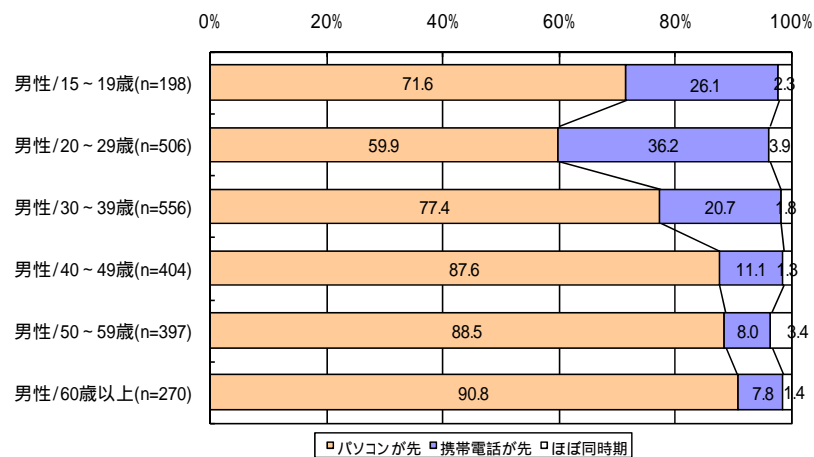
インターネットの利用開始時期比較<サイト閲覧>
[携帯電話<サイト閲覧>利用者/性別]



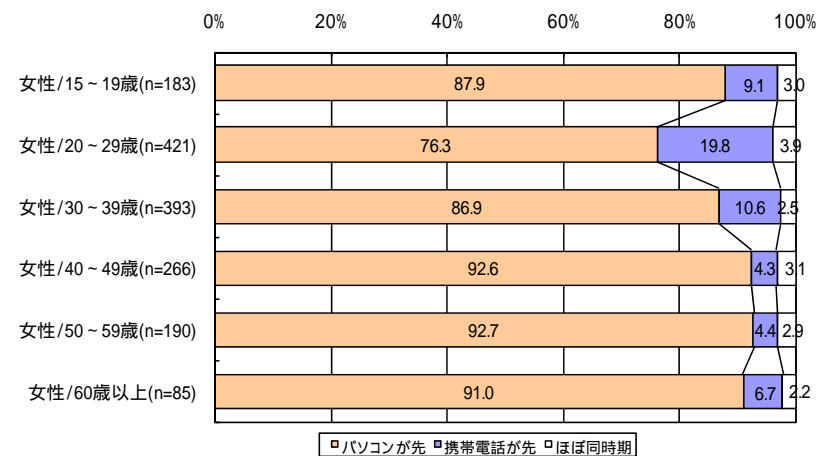
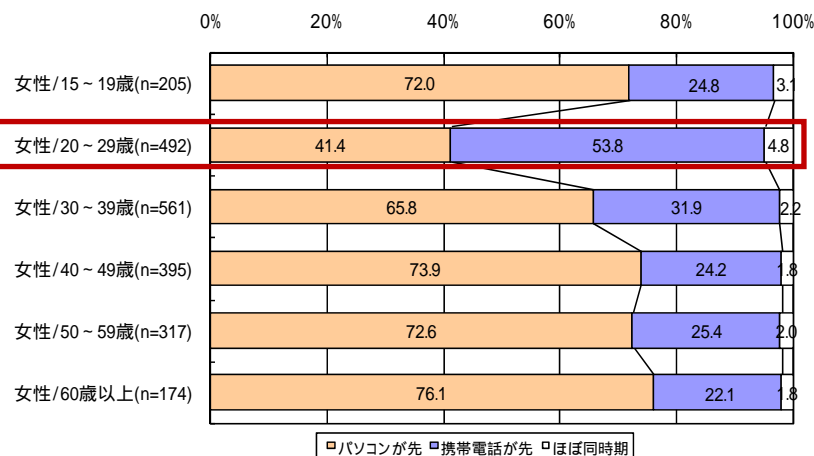
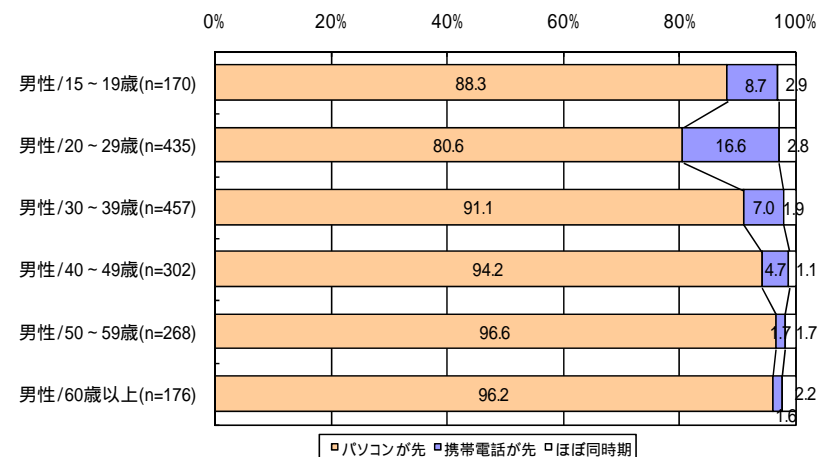
3.1.10 インターネット利用開始時期比較(PC-携帯電話)(2)

- [性年代別]にみると、「メール」は、20代女性の過半数が「携帯電話が先」と回答しており、他の世代と比較して突出している。
- 「サイト閲覧」でも、「携帯電話が先」は20代に多く、20代女性では2割近くに上っている。

インターネットの利用開始時期比較<メール>
[携帯電話<メール>利用者/性年代別]



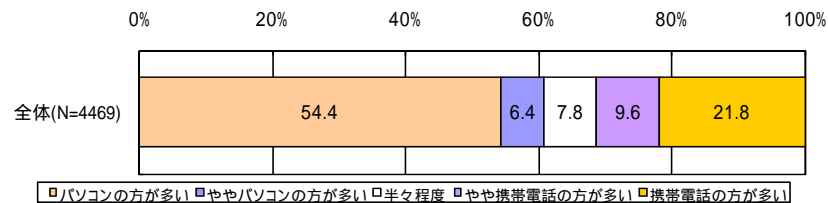
インターネットの利用開始時期比較<サイト閲覧>
[携帯電話<サイト閲覧>利用者/性年代別]



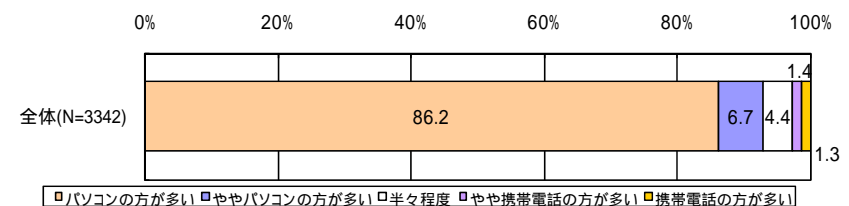
3.1.11 インターネット利用頻度比較(PC-携帯電話)(1)

- 携帯電話で「メール」もしくは「サイト閲覧」を利用している人に、利用頻度がPCと比較してどちらが多いか尋ねた。
- 「メール」の利用に関しては「PCの方が多い」が54.4%と半数に及び一方で、「携帯電話の方が多い」も21.8%に達している。
- 「サイト閲覧」に関しては、92.9%がPCの方が多い(「PCの方が多い」+「ややPCの方が多い」)、携帯電話からの利用がメインの人は少数派である。
- [性別]にみると、「メール」の利用に関しては、男性では「PCの方が多い」が多数派となっているが、女性ではPCと携帯電話の利用比率は、ほぼ半々となっている。
- 「サイト閲覧」では、やや男性のほうがPCメイン利用が多いが、男女差はわずかである。

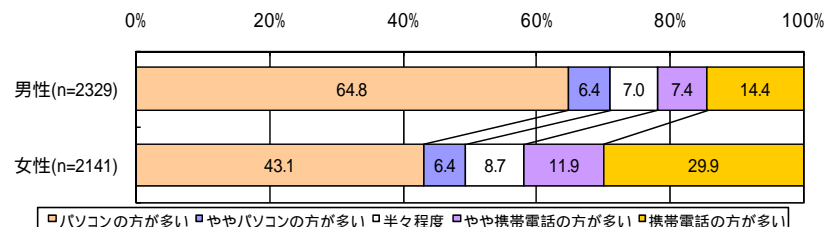
インターネットの利用頻度比較<メール>
[携帯電話<メール>利用者全体]



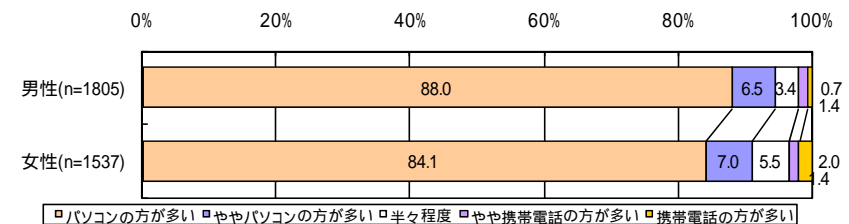
インターネットの利用頻度比較<サイト閲覧>
[携帯電話<サイト閲覧>利用者全体]



インターネットの利用頻度比較<メール>
[携帯電話<メール>利用者/性別]



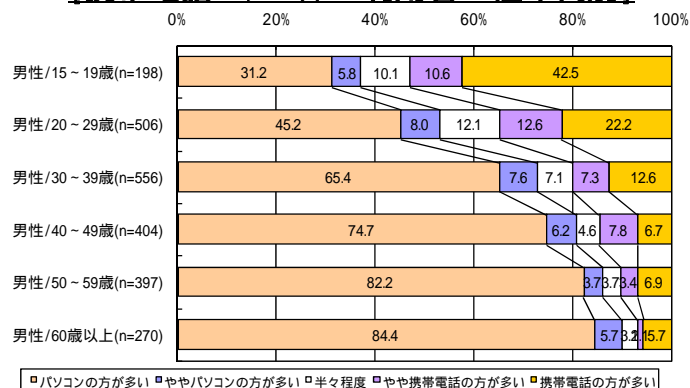
インターネットの利用頻度比較<サイト閲覧>
[携帯電話<サイト閲覧>利用者/性別]



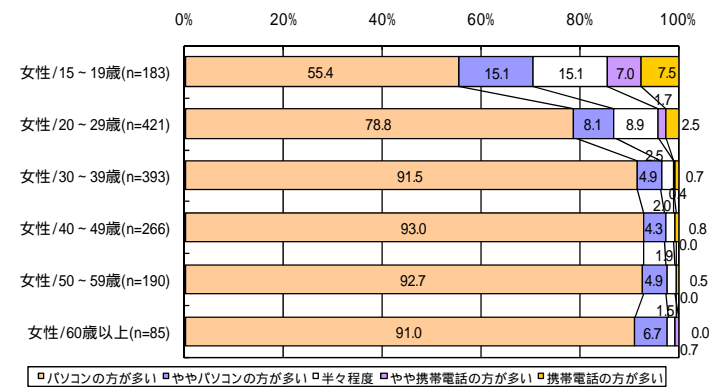
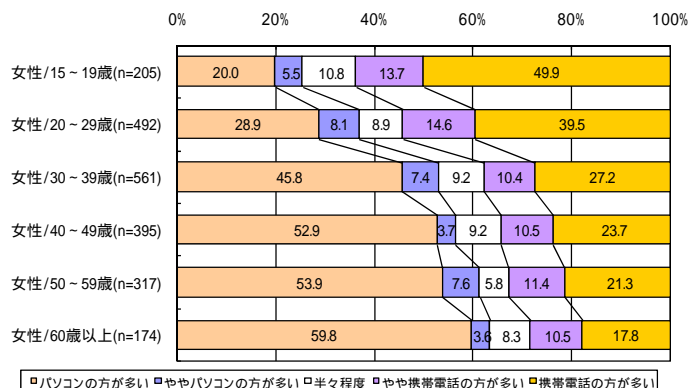
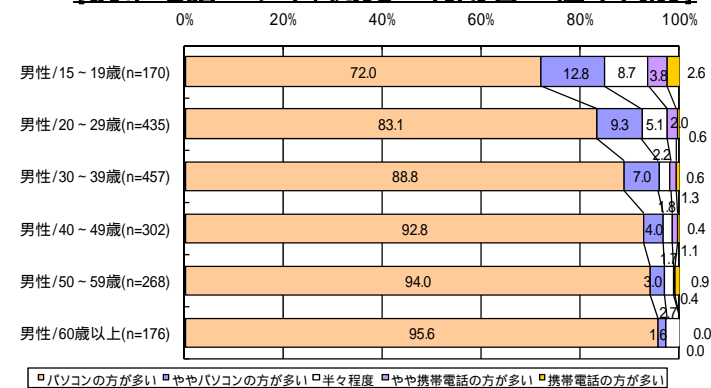
3.1.11 インターネット利用頻度比較(PC-携帯電話)(2)

- [性年代別]にみると、「メール」は、10代女性、10代男性、20代女性で携帯電話からの利用がメイン(「携帯電話の方が多い」+「やや携帯電話の方が多い」)の人が過半数に達している。以降、年代が上がるにつれてPCメイン利用者が増えていく。
- 「サイト閲覧」は、10代女性でPCと携帯電話が「半々程度」から「携帯電話の方が多い」の合計が29.6%と3割近い。

インターネットの利用頻度比較<メール>
[携帯電話<メール>利用者/性年代別]



インターネットの利用頻度比較<サイト閲覧>
[携帯電話<サイト閲覧>利用者/性年代別]

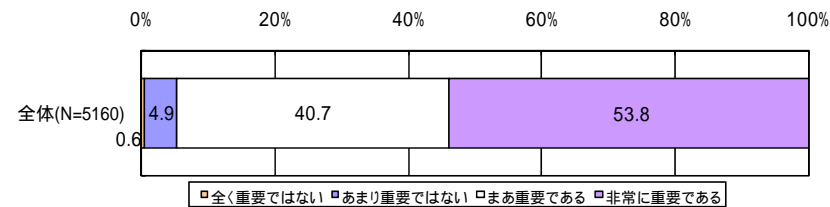


3.2. セキュリティ上の脅威に対する認識

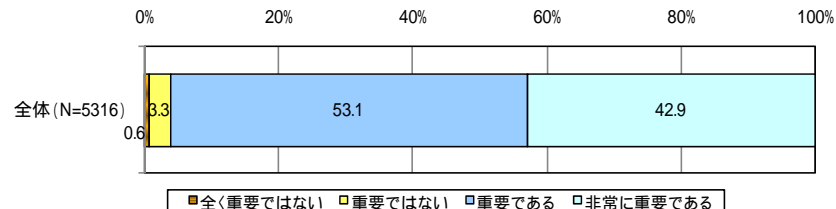
3.2.1 情報セキュリティに対する考え(1)

- 回答者全員に情報セキュリティに対する意識について尋ねた。
- 全体では「非常に重要である」が53.8%と最も多く、次いで「まあ重要である」が40.7%。
- 前回2007年3月調査時と比較すると、情報セキュリティに対する意識として「非常に重要である」の回答比率が高まっている。ただし、設問形式が同一ではないため単純比較はできない。
- [年代別]では、10代で「非常に重要である」が38.0%と最も少なくなっており、「まあ重要である」が過半数を占める。また、10代では「全く重要でない」が1.4%と他の年代よりも多く、情報セキュリティに対する意識は他の世代よりもやや低い傾向にある。

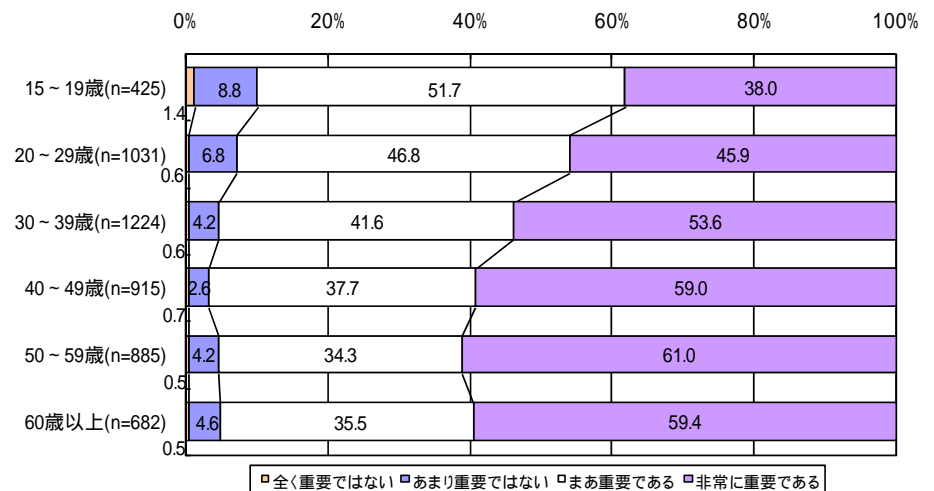
情報セキュリティに対する意識
[回答者全体]



情報セキュリティに対する意識
[回答者全体 / 2007年3月調査との比較]



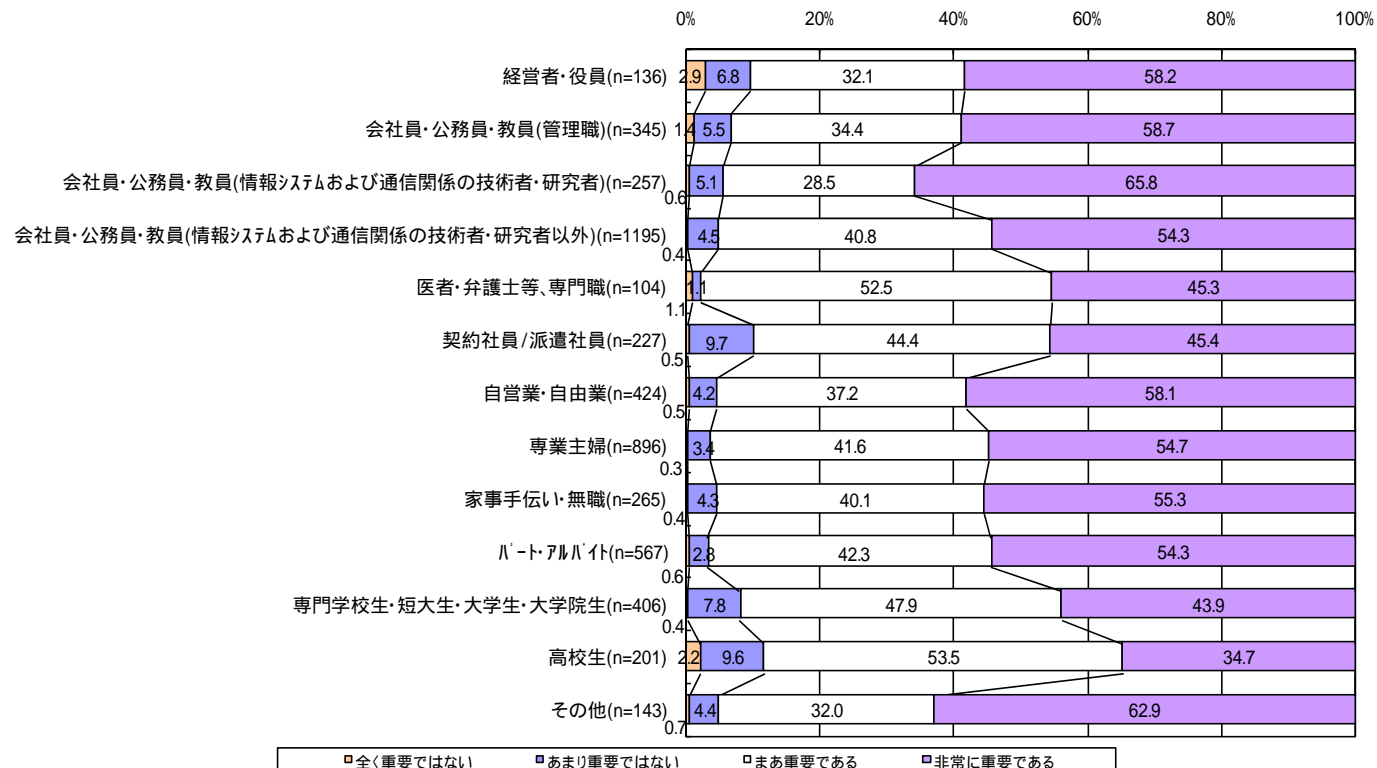
情報セキュリティに対する意識
[年代別]



3.2.1 情報セキュリティに対する考え(2)

- [職業別]では、「会社員・公務員・教員(情報システム及び通信関係の技術者・研究者)」での意識が最も高くなっており、「非常に重要である」は65.8%に上っている。
- 逆に「非常に重要である」が最も少ないのは「高校生」の34.7%、次いで「専門学校生・短大生・大学生・大学院生」の43.9%と、学生における情報セキュリティに対する意識は低い結果となった。
- また、「契約社員/派遣社員」では、「非常に重要」と「まあ重要」が二分している。

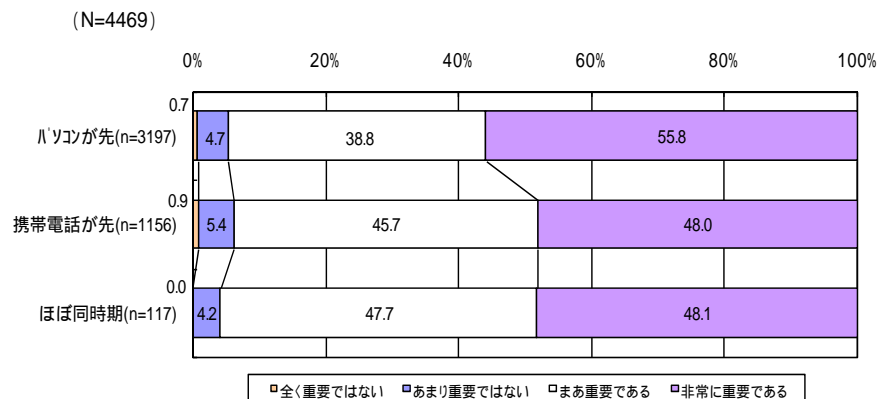
情報セキュリティに対する意識
[職業別]



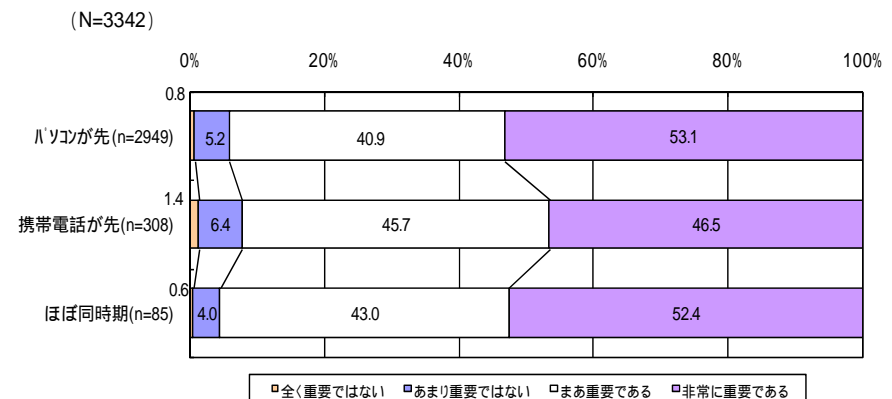
3.2.2 情報セキュリティに対する考え(3)

- [PCと携帯電話<メール>利用開始時期別]にみると、メールの利用は「PCが先」の人で「非常に重要である」が55.8%と最も多い。
- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用開始時期別]では、インターネットでのサイト閲覧がPCよりも「携帯電話が先」の人で、「非常に重要である」が46.5%と半数を下回っており、「重要でない」(「全く重要でない」+「あまり重要でない」)と考える人が7.8%と1割近い。

情報セキュリティに対する意識
[PCと携帯電話<メール>利用開始時期別]



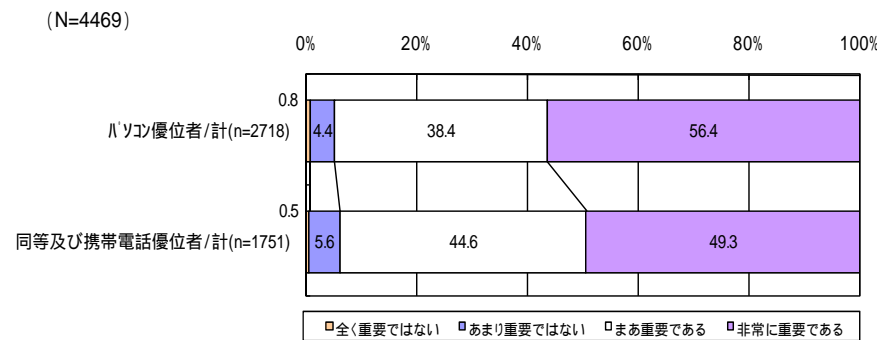
情報セキュリティに対する意識
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用開始時期別]



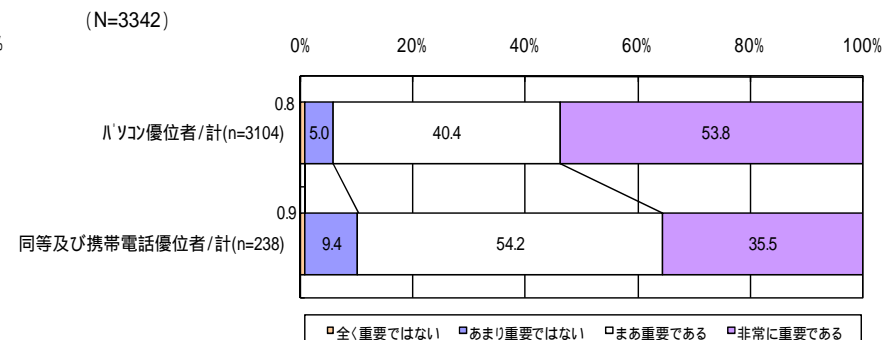
3.2.2 情報セキュリティに対する考え(4)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]では、「PC優位者」(「PCの方が多い」+「ややPCの方が多い」)に対し、「(PCと)同等及び携帯電話優位者」(「半々程度」+「やや携帯電話の方が多い」+「携帯電話の方が多い」)では、「非常に重要である」が35.5%、「まあ重要である」が54.2%と回答比率が逆転し、「あまり重要ではない」が1割近くに及ぶなど、情報セキュリティに対する意識に隔たりがある。
- [PCと携帯電話<メール>利用頻度別]では、<サイト閲覧>頻度ほど、「PC優位者」と「(PCと)同等及び携帯電話優位者」間に差はみられない。

情報セキュリティに対する意識
[PCと携帯電話<メール>利用頻度別]



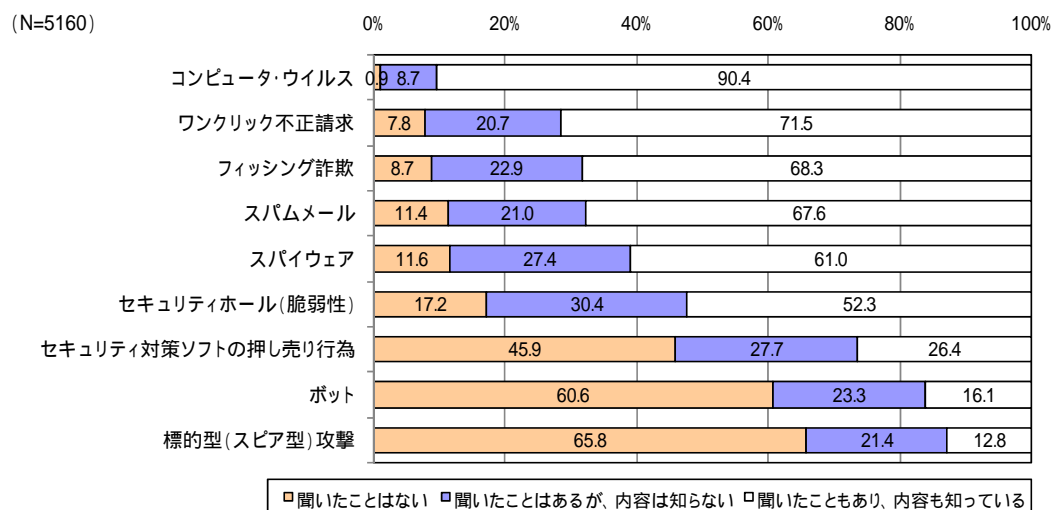
情報セキュリティに対する意識
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



3.2.3 情報セキュリティに関する事象の認知度(1)

- 回答者全員に情報セキュリティに関する言葉について、聞いたことがあるか、事象を知っているかについて尋ねた。
- 「コンピュータ・ウイルス」の認知度が最も高く、事象の認知(「聞いたこともあり、内容も知っている」)が90.4%に達する。
- 「フィッシング詐欺」や「ワンクリック不正請求」は言葉の認知(「聞いたことはあるが、内容は知らない」)まで含めると9割を超えているが、事象の認知は7割前後にとどまる。
- 「標的型(スパイ型)攻撃」と「ボット」は、「聞いたことはない」が6割に上り、事象の認知は1割強にとどまる。また、「セキュリティ対策ソフトの押し売り行為」についても、「聞いたことはない」が45.9%と半数近くに及び、事象の認知は3割に満たない。

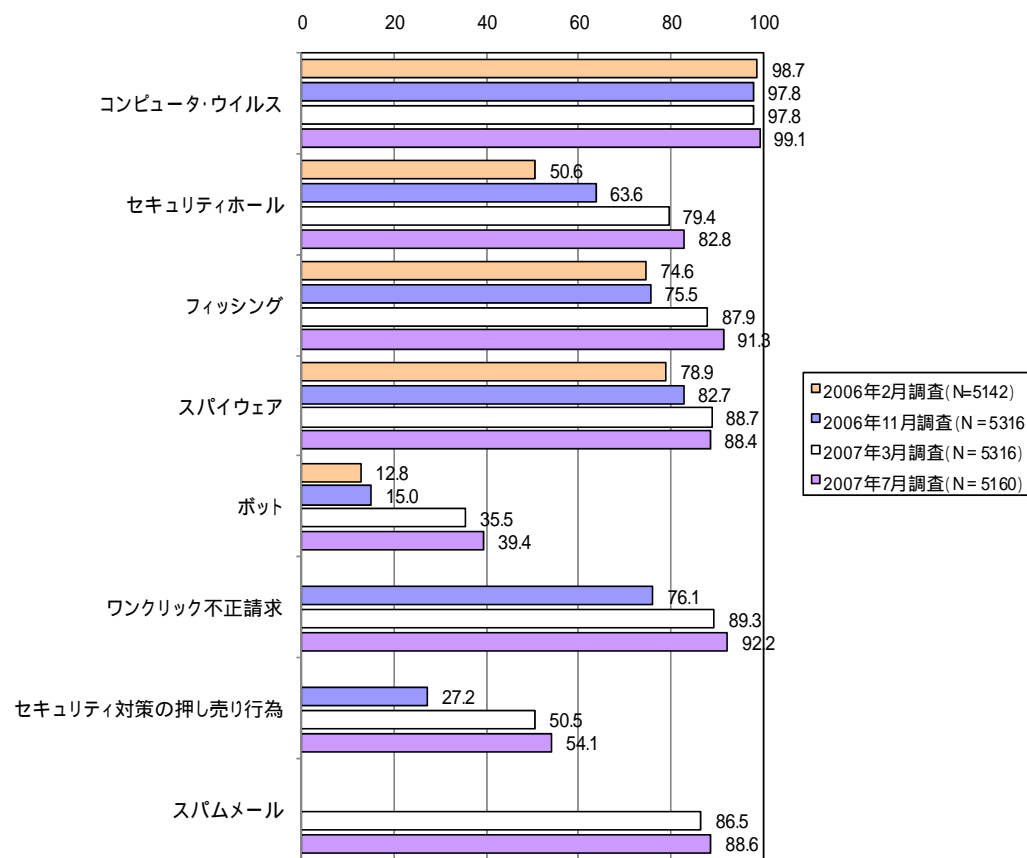
情報セキュリティに関する事象の認知度
[回答者全体]



3.2.3 情報セキュリティに関する事象の認知度(2)

- 情報セキュリティに関する事象の言葉の認知(「聞いたことはあるが、内容は知らない」+「聞いたこともあり、内容も知っている」)について、過去調査の類似設問と参考比較を行った。
- 設問形式が同一ではないため単純比較はできないが、今回調査での言葉の認知度は、前回調査(2007年3月調査)をも上回る結果となった。事象の言葉の認知度は徐々に上昇してきているものと推測される。

情報セキュリティに関する事象の認知度<言葉の認知>
[経年比較]

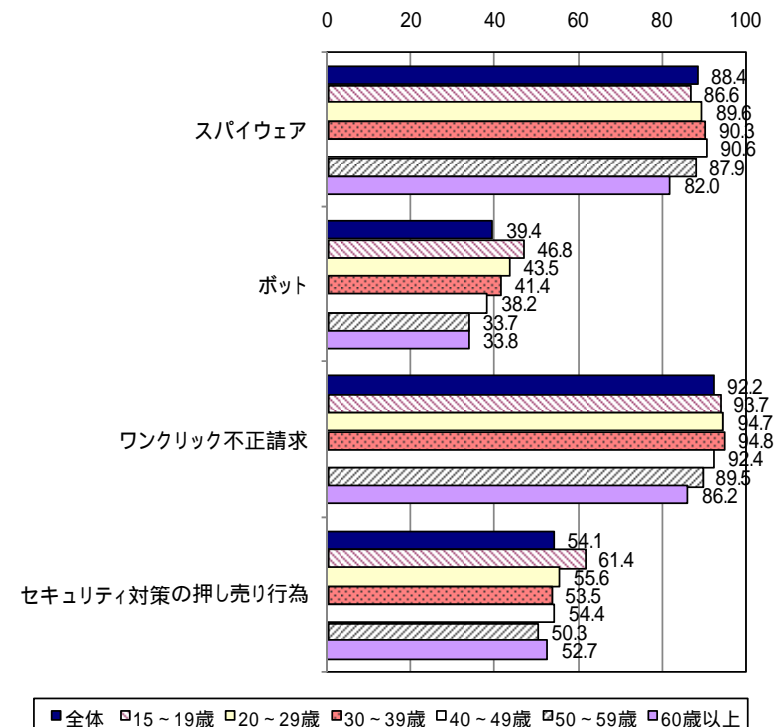
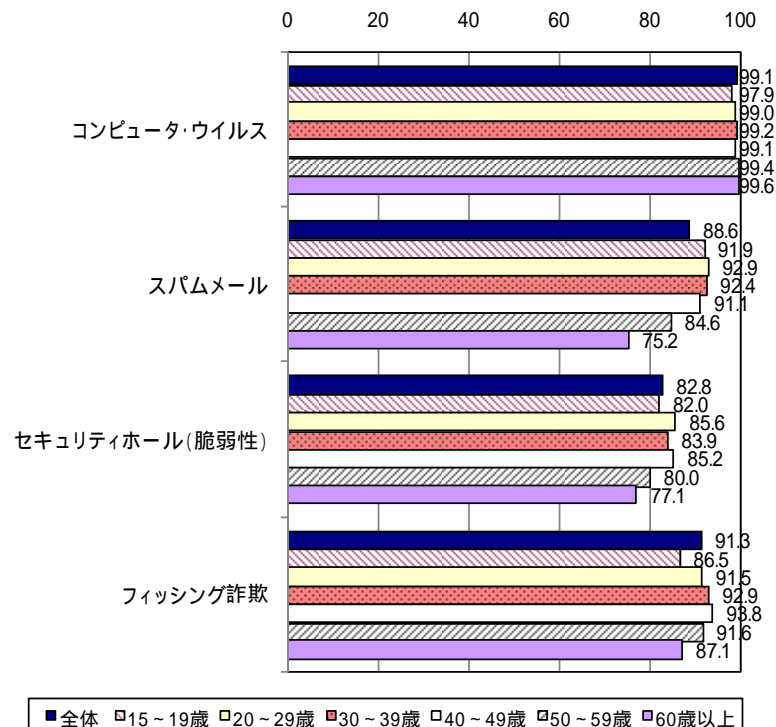


3.2.3 情報セキュリティに関する事象の認知度(3)

- 言葉の認知(「聞いたことはあるが、内容は知らない」+「聞いたこともあり、内容も知っている」)を[年代別]でみると、「スパムメール」は10代~40代までは9割を超えているが、50代で8割、60代以上では7割まで下がる。
- 「ボット」、「セキュリティ対策の押し売り行為」の認知は、10代が最も高く、年代が上がるほど認知度はやや下がる。

情報セキュリティに関する事象の認知度<言葉の認知>
[年代別]

(N=5160)

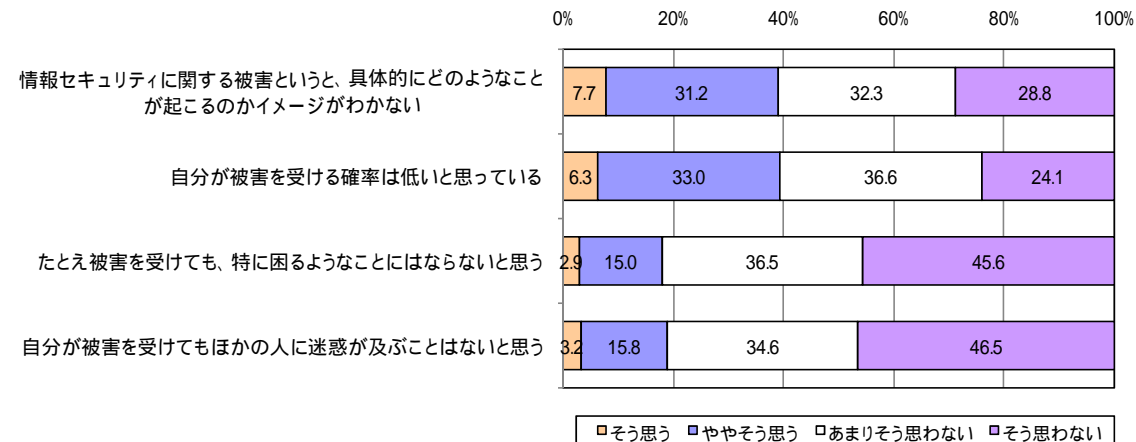


3.2.4 情報セキュリティに関する被害に対する意識(1)

- 回答者全員に情報セキュリティに関する被害に対する意識について尋ねた。
- 全体の約4割が、「具体的な被害イメージがわからない」、「自分が被害を受ける確率は低いと思う」(それぞれ「そう思う」+「ややそう思う」合計)と回答している。
- また、仮に自分が被害を受けたとした場合に「特に困ることにはならないと思う」、「他の人に迷惑が及ぶことはないと思う」(それぞれ「そう思う」+「ややそう思う」合計)という人は、それぞれ2割弱であった。

情報セキュリティに関する被害に対する意識
[回答者全体]

(N=5160)



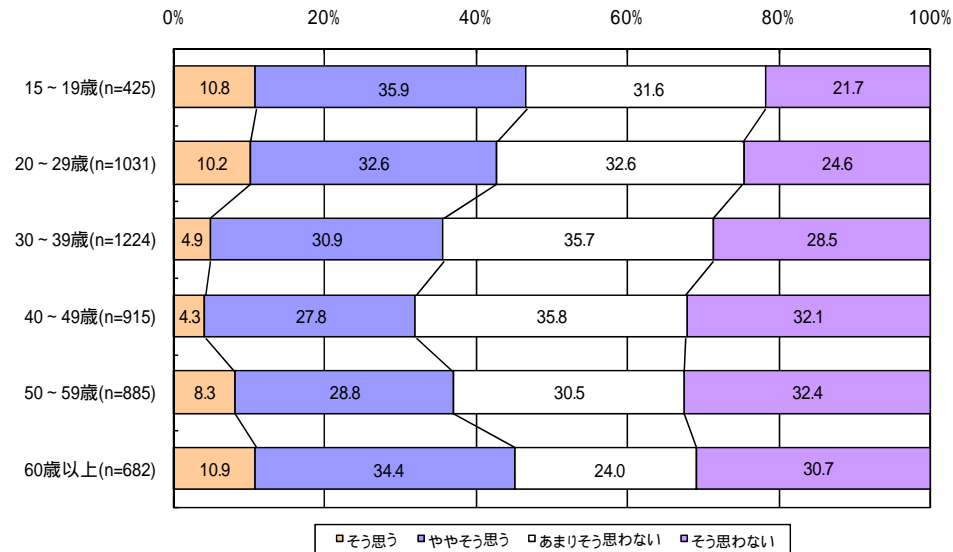
3.2.4 情報セキュリティに関する被害に対する意識(2)

- 情報セキュリティに関する被害に対する意識のうち、「具体的な被害イメージがわからない」について、[年代別]にみると、10代が最も「そう思う」(「そう思う」+「まあそう思う」)と回答した人が多く46.7%、次いで60代以上が45.3%、20代が42.8%で続く。
- なお、「自分が被害を受ける確率は低いと思っている」、「たとえ被害を受けても、特に困るようなことにはならないと思う」、「自分が被害を受けてもほかの人に迷惑が及ぶことはないと思う」に関しては、大きな年代差はみられない。

<情報セキュリティに関する被害という、具体的にどのようなことが起こるのかイメージがわからない>

情報セキュリティに関する被害に対する意識
[年代別]

(N=5160)

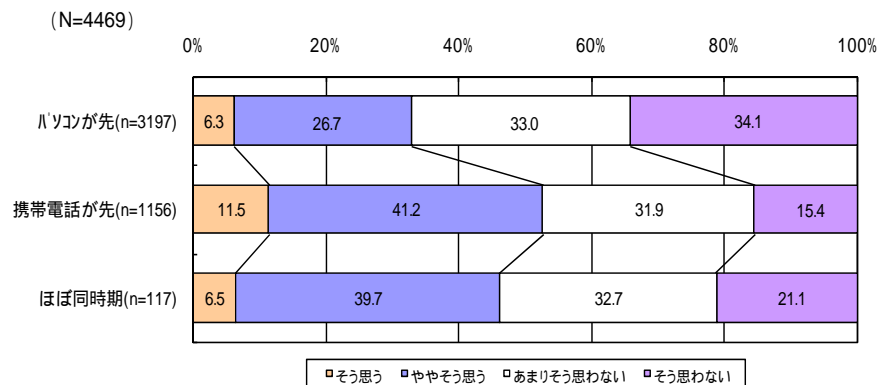


3.2.4 情報セキュリティに関する被害に対する意識(3)

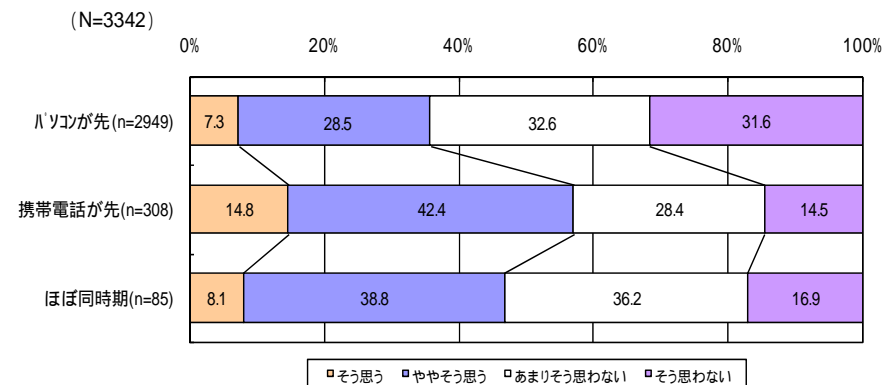
- 情報セキュリティに関する被害に対する意識のうち、「具体的な被害イメージがわからない」について、[PCと携帯電話<メール>利用開始時期別]及び[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用開始時期別]にみると、どちらも「携帯電話が先」で「そう思う」の回答が過半数に達しており、「PCが先」を大きく上回っている。
- なお、「自分が被害を受ける確率は低いと思っている」、「たとえ被害を受けても、特に困るようなことにはならないと思う」、「自分が被害を受けてもほかの人に迷惑が及ぶことはないと思う」に関しては、大きな年代差はみられない。

<情報セキュリティに関する被害という、具体的にどのようなことが起こるのかイメージがわからない>

情報セキュリティに関する被害に対する意識
[PCと携帯電話<メール>利用開始時期別]



情報セキュリティに関する被害に対する意識
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用開始時期別]

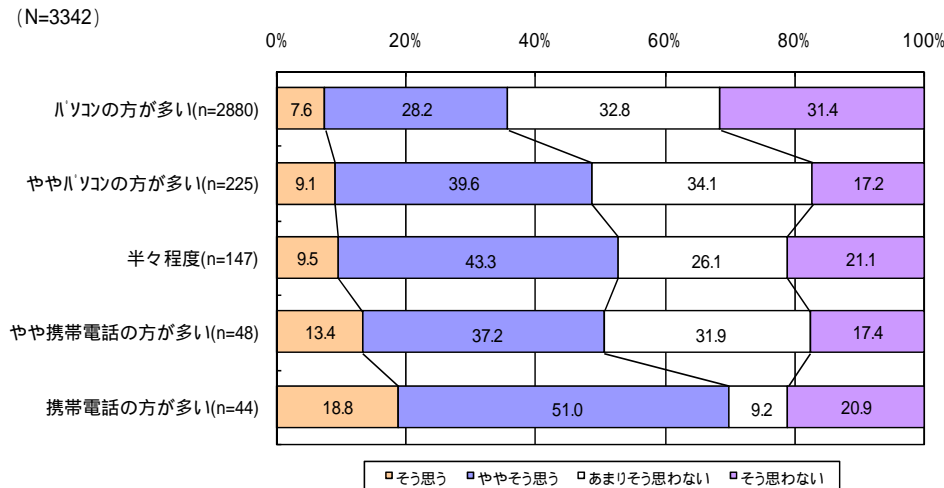


3.2.4 情報セキュリティに関する被害に対する意識(4)

- 情報セキュリティに関する被害に対する意識のうち、「具体的な被害イメージがわからない」について、[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]にみると、サイト閲覧が「携帯電話の方が多い」人で「そう思う」人の割合が多くなっている。
- [PCと携帯電話<メール>利用頻度別]による差はあまりない。
- なお、「自分が被害を受ける確率は低いと思っている」、「たとえ被害を受けても、特に困るようなことにはならないと思う」、「自分が被害を受けてもほかの人に迷惑が及ぶことはないと思う」に関しては、大きな差はみられない。

<情報セキュリティに関する被害というと、具体的にどのようなことが起こるのかイメージがわからない>

情報セキュリティに関する被害に対する意識
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]

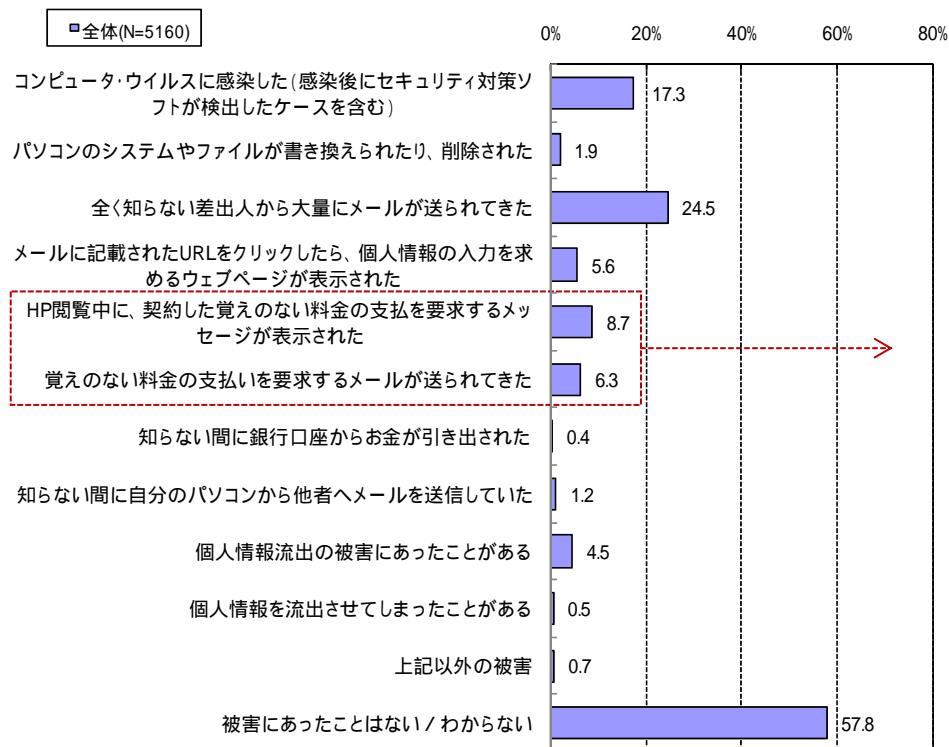


3.3. 情報セキュリティに対する行動実態

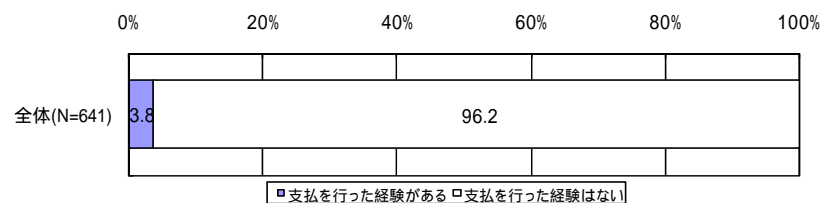
3.3.1 情報セキュリティに関する被害状況(1)

- 回答者全員に情報セキュリティに関する被害経験について尋ねた。
- 「全く知らない差出人から大量にメールが送られてきた」が24.5%で最も多く、次いで「コンピュータ・ウイルスに感染した(感染後にセキュリティ対策ソフトが検出したケースを含む)」が17.3%で続く。
- 「HP閲覧中に、契約した覚えのない料金の支払いを要求するメッセージが表示された」、「覚えのない料金の支払いを要求するメールが送られてきた」経験がある人は、それぞれ8.7%、6.3%であった。このうち、実際に支払いを行った人は3.8%であった。

情報セキュリティに関する被害状況
[回答者全体]



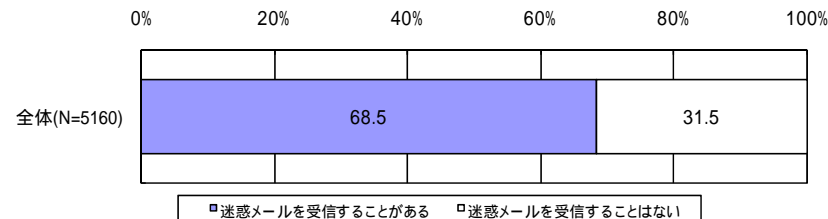
情報セキュリティに関する被害状況
(支払経験の有無)
[料金支払い要求メッセージ表示経験者及び支払い要求メール受信経験者]



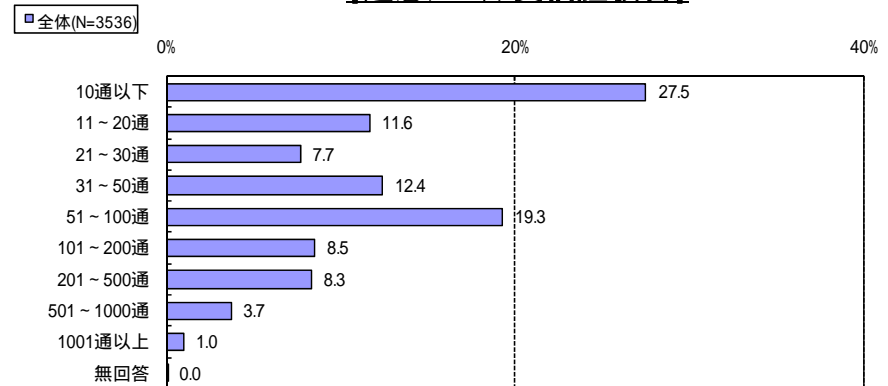
3.3.1 情報セキュリティに関する被害状況(2)

- 回答者全員にPCでの迷惑メール受信経験について尋ねた。
- 「迷惑メールを受信することがある」は68.5%、「受信することはない」は31.5%であった。
- 「迷惑メールを受信することがある」人に、1週間あたりの受信通数を尋ねたところ、「10通以下」が27.5%で最も多く、次いで「51～100通」が19.3%と受信通数は分散している。

PCでの迷惑メール受信経験
[回答者全体]



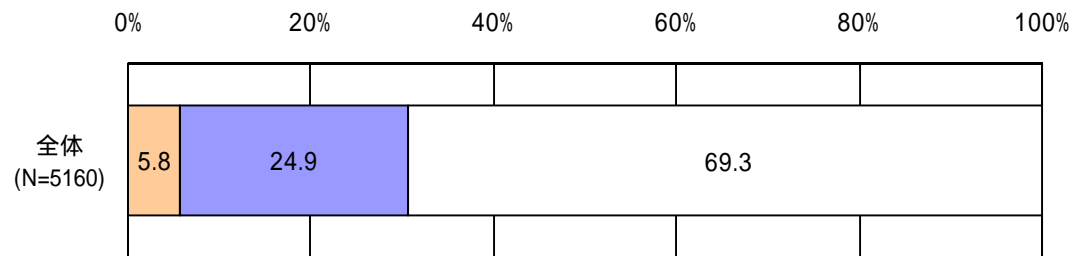
1週間あたりのPCでの迷惑メール受信通数
[迷惑メール受信経験者]



3.3.1 情報セキュリティに関する被害状況(3)

- 回答者全員に、PCインターネット利用中にセキュリティ対策ソフトのダウンロード要請メッセージが表示された経験の有無、また、その際のダウンロード及び購入経験の有無について尋ねた。
- 「メッセージが表示された経験がある」は、全体の30.7%。「ダウンロード及び購入した」人は全体の5.8%であった。
- なお、「メッセージが表示された経験がある」人のうち、「ダウンロード及び購入した」人は19.0%と2割近くを占める。

セキュリティ対策ソフトの押し売り行為遭遇経験
[回答者全体]



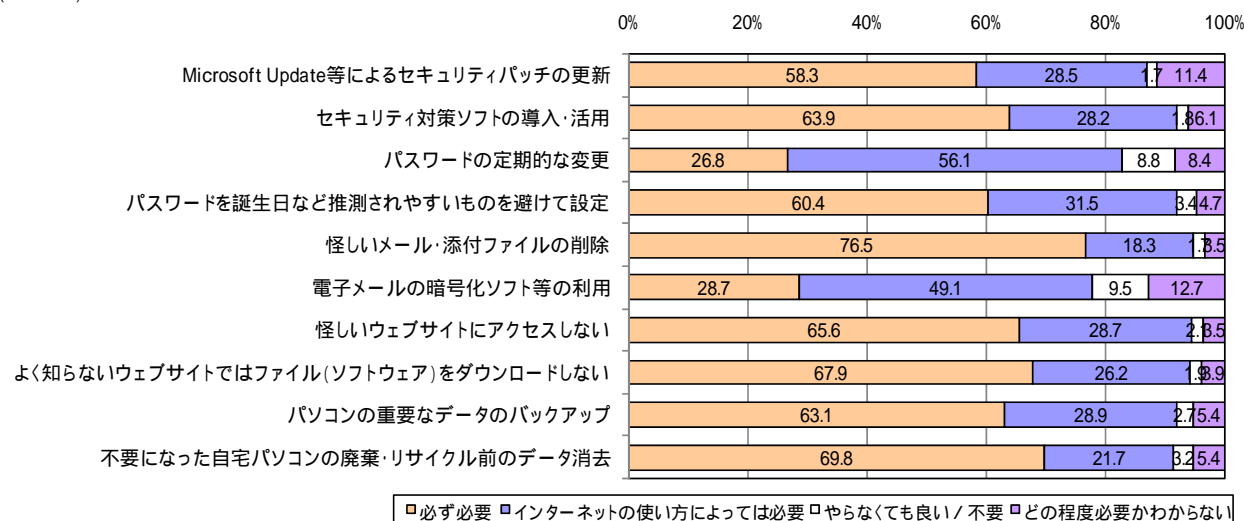
- メッセージが表示されたことあり、その対策ソフトをダウンロードしたり、購入したことがある
- メッセージが表示されたことはあるが、その対策ソフトをダウンロードしたり、購入したことはない
- メッセージが表示されたことはない

3.3.2 情報セキュリティ対策に対する意識(1)

- 回答者全員に、PC及びPCインターネット利用時の情報セキュリティ対策は、それぞれどの程度必要と思うか尋ねた。
- 「必ず必要」という回答が最も多かったのは、「怪しいメール・添付ファイルの削除」で76.5%。反対に、「やらなくても良い/不要」という回答が最も多かったのは、「電子メールの暗号化ソフト等の利用」で約1割に達している。
- また、「パスワードの定期的な変更」と「電子メールの暗号化ソフト等の利用」については、「必ず必要」という人は4人に1人程度にとどまる。

情報セキュリティ対策に対する意識 [回答者全体]

(N=5160)



3.3.2 情報セキュリティ対策に対する意識(2)

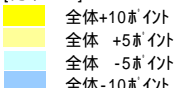
- [性別]では、「Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新」、「セキュリティ対策ソフトの導入・活用」、「パソコンの重要なデータのバックアップ」で男性のほうが「必ず必要」と回答する比率が高く、女性で「どの程度必要かわからない」という人が多い傾向にある。
- 「電子メールの暗号化ソフト等の利用」は男性で「やらなくて良い/不要」が1割を超えるが、女性では「どの程度必要かわからない」が2割近い。
- 「怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない」、「よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない」は女性のほうが「必ず必要」の回答率が男性を10ポイント以上、上回っている。

情報セキュリティ対策に対する意識 [性別]

	[Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新]				[セキュリティ対策ソフトの導入・活用]			[パスワードの定期的な変更]			[パスワードを誕生日など推測されやすいものを選んで設定]					
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	58.3	28.5	1.7	11.4	63.9	28.2	1.8	6.1	26.8	56.1	8.8	8.4	60.4	31.5	3.4	4.7
性別 男性(n=2733)	68.4	24.4	2.2	5.0	68.5	26.7	2.0	2.8	26.8	57.7	9.7	5.8	60.0	32.7	4.2	3.0
性別 女性(n=2427)	47.0	33.1	1.2	18.6	58.8	29.8	1.5	9.9	26.8	54.2	7.7	11.3	60.8	30.0	2.5	6.6

	[怪しいメール・添付ファイルの削除]				[電子メールの暗号化ソフト等の利用]			[怪しいウェブサイトにはアクセスしない]				
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	76.5	18.3	1.7	3.5	28.7	49.1	9.5	12.7	65.6	28.7	2.1	3.5
性別 男性(n=2733)	75.7	20.1	2.3	1.9	28.0	53.2	11.7	7.1	56.1	37.9	3.4	2.6
性別 女性(n=2427)	77.4	16.2	1.1	5.2	29.5	44.4	7.0	19.1	76.4	18.4	0.6	4.6

	[よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない]				[パソコンの重要なデータのバックアップ]			[不要になった自宅パソコンの廃棄・リサイクル前のデータ消去]				
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくて良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	67.9	26.2	1.9	3.9	63.1	28.9	2.7	5.4	69.8	21.7	3.2	5.4
性別 男性(n=2733)	62.7	32.1	2.7	2.5	64.5	29.3	3.4	2.8	68.2	23.6	4.1	4.0
性別 女性(n=2427)	73.8	19.6	1.0	5.6	61.5	28.4	1.9	8.2	71.6	19.5	2.1	6.9

[比率の差]


 全体+10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体-10ポイント

3.3.2 情報セキュリティ対策に対する意識(3)

- [年代別]では、10代でいずれの対策についても「必ず必要」が他の年代よりも低く、「インターネットの使い方によっては必要」という回答が多くなる傾向にある。また、「やらなくて良い/不要」への回答率も他の年代より高く、情報セキュリティ対策に対する重視度合いの低さが認められる。

情報セキュリティ対策に対する意識
[年代別]

	【Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新】				【セキュリティ対策ソフトの導入・活用】				【パスワードの定期的な変更】				【パスワードを誕生日など推測されやすいものを避けて設定】			
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	58.3	28.5	1.7	11.4	63.9	28.2	1.8	6.1	26.8	56.1	8.8	8.4	60.4	31.5	3.4	4.7
15～19歳(n=424)	45.6	34.6	4.4	15.3	54.8	33.4	2.2	9.6	18.6	47.1	23.3	11.0	51.7	32.9	8.6	6.7
20～29歳(n=1031)	55.0	30.2	1.8	13.0	60.4	31.3	1.7	6.6	25.2	52.9	12.2	9.7	57.8	32.4	4.3	5.6
30～39歳(n=1224)	60.6	28.3	1.6	9.4	66.9	27.5	1.5	4.1	28.2	59.1	6.9	5.8	61.0	32.3	3.3	3.5
40～49歳(n=914)	63.2	27.6	1.2	8.0	69.8	24.6	1.5	4.1	27.1	60.6	5.9	6.4	60.9	34.3	1.7	3.1
50～59歳(n=885)	59.3	26.8	1.6	12.3	62.9	28.5	2.0	6.5	29.0	56.5	5.4	9.1	63.4	28.7	2.4	5.5
60歳以上(n=682)	59.5	25.9	1.1	13.5	63.0	25.8	2.1	9.1	28.6	54.3	6.2	10.9	64.1	27.5	2.8	5.6

	【怪しいメール・添付ファイルの削除】				【電子メールの暗号化ソフト等の利用】				【怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない】			
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	76.5	18.3	1.7	3.5	28.7	49.1	9.5	12.7	65.6	28.7	2.1	3.5
15～19歳(n=424)	62.5	26.1	4.8	6.6	21.2	45.5	19.1	14.3	48.6	40.0	5.5	5.9
20～29歳(n=1031)	69.4	23.3	2.7	4.6	24.9	49.6	11.4	14.2	56.0	36.1	2.9	4.9
30～39歳(n=1224)	77.8	18.7	1.4	2.1	28.7	51.3	9.1	10.8	66.9	28.3	2.2	2.5
40～49歳(n=914)	81.6	15.7	0.7	2.0	31.5	52.4	7.5	8.6	68.0	28.6	1.2	2.2
50～59歳(n=885)	80.2	14.7	1.6	3.4	31.9	46.8	7.2	14.1	71.8	23.6	1.0	3.6
60歳以上(n=682)	82.1	13.2	0.4	4.3	31.5	44.7	7.0	16.8	77.5	18.1	0.9	3.6

	【よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない】				【パソコンの重要なデータのバックアップ】				【不要になった自宅パソコンの廃棄・リサイクル前のデータ消去】			
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	67.9	26.2	1.9	3.9	63.1	28.9	2.7	5.4	69.8	21.7	3.2	5.4
15～19歳(n=424)	47.3	39.6	5.4	7.8	44.3	38.6	6.4	10.7	51.0	29.5	7.0	12.4
20～29歳(n=1031)	57.9	33.9	2.5	5.8	57.0	33.5	3.3	6.2	61.2	27.4	4.2	7.2
30～39歳(n=1224)	67.2	28.1	1.8	2.9	65.7	27.4	2.9	3.9	70.9	21.8	3.0	4.3
40～49歳(n=914)	74.3	22.8	1.0	1.8	68.1	27.5	1.6	2.8	74.9	20.5	1.9	2.8
50～59歳(n=885)	74.9	20.1	1.5	3.4	66.9	26.0	1.5	5.6	74.9	18.6	2.5	4.0
60歳以上(n=682)	79.3	15.6	1.0	4.1	67.8	23.7	2.0	6.4	79.2	13.5	2.1	5.3

[比率の差]

- 全体+10ポイント
- 全体 +5ポイント
- 全体 -5ポイント
- 全体-10ポイント

3.3.2 情報セキュリティ対策に対する意識(4)

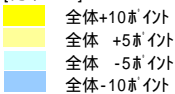
- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]にみると、「(PCと)同等及び携帯電話の方が多い」人は、いずれの対策についても「どの程度必要かわからない」の回答率が「PC優位者」よりも高い傾向にある。
- また、「パスワードの定期変更/推測を避けて設定」や「不審なウェブサイトへのアクセス/ダウンロード制御」については、「やらなくても良い/不要」という回答が「PC優位者」を5ポイント以上、上回った。

情報セキュリティ対策に対する意識
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]

		【Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新】				【セキュリティ対策ソフトの導入・活用】				【パスワードの定期的な変更】			【パスワードを誕生日など推測されやすいものを選んで設定】				
		必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
	全体(N=3341)	58.6	29.3	2.0	10.1	64.2	28.6	1.8	5.5	28.7	54.6	9.5	7.2	59.5	32.4	3.8	4.3
サイト閲覧頻度	パソコン優位者/計(n=3104)	59.6	28.9	1.9	9.6	65.1	28.4	1.6	4.9	28.7	55.6	8.8	6.8	60.0	32.6	3.4	4.0
	同等及び携帯電話優位者/計(n=237)	45.7	34.8	3.2	16.3	52.4	30.3	4.2	13.2	27.6	42.0	17.7	12.7	52.8	28.9	9.6	8.6

		【怪しいメール・添付ファイルの削除】				【電子メールの暗号化ソフト等の利用】				【怪しいウェブサイトへアクセスしない】			
		必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
	全体(N=3341)	75.1	19.6	2.0	3.3	29.6	49.9	9.2	11.2	63.2	30.9	2.5	3.5
サイト閲覧頻度	パソコン優位者/計(n=3104)	76.1	19.2	1.7	3.0	29.9	50.4	9.0	10.8	63.9	30.9	2.0	3.2
	同等及び携帯電話優位者/計(n=237)	61.4	24.7	6.5	7.4	26.7	43.6	12.7	17.1	53.8	30.1	8.4	7.7

		【よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない】				【パソコンの重要なデータのバックアップ】				【不要になった自宅パソコンの廃棄・リサイクル前のデータ消去】			
		必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
	全体(N=3341)	65.2	28.9	2.2	3.7	61.8	30.3	3.0	4.9	67.3	23.6	3.7	5.3
サイト閲覧頻度	パソコン優位者/計(n=3104)	66.1	28.7	1.9	3.3	62.8	30.1	2.7	4.4	68.3	23.3	3.6	4.9
	同等及び携帯電話優位者/計(n=237)	54.3	30.8	6.2	8.7	49.5	32.6	6.7	11.2	55.0	27.4	6.0	11.6

[比率の差]


 全体+10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体-10ポイント

3.3.2 情報セキュリティ対策に対する意識(5)

- [情報セキュリティ被害に対する意識別]にみると、「具体的な被害イメージがわからない」に対し、「そう思う」(「そう思う」+「まあそう思う」)と回答した人は、「そう思わない」(「そう思わない」+「あまりそう思わない」)と回答した人よりも、いずれの対策についても「どの程度必要かわからない」の回答率が高い傾向にある。
- 特に、「Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新」、「電子メールの暗号化ソフト等の利用」においては、「具体的な被害イメージがわからない」人(「そう思う(計)」)では「どの程度必要かわからない」が2割近くに達している。

情報セキュリティ対策に対する意識
 [情報セキュリティ被害に対する意識<具体的な被害イメージがわからない>別]

	[Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新]				[セキュリティ対策ソフトの導入・活用]				[パスワードの定期的な変更]				[パスワードを誕生日など推測されやすいものを避けて設定]			
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	58.3	28.5	1.7	11.4	63.9	28.2	1.8	6.1	26.8	56.1	8.8	8.4	60.4	31.5	3.4	4.7
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(「そう思う」/計)(n=2007)	44.3	34.8	2.2	18.6	50.9	34.6	2.8	11.7	21.8	52.7	11.2	14.2	52.0	34.7	4.5	8.7
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(「そう思わない」/計)(n=3153)	67.3	24.5	1.4	6.8	72.2	24.1	1.2	2.6	30.0	58.2	7.2	4.6	65.7	29.4	2.7	2.2

	[怪しいメール・添付ファイルの削除]				[電子メールの暗号化ソフト等の利用]				[怪しいウェブサイトにはアクセスしない]			
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	76.5	18.3	1.7	3.5	28.7	49.1	9.5	12.7	65.6	28.7	2.1	3.5
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(「そう思う」/計)(n=2007)	68.4	22.2	2.6	6.8	26.3	44.8	9.2	19.7	64.0	27.3	2.2	6.4
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(「そう思わない」/計)(n=3153)	81.7	15.8	1.1	1.4	30.2	51.8	9.7	8.3	66.7	29.6	2.0	1.7

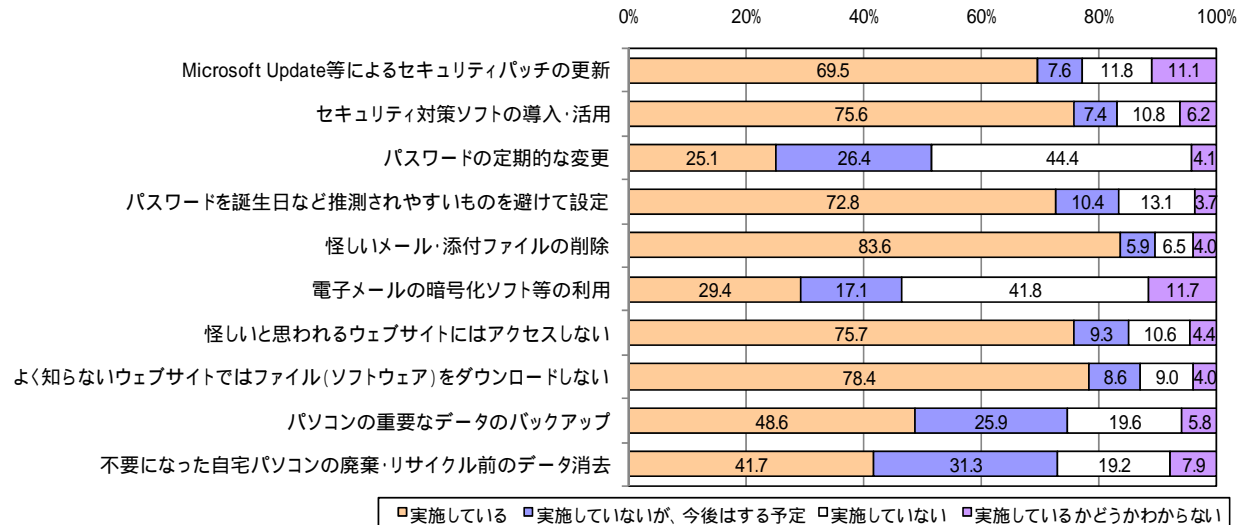
	[よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない]				[パソコンの重要なデータのバックアップ]				[不要になった自宅パソコンの廃棄・リサイクル前のデータ消去]			
	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない	必ず必要	インターネットの使い方によっては必要	やらなくても良い/不要	どの程度必要かわからない
全体(N=5160)	67.9	26.2	1.9	3.9	63.1	28.9	2.7	5.4	69.8	21.7	3.2	5.4
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(「そう思う」/計)(n=2007)	63.1	27.1	2.4	7.4	53.1	32.5	4.3	10.0	60.9	25.0	4.8	9.3
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(「そう思わない」/計)(n=3153)	71.0	25.7	1.6	1.7	69.4	26.5	1.7	2.4	75.5	19.6	2.1	2.8

[比率の差]
 ■ 全体+10ポイント
 ■ 全体 +5ポイント
 ■ 全体 -5ポイント
 ■ 全体-10ポイント

3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(1)

- 回答者全員に、情報セキュリティ対策の実施状況について尋ねた。
- 最も実施率が高かったのは、「怪しいメール・添付ファイルの削除」で83.6%。次いで、「よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない」78.4%、「怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない」75.7%、「セキュリティ対策ソフトの導入・活用」75.6%、「パスワードを誕生日など推測されやすいものを避けて設定」72.8%が7割を超えている。
- 回答者の95.5%が「Windows系」OSを利用しているが、「Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新」の実施率は69.5%であった。

情報セキュリティ対策の実施状況
[回答者全体]

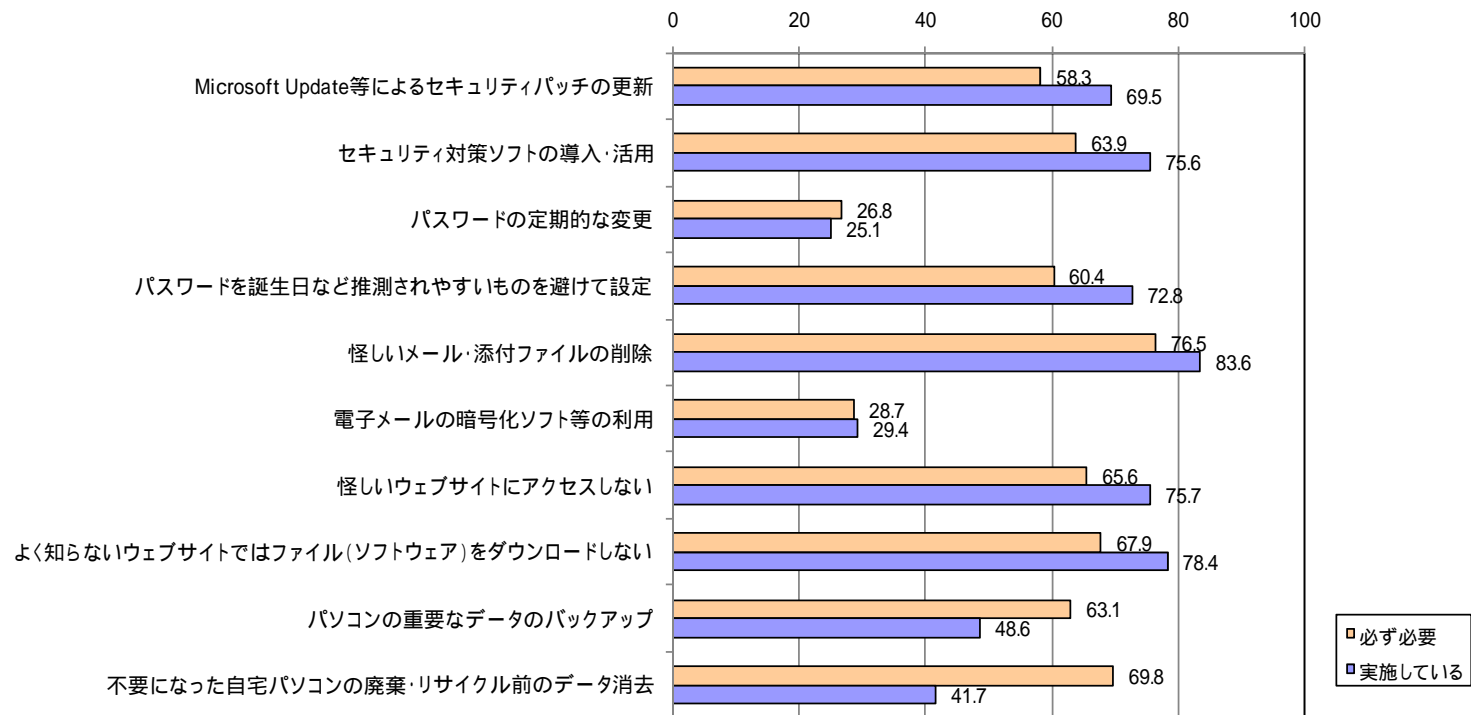


3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(2)

- 情報セキュリティ対策に対する意識と実施状況を比較すると、各対策に対し、「必ず必要」と回答した率よりも、実際の各対策の実施率はおおむね上回っていることがわかる。

情報セキュリティ対策に対する意識<必ず必要>と実施状況比較
[回答者全体]

(N=5160)



3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(3)

- [性別]では、「Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新」、「セキュリティ対策ソフトの導入・活用」、「パソコンの重要なデータのバックアップ」で男性のほうが「実施している」と回答する比率が高く、女性で「実施しているかどうか分からない」という人が多い傾向にある。
- 意識と同様、「怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない」、「よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない」は女性のほうが「実施している」の回答率が男性を上回っている。

情報セキュリティ対策の実施状況
[性別]

	【Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新】				【セキュリティ対策ソフトの導入・活用】				【パスワードの定期的な変更】				【パスワードを誕生日など推測されやすいものを避けて設定】			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=5160)	69.5	7.6	11.8	11.1	75.6	7.4	10.8	6.2	25.1	26.4	44.4	4.1	72.8	10.4	13.1	3.7
性別 男性(n=2733)	80.1	6.1	9.6	4.2	81.2	6.7	9.6	2.6	28.0	27.6	42.5	1.9	74.4	11.3	12.5	1.8
性別 女性(n=2427)	57.5	9.3	14.3	18.9	69.4	8.1	12.1	10.4	21.9	25.1	46.5	6.5	71.0	9.4	13.8	5.8

	【怪しいメール・添付ファイルの削除】				【電子メールの暗号化ソフト等の利用】				【怪しいウェブサイトにはアクセスしない】			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=5160)	83.6	5.9	6.5	4.0	29.4	17.1	41.8	11.7	75.7	9.3	10.6	4.4
性別 男性(n=2733)	84.7	6.5	6.8	2.0	31.8	18.4	44.3	5.6	69.2	12.4	15.3	3.1
性別 女性(n=2427)	82.3	5.1	6.3	6.3	26.6	15.8	39.1	18.5	82.9	5.9	5.3	5.8

	【よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない】				【パソコンの重要なデータのバックアップ】				【不要になった自宅パソコンの廃棄・リサイクル前のデータ消去】			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=5160)	78.4	8.6	9.0	4.0	48.6	25.9	19.6	5.8	41.7	31.3	19.2	7.9
性別 男性(n=2733)	75.4	10.7	11.4	2.6	53.8	25.6	18.4	2.3	44.9	31.5	19.8	3.8
性別 女性(n=2427)	81.8	6.3	6.2	5.7	42.9	26.3	21.1	9.8	38.1	31.0	18.5	12.4

[比率の差]
 全体+10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体-10ポイント

3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(4)

- [年代別]では、10代でいずれの対策についても他の年代に比べて実施率が低く、「実施しているかどうか分からない」が高い傾向にある。
- 特に、「Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新」、「セキュリティ対策ソフトの導入・活用」では、[全体]の実施率が7割前後と高いにもかかわらず、10代では「実施しているかどうか分からない」が2割近くあり、他の年代に比べて突出している。
- 「不審なウェブサイトへのアクセス/ダウンロード制御」は、若年層ほど実施率が低い傾向にあり、10代では「実施していない」が2割に達している。

情報セキュリティ対策の実施状況
[年代別]

年代別	[Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新]				[セキュリティ対策ソフトの導入・活用]				[パスワードの定期的な変更]				[パスワードを誕生日など推測されやすいものを避けて設定]			
	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=5160)	69.5	7.6	11.8	11.1	75.6	7.4	10.8	6.2	25.1	26.4	44.4	4.1	72.8	10.4	13.1	3.7
15～19歳(n=424)	56.1	9.9	12.4	21.6	65.4	8.8	10.7	15.1	16.0	16.4	57.1	10.4	63.7	7.4	19.3	9.5
20～29歳(n=1031)	66.3	8.0	12.9	12.8	73.8	8.6	10.3	7.3	22.6	21.4	51.0	5.0	69.1	11.1	14.8	5.0
30～39歳(n=1224)	71.3	9.2	11.7	7.8	78.1	7.1	10.0	4.8	28.6	26.7	41.6	3.1	75.3	10.1	12.1	2.4
40～49歳(n=914)	75.6	7.3	9.2	7.9	80.4	7.2	9.0	3.4	25.6	29.4	42.7	2.4	74.9	10.8	12.0	2.3
50～59歳(n=885)	70.7	4.7	12.7	11.9	75.9	6.0	12.7	5.4	26.4	27.5	42.9	3.2	75.1	10.1	12.1	2.8
60歳以上(n=682)	69.6	6.6	12.3	11.5	73.6	7.1	12.7	6.6	26.2	34.2	35.7	3.9	73.8	11.9	11.1	3.3

年代別	[怪しいメール・添付ファイルの削除]				[電子メールの暗号化ソフト等の利用]				[怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない]			
	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=5160)	83.6	5.9	6.5	4.0	29.4	17.1	41.8	11.7	75.7	9.3	10.6	4.4
15～19歳(n=424)	71.2	6.5	12.1	10.2	21.9	10.1	45.7	22.3	57.3	9.5	22.6	10.6
20～29歳(n=1031)	77.0	7.8	10.1	5.1	28.2	14.5	43.9	13.4	68.1	11.6	14.7	5.7
30～39歳(n=1224)	86.2	5.6	5.7	2.4	29.9	17.7	43.4	9.1	77.0	8.7	11.0	3.3
40～49歳(n=914)	88.4	4.6	4.0	2.9	33.9	16.9	39.0	10.2	80.1	8.9	8.6	2.4
50～59歳(n=885)	87.1	5.3	4.3	3.3	30.2	19.5	40.4	9.9	81.0	9.0	6.2	3.8
60歳以上(n=682)	85.6	5.3	5.3	3.8	27.8	21.8	39.0	11.4	83.3	8.1	4.6	4.0

年代別	[よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない]				[パソコンの重要なデータのバックアップ]				[不要になった自宅パソコンの廃棄・リサイクル前のデータ消去]			
	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=5160)	78.4	8.6	9.0	4.0	48.6	25.9	19.6	5.8	41.7	31.3	19.2	7.9
15～19歳(n=424)	57.2	10.1	21.9	10.8	34.0	21.5	28.5	16.0	23.1	27.7	29.0	20.2
20～29歳(n=1031)	70.2	10.9	13.6	5.3	40.9	28.0	24.4	6.7	33.9	32.1	23.7	10.2
30～39歳(n=1224)	80.1	8.4	9.1	2.4	49.2	29.2	17.9	3.8	43.5	32.7	18.8	5.1
40～49歳(n=914)	83.5	8.0	5.8	2.7	54.8	23.7	18.4	3.1	45.9	32.2	17.0	4.8
50～59歳(n=885)	85.6	7.2	4.1	3.2	53.2	24.3	18.0	4.6	45.5	32.0	16.5	6.0
60歳以上(n=682)	84.6	7.6	4.3	3.6	54.5	24.7	13.9	7.0	51.3	27.6	13.1	8.0

[比率の差]
 全体+10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体-10ポイント

3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(5)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]にみると、「(PCと)同等及び携帯電話の方が多い」人は、いずれの対策についても「PC優位者」に比べて実施率が低く、「実施しているかどうか分からない」が多い。
- 中でも、「Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新」については、「実施していない」と回答した人よりも、「実施しているかどうか分からない」人のほうが上回っている。

情報セキュリティ対策の実施状況
 [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]

	【Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新】				【セキュリティ対策ソフトの導入・活用】				【パスワードの定期的な変更】				【パスワードを誕生日など推測されやすいものを避けて設定】			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=3341)	70.0	8.5	11.7	9.8	75.8	7.7	10.5	6.0	26.8	26.2	42.9	4.1	72.3	10.6	13.3	3.9
サイト閲覧頻度 パソコン優位者 / 計(n=3104)	71.3	8.3	11.3	9.0	77.0	7.4	10.4	5.2	26.9	26.8	42.8	3.6	73.4	10.5	12.7	3.4
同等及び携帯電話優位者 / 計(n=237)	52.4	10.4	16.7	20.5	60.1	11.6	12.5	15.8	25.6	18.1	45.0	11.3	58.3	12.1	20.4	9.3

	【怪しいメール・添付ファイルの削除】				【電子メールの暗号化ソフト等の利用】				【怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない】			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=3341)	82.3	6.5	7.2	4.0	31.5	18.0	39.9	10.7	73.6	10.3	11.5	4.6
サイト閲覧頻度 パソコン優位者 / 計(n=3104)	83.6	6.1	6.8	3.5	31.9	18.0	40.2	9.9	74.7	10.2	11.1	4.1
同等及び携帯電話優位者 / 計(n=237)	65.1	11.4	12.9	10.6	26.5	17.8	35.4	20.3	59.7	12.2	16.9	11.3

	【よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない】				【パソコンの重要なデータのバックアップ】				【不要になった自宅パソコンの廃棄・リサイクル前のデータ消去】			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうか分からない
全体(N=3341)	75.9	9.7	10.3	4.1	48.2	26.8	19.8	5.2	41.5	31.0	19.8	7.7
サイト閲覧頻度 パソコン優位者 / 計(n=3104)	77.1	9.7	9.7	3.5	49.4	27.1	19.1	4.3	42.4	31.3	19.5	6.8
同等及び携帯電話優位者 / 計(n=237)	60.9	10.0	17.5	11.6	31.4	23.2	29.1	16.4	29.3	27.6	24.2	18.9

[比率の差]

 全体+10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体-10ポイント

3.3.3 情報セキュリティ対策の実施状況(6)

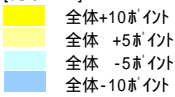
- [情報セキュリティ被害に対する意識別]にみると、「具体的な被害イメージがわからない」に対し、「そう思う」(「そう思う」+「まあそう思う」)と回答した人は、「そう思わない」(「そう思わない」+「あまりそう思わない」)と回答した人よりも、いずれの対策についても「実施しているかどうかわからない」の回答率が高い傾向にある。
- 特に、「Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新」、「電子メールの暗号化ソフト等の利用」においては、「具体的な被害イメージがわからない」人(「そう思う(計)」)では「実施しているかどうかわからない」が2割近くに達している。

情報セキュリティ対策の実施状況
[情報セキュリティ被害に対する意識<具体的な被害イメージがわからない>別]

	[Microsoft Update等によるセキュリティパッチの更新]				[セキュリティ対策ソフトの導入・活用]				[パスワードの定期的な変更]				[パスワードを誕生日など推測されやすいものを避けて設定]			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない
全体(N=5160)	69.5	7.6	11.8	11.1	75.6	7.4	10.8	6.2	25.1	26.4	44.4	4.1	72.8	10.4	13.1	3.7
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(そう思う/計)(n=2007)	52.7	10.5	17.6	19.2	62.0	10.0	16.2	11.8	18.6	25.5	48.1	7.7	62.7	11.6	18.5	7.1
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(そう思わない/計)(n=3153)	80.1	5.7	8.2	6.0	84.3	5.7	7.3	2.7	29.3	26.9	42.0	1.8	79.2	9.7	9.6	1.5

	[怪しいメール・添付ファイルの削除]				[電子メールの暗号化ソフト等の利用]				[怪しいと思われるウェブサイトにはアクセスしない]			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない
全体(N=5160)	83.6	5.9	6.5	4.0	29.4	17.1	41.8	11.7	75.7	9.3	10.6	4.4
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(そう思う/計)(n=2007)	74.3	9.0	9.2	7.5	23.3	17.0	40.5	19.2	71.3	9.9	11.0	7.7
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(そう思わない/計)(n=3153)	89.6	3.8	4.8	1.8	33.3	17.2	42.7	6.9	78.4	9.0	10.3	2.3

	[よく知らないウェブサイトではファイル(ソフトウェア)をダウンロードしない]				[パソコンの重要なデータのバックアップ]				[不要になった自宅パソコンの廃棄・リサイクル前のデータ消去]			
	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない	実施している	実施していないが、今後はする予定	実施していない	実施しているかどうかわからない
全体(N=5160)	78.4	8.6	9.0	4.0	48.6	25.9	19.6	5.8	41.7	31.3	19.2	7.9
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(そう思う/計)(n=2007)	71.9	10.2	10.5	7.5	36.7	25.9	25.8	11.7	31.8	30.0	24.8	13.4
情報セキュリティ被害のイメージがわからない(そう思わない/計)(n=3153)	82.5	7.7	8.0	1.8	56.3	25.9	15.7	2.1	48.0	32.1	15.6	4.3

[比率の差]


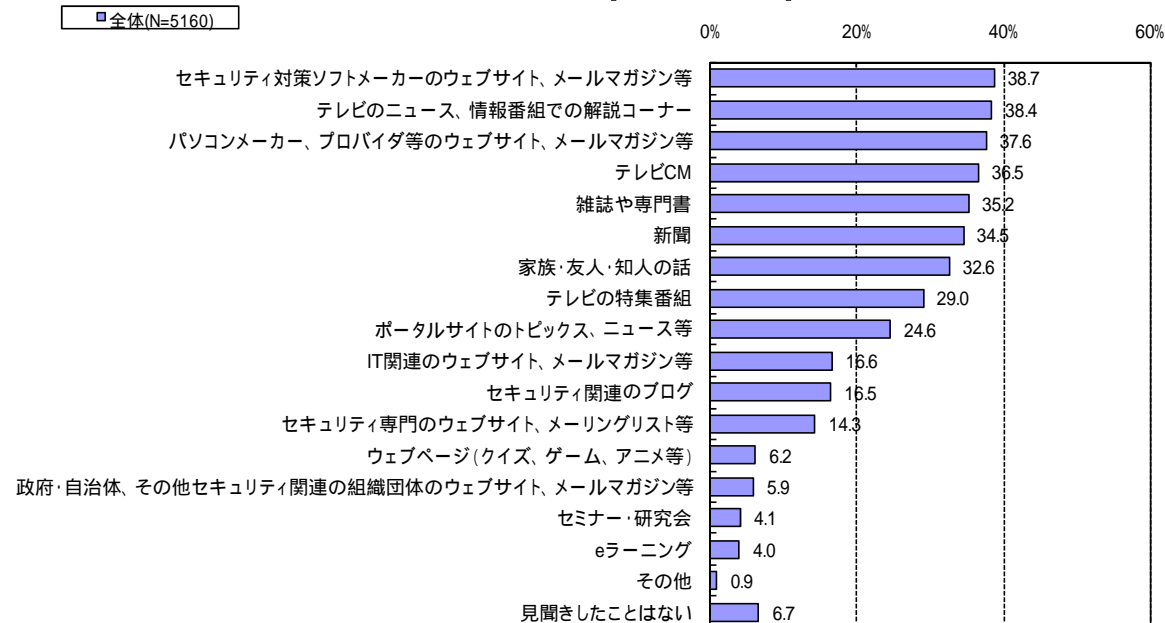
 全体+10ポイント
 全体 +5ポイント
 全体 -5ポイント
 全体-10ポイント

3.4. 情報セキュリティに関する情報の 収集行動

3.4.1 情報セキュリティに関する情報の入手経路(1)

- 回答者全員に、情報セキュリティに関する宣伝、告知、解説等でこれまでに見聞きしたことがあるものを尋ねた。
- ウェブページの中では、「セキュリティ対策ソフトメーカーのウェブサイト、メールマガジン等」、「パソコンメーカー、プロバイダ等のウェブサイト、メールマガジン等」が4割弱と多く、次いで「ポータルサイトのトピックス、ニュース等」が24.6%で続いている。
- 「テレビのニュース、情報番組での解説コーナー」、「テレビCM」、「雑誌や専門書」、「新聞」と3割強がマスメディアを挙げている。
- 「セキュリティ関連のブログ」は16.5%で、「セキュリティ専門のウェブサイト、メーリングリスト等」(14.3%)を上回っている。

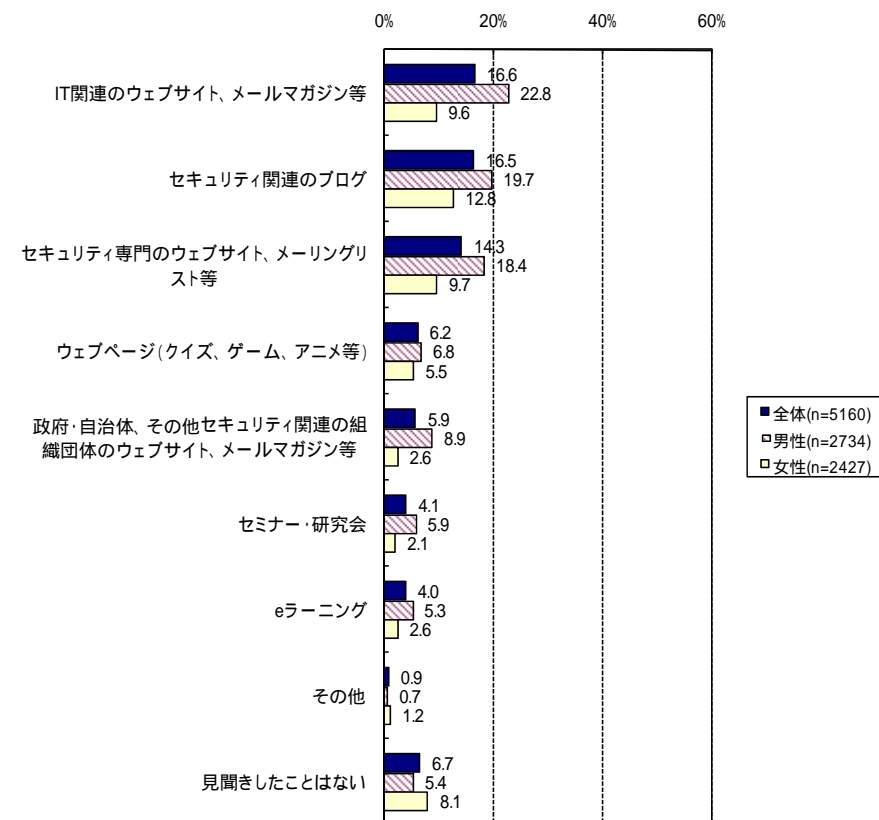
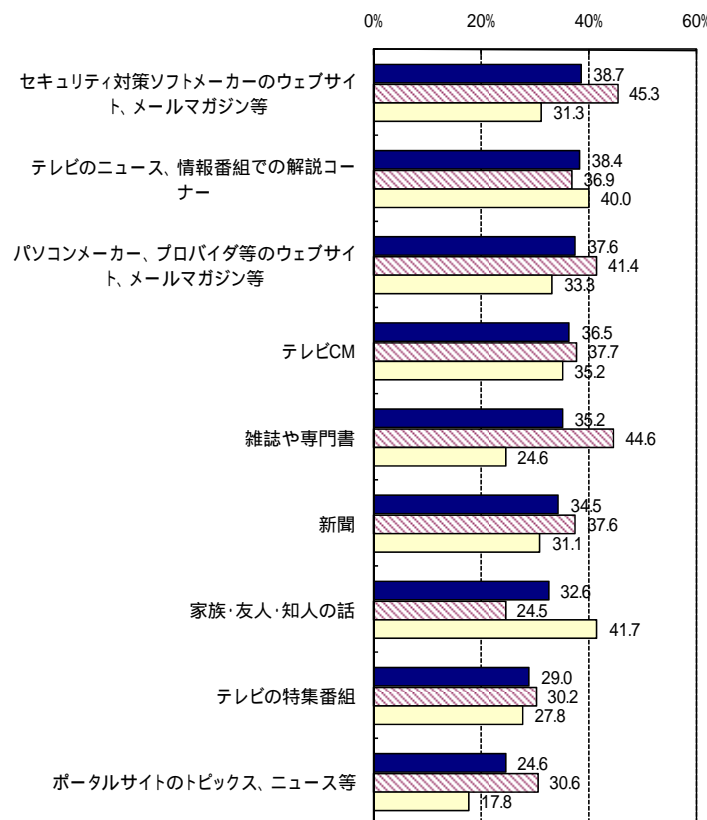
情報セキュリティに関する情報の入手経路(複数回答)
[回答者全体]



3.4.1 情報セキュリティに関する情報の入手経路(2)

- [性別]にみると、全体的に男性のほうが入手経路の種類が豊富であり、特に、「雑誌や専門書」、「ポータルサイトのトピックス、ニュース等」、「IT関連のウェブサイト、メールマガジン等」は男性のほうが女性を大きく上回っている。
- 女性にとっては、「家族・友人・知人の話」が情報セキュリティに関する情報の入手経路となることが、男性よりも比較的多い。

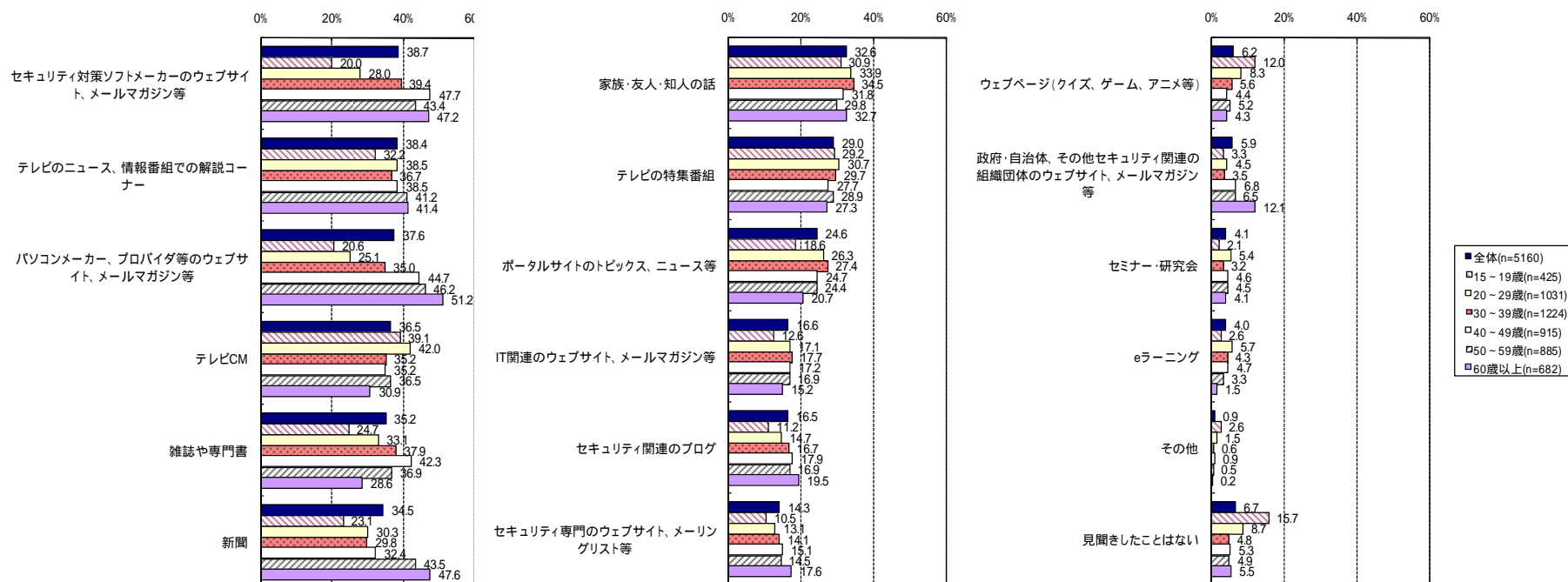
情報セキュリティに関する情報の入手経路(複数回答)
[回答者全体] / [性別]



3.4.1 情報セキュリティに関する情報の入手経路(3)

- [年代別]では、10代で情報セキュリティに関する情報を「見聞きしたことはない」が15.7%と突出している。
- 「セキュリティ対策ソフトメーカーのウェブサイト、メールマガジン等」、「パソコンメーカー、プロバイダ等のウェブサイト、メールマガジン等」は、年代が高くなるほど多く、30代以上では3割を超えるが、20代では2割強、10代では2割にとどまる。
- マスメディアのうち、「テレビCM」は比較的若い世代が情報源として挙げる割合が高く、10代、20代では4割を超えている。逆に、「新聞」を入手経路に挙げる人は年代が高くなるほど多くなり、10代では2割にとどまるが、50代以上では4割を超えている。
- 「ウェブページ(クイズ、ゲーム、アニメ等)」は、10代では12.0%と1割に上る。

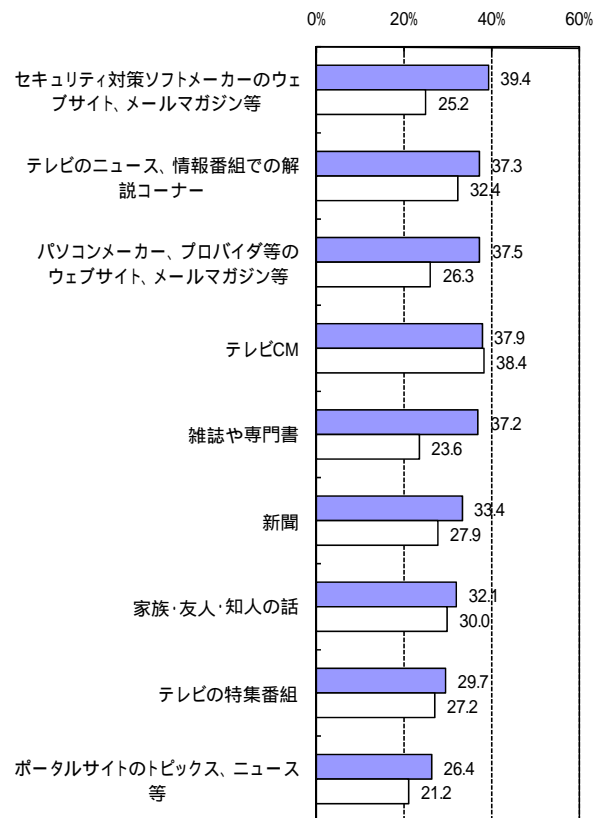
情報セキュリティに関する情報の入手経路(複数回答)
[回答者全体] / [年代別]



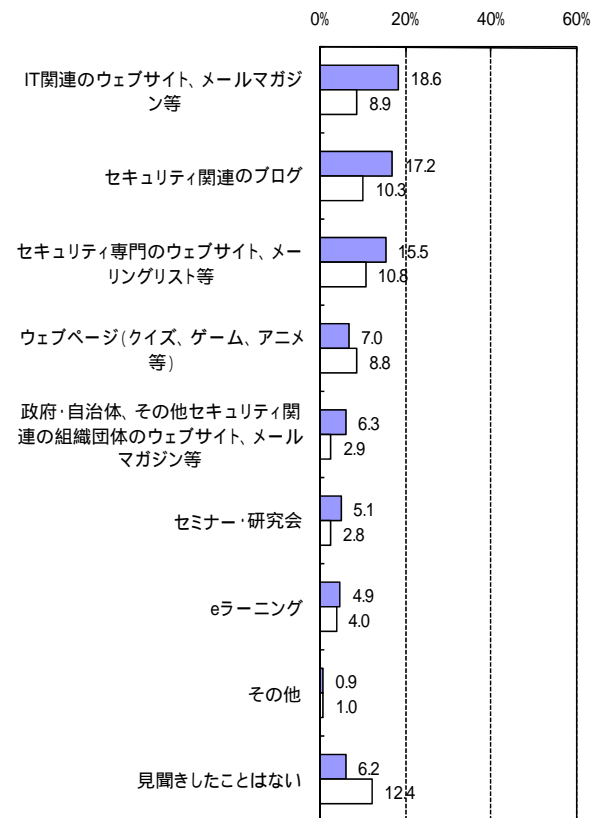
3.4.1 情報セキュリティに関する情報の入手経路(4)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]にみると、「見聞きしたことはない」が「PC優位者」では6.2%にとどまるが、「(PCと)同等及び携帯電話優位者」では、12.4%と2倍に達する。

情報セキュリティに関する情報の入手経路(複数回答)
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



■ PC優位者/計(n=3104)
□ 同等及び携帯電話優位者/計(n=238)

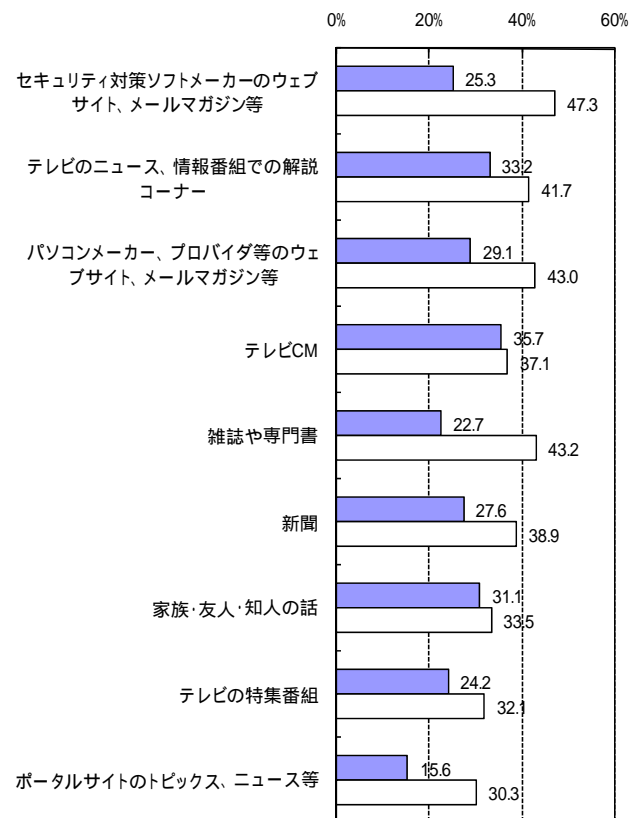


■ PC優位者/計(n=3104)
□ 同等及び携帯電話優位者/計(n=238)

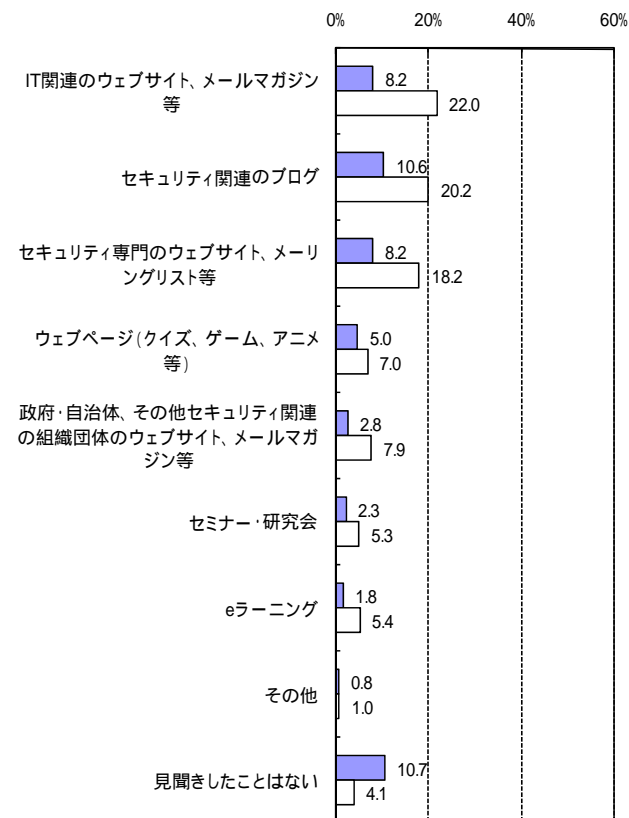
3.4.1 情報セキュリティに関する情報の入手経路(5)

- [情報セキュリティ被害に対する意識別]にみると、「具体的な被害イメージがわからない」に対し、「そう思う」(「そう思う」+「まあそう思う」)と回答した人は、「そう思わない」(「そう思わない」+「あまりそう思わない」)と回答した人よりも、「見聞きしたことはない」が5ポイント以上、上回っている。

情報セキュリティに関する情報の入手経路(複数回答)
[情報セキュリティ被害に対する意識<具体的な被害イメージがわからない>別]



■ そう思う / 計(n=2008)
 □ そう思わない / 計(n=3153)

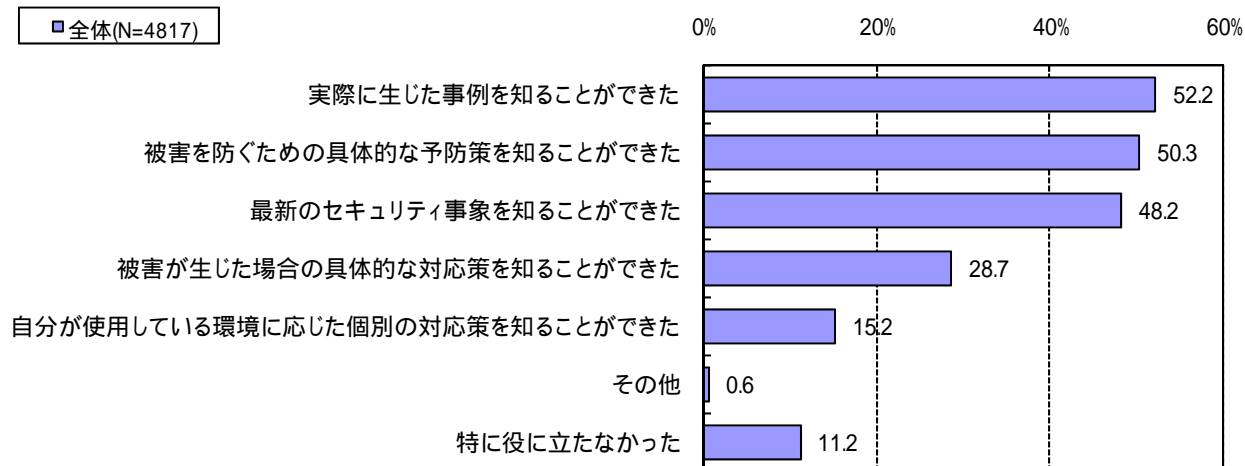


■ そう思う / 計(n=2008)
 □ そう思わない / 計(n=3153)

3.4.2 入手した情報から得られている情報内容(1)

- 回答者全員に、これまでパソコンやインターネットのセキュリティ情報を見聞きしたことで、どのようなことが得られたか尋ねた。
- 「実際に生じた事例を知ることができた」、「被害を防ぐための具体的な予防策を知ることができた」、「最新のセキュリティ事象を知ることができた」が5割前後で比較的多い。
- 「被害が生じた場合の具体的な対応策を知ることができた」は2割強、「自分が使用している環境に応じた個別の対応策を知ることができた」は1割強であった。

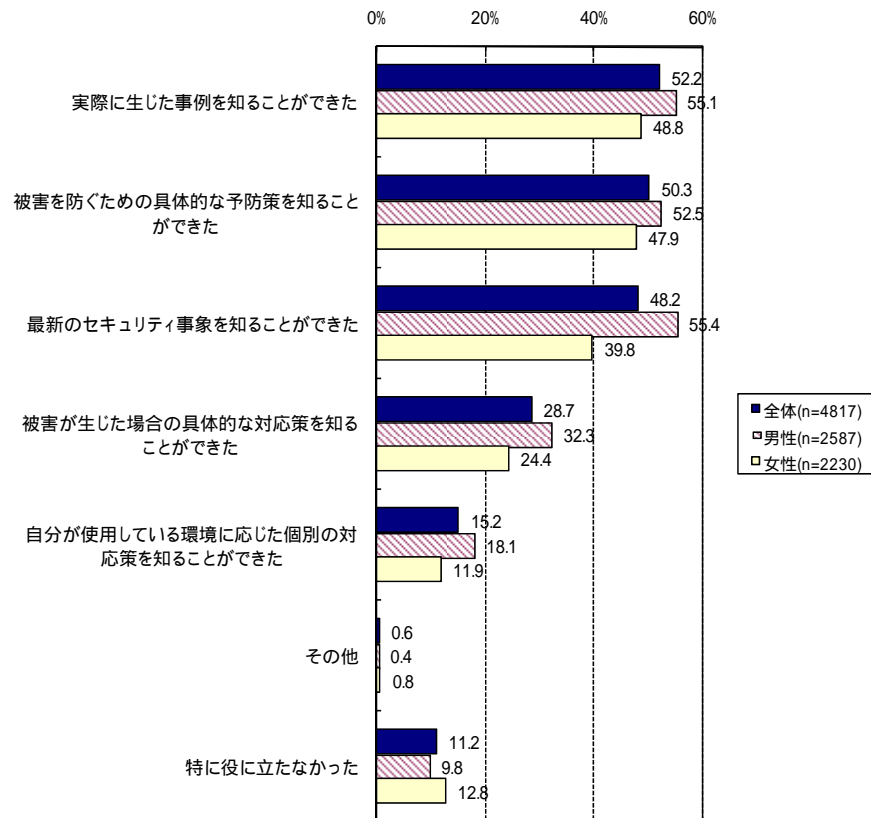
情報セキュリティに関する情報から得られている内容(複数回答)
[回答者全体]



3.4.2 入手した情報から得られている情報内容(2)

- [性別]では、男性のほうが女性に比べて、いずれの情報内容についても回答率が高い。特に、「最新のセキュリティ事象を知ることができた」については、男性が女性を15ポイント以上、上回っている。

情報セキュリティに関する情報から得られている内容(複数回答)
[回答者全体] / [性別]

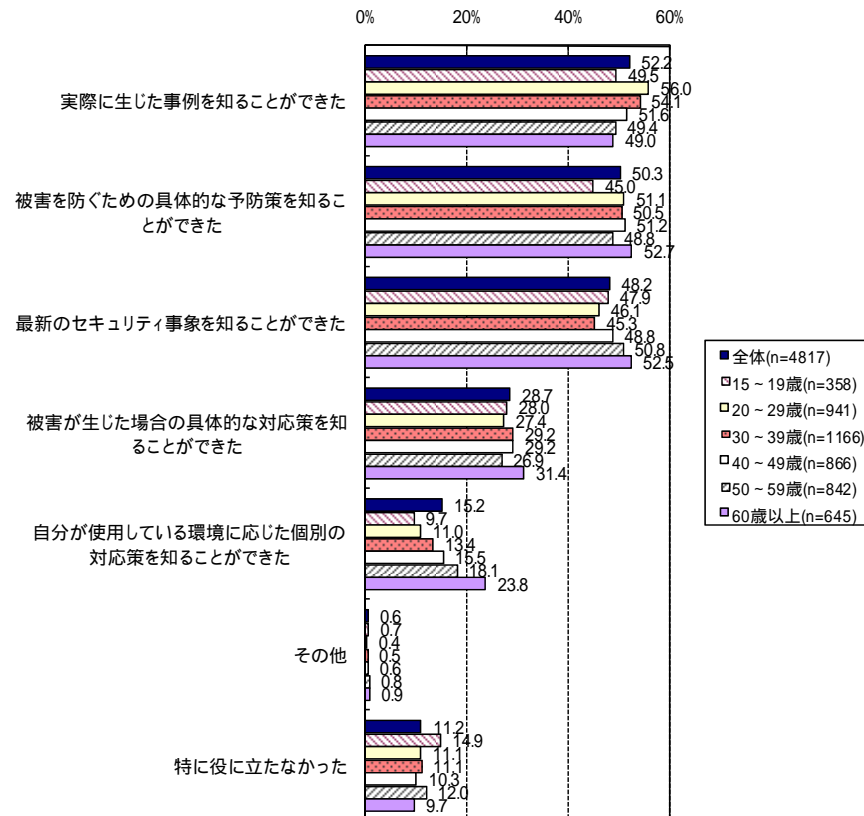


3.4.2 入手した情報から得られている情報内容(3)

- [年代別]では「最新のセキュリティ情報を知ることができた」は30代で最も低く45.3%、以降年代が上がるにつれて回答率が高くなり、60代以上では52.5%と過半数を超える。
- 「自分が使用している環境に応じた個別の対応策を知ることができた」に対しては、60代以上では23.8%と2割を超えるが、年代が若くなるにつれて回答率は下がり、10代では9.7%と1割に満たない。

情報セキュリティに関する情報から得られている内容(複数回答)

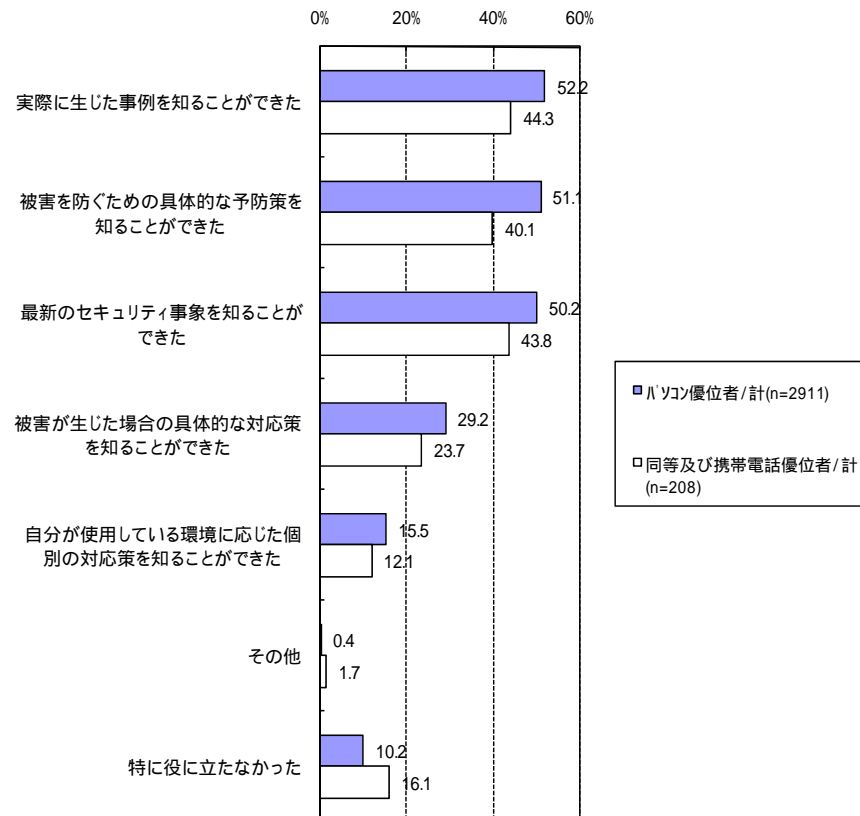
[回答者全体] / [年代別]



3.4.2 入手した情報から得られている情報内容(4)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]にみると、いずれの情報内容についても、「PC優位者」での回答率が「(PCと)同等及び携帯電話優位者」を上回っている。
- 「特に役に立たなかった」は、「(PCと)同等及び携帯電話優位者」では16.1%であった。

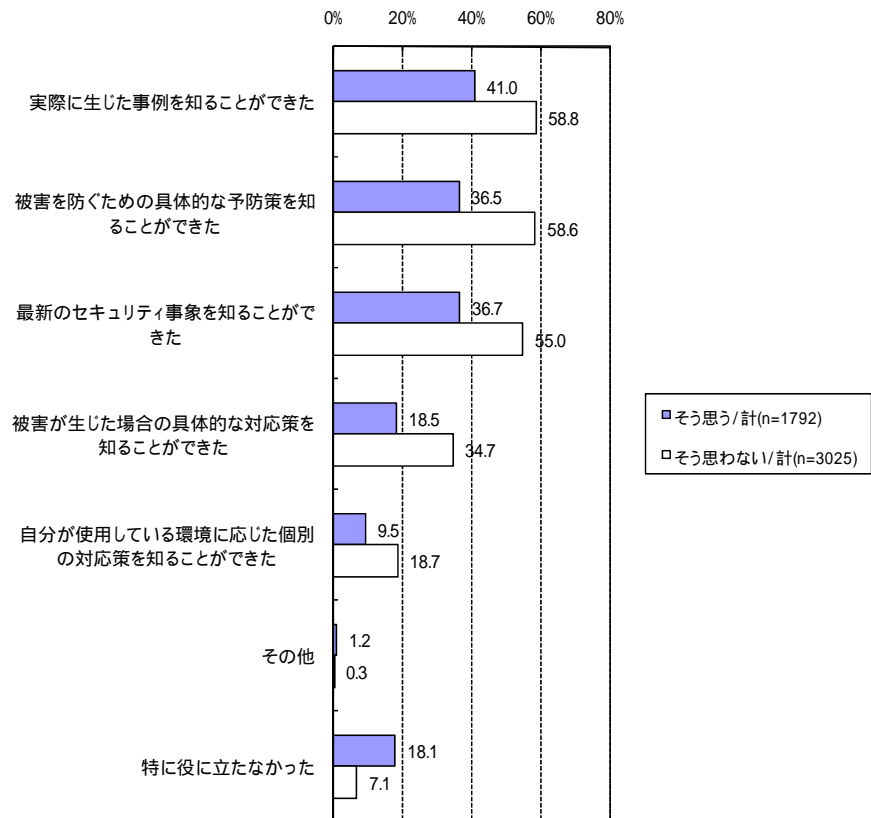
情報セキュリティに関する情報から得られている内容(複数回答)
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



3.4.2 入手した情報から得られている情報内容(5)

- [情報セキュリティ被害に対する意識別]にみると、「具体的な被害イメージがわからない」に対し、「そう思う」(「そう思う」+「まあそう思う」)と回答した人は、「そう思わない」(「そう思わない」+「あまりそう思わない」)と回答した人よりも、いずれの情報内容についても回答率が下回った。
- 「特に役に立たなかった」は、「具体的な被害イメージがわからない」人(「そう思う(計)」)では18.1%と2割近くまで達する。

情報セキュリティに関する情報から得られている内容(複数回答)
[情報セキュリティ被害に対する意識<具体的な被害イメージがわからない>別]

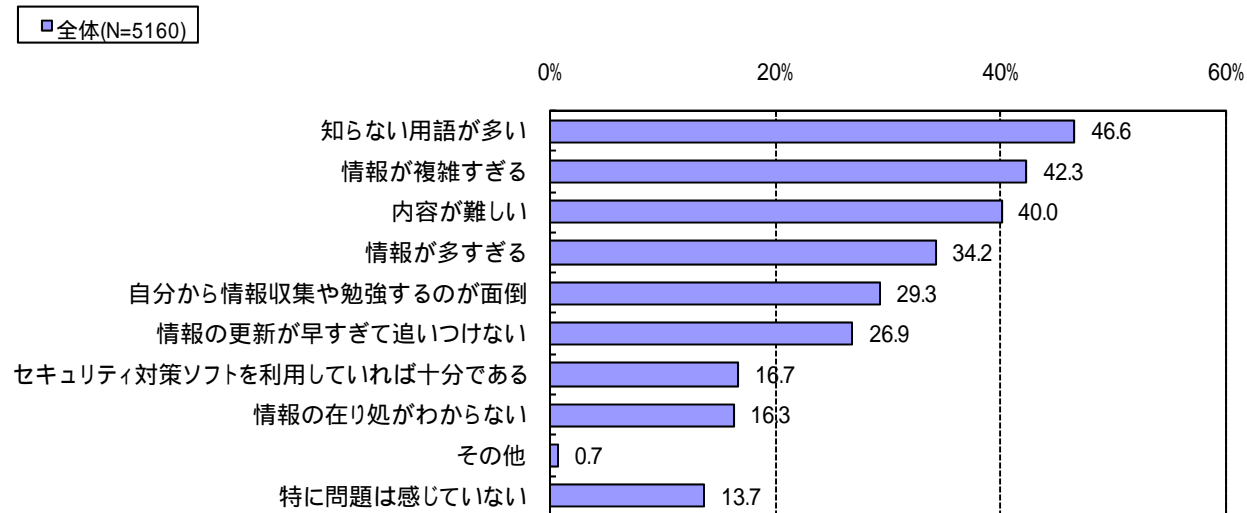


3.4.3 情報セキュリティに関する情報収集への不満点(1)

- 回答者全員に、パソコンやインターネットのセキュリティ情報に対する不満点を尋ねた。
- 「情報の在り処がわからない」は16.3%と2割を切るが、「知らない用語が多い」、「情報が複雑すぎる」、「内容が難しい」は4割を超えている。
- また、「セキュリティ対策ソフトを利用して入れば十分である」という人は16.7%に上っている。

情報セキュリティに関する情報の不満点(複数回答)

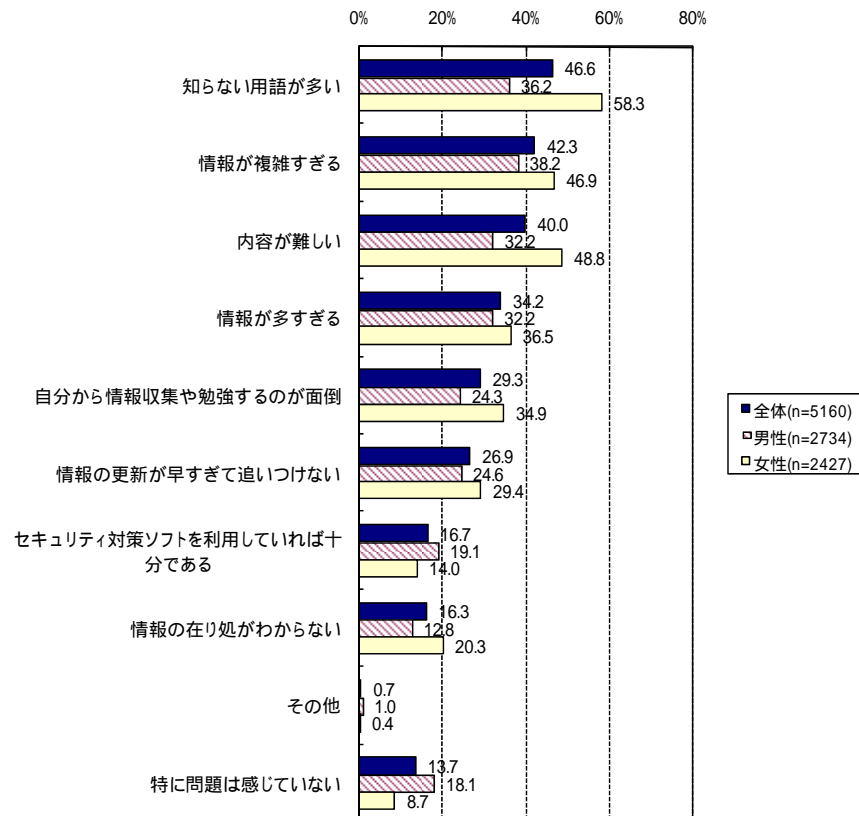
[回答者全体]



3.4.3 情報セキュリティに関する情報収集への不満点(2)

- [性別]では、女性のほうが男性よりも不満点に対する回答率が上回っている。
- 特に、「知らない用語が多い」に対しては、女性で58.3%と6割近くに達している。「内容が難しい」(48.8%)、「情報が複雑すぎる」(46.9%)も半数近い。
- 「特に問題は感じていない」は、男性では18.1%に対し、女性では8.7%と低く、男女を比べると現状のセキュリティ情報に対する不満度は、より女性のほうが高い傾向にある。

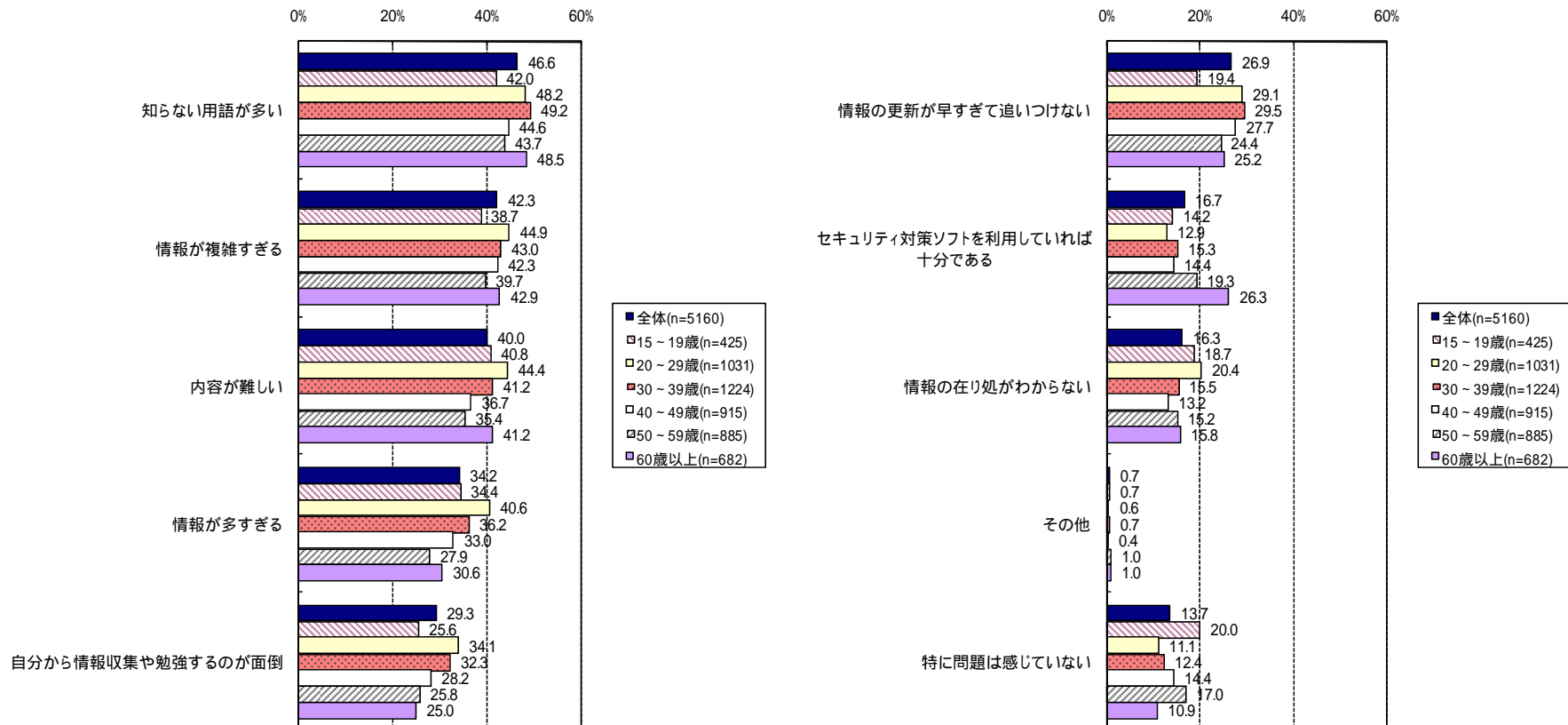
情報セキュリティに関する情報の不満点(複数回答)
[回答者全体] / [性別]



3.4.3 情報セキュリティに関する情報収集への不満点(3)

- [年代別]では、「セキュリティ対策ソフトを利用していれば十分である」が、60代以上では26.3%と最も多く、50代が19.3%で続いている。10代～40代までの1割強程度の回答率と比べて、高齢層ほどセキュリティ対策ソフトに対する過信が危惧される。

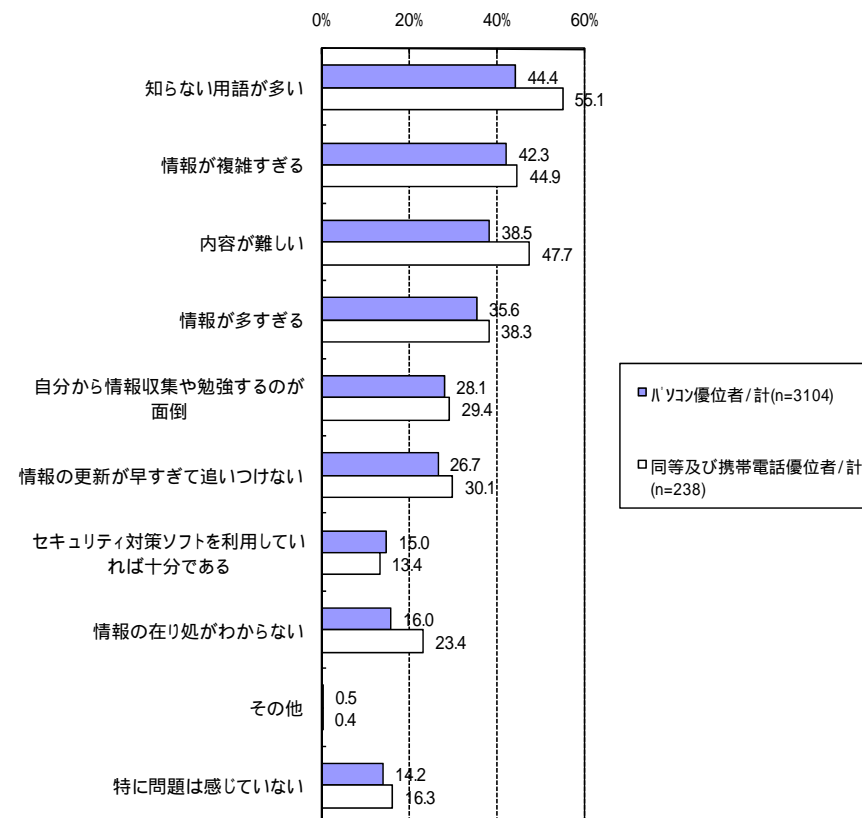
情報セキュリティに関する情報の不満点(複数回答)
[回答者全体] / [年代別]



3.4.3 情報セキュリティに関する情報収集への不満点(4)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]にみると、「知らない用語が多い」、「内容が難しい」で、「(PCと)同等及び携帯電話優位者」のほうが「PC優位者」よりも回答率が高い。
- 「情報の在り処がわからない」は、「(PCと)同等及び携帯電話優位者」では23.4%と2割を超えている。

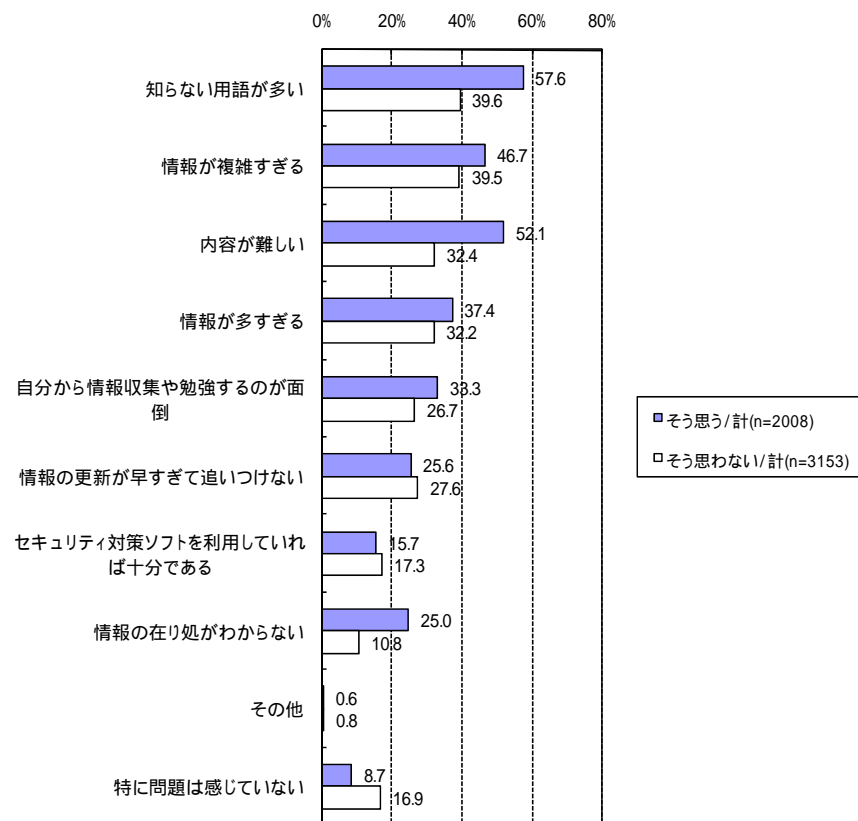
情報セキュリティに関する情報の不満点(複数回答)
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



3.4.3 情報セキュリティに関する情報収集への不満点(5)

- [情報セキュリティ被害に対する意識別]にみると、「具体的な被害イメージがわからない」に対し、「思う」「思う」(「思う」+「まあ思う」)と回答した人は、「知らない用語が多い」が57.6%、「内容が難しい」が52.1%と過半数に及んでいる。
- また、「情報の在り処がわからない」が25.0%に達するなど、「思わない」(「思わない」+「あまり思わない」)と回答した人の回答率を大きく上回っている。

情報セキュリティに関する情報の不満点(複数回答)
[情報セキュリティ被害に対する意識<具体的な被害イメージがわからない>別]

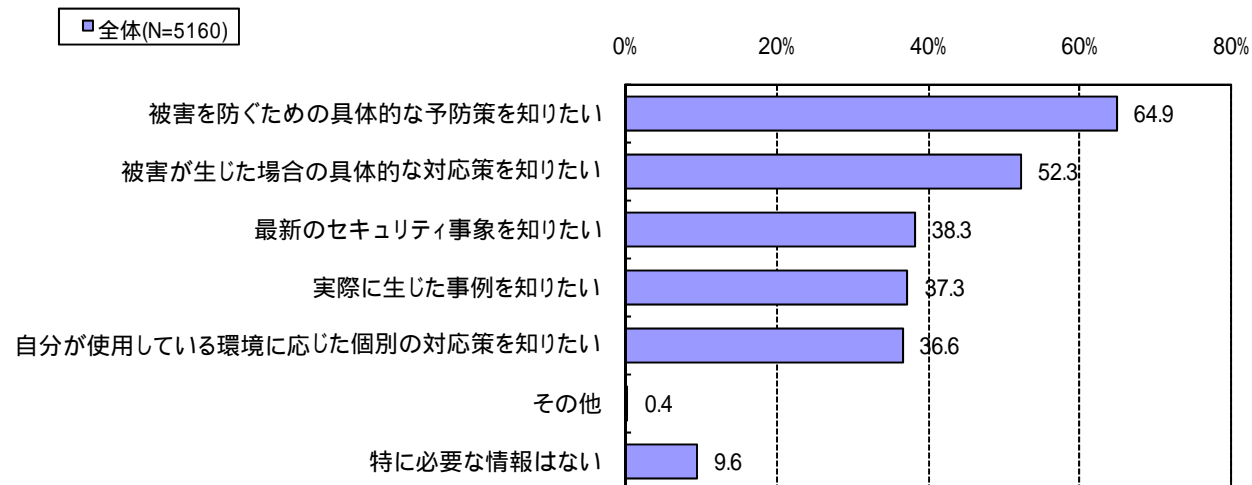


3.4.4 情報セキュリティに関する情報へのニーズ(1)

- 回答者全員に、パソコンやインターネットのセキュリティ情報について、知りたい情報はどのようなことが尋ねた。
- 「被害を防ぐための具体的な予防策を知りたい」が64.9%と最も多く、次いで「被害が生じた場合の具体的な対応策を知りたい」が52.3%で続く。
- 「最新のセキュリティ事象を知りたい」、「実際に生じた事例を知りたい」、「自分が使用している環境に応じた個別の対応策を知りたい」は4割弱であった。

情報セキュリティに関する情報へのニーズ(複数回答)

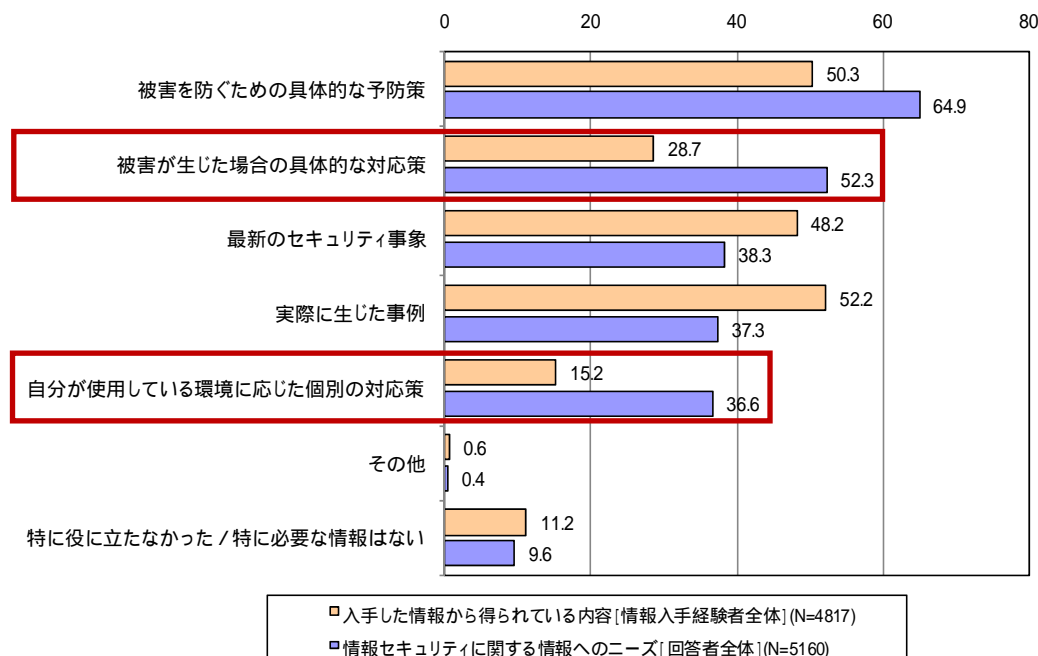
[回答者全体]



3.4.4 情報セキュリティに関する情報へのニーズ(2)

- 現在入手している情報セキュリティに関する情報から得られている内容と、ニーズを比較すると、「被害が生じた場合の具体的な対応策を知りたい」、「自分が使用している環境に応じた個別の対応策を知りたい」については、現在入手している情報から得られている内容よりも、ニーズのほうが大きく上回っている。
- 最新のセキュリティ事象や被害事例といった「知識」情報よりも、具体的な予防策や被害が起こった時の対応策といった「実用」情報が求められている。

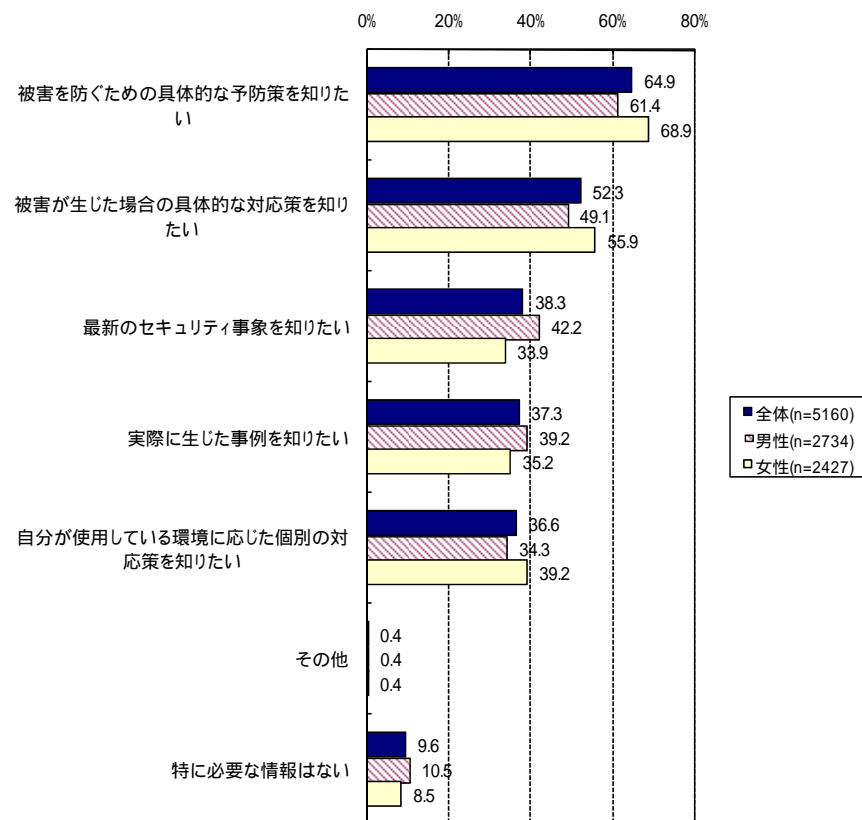
情報セキュリティに関する情報から得られている内容(複数回答)と
情報セキュリティに関する情報へのニーズ(複数回答)比較
[情報入手者全体] / [回答者全体]



3.4.4 情報セキュリティに関する情報へのニーズ(3)

- [性別]にみると、男性で「最新のセキュリティ事象」(42.2%)、「実際に生じた事例」(39.2%)へのニーズが女性をやや上回っており、女性では「被害を防ぐための具体的な予防策」(68.9%)、「被害が生じた場合の具体的な対応策」(55.9%)、「自分が使用している環境に応じた個別の対応策」(39.2%)へのニーズが男性よりも高い。

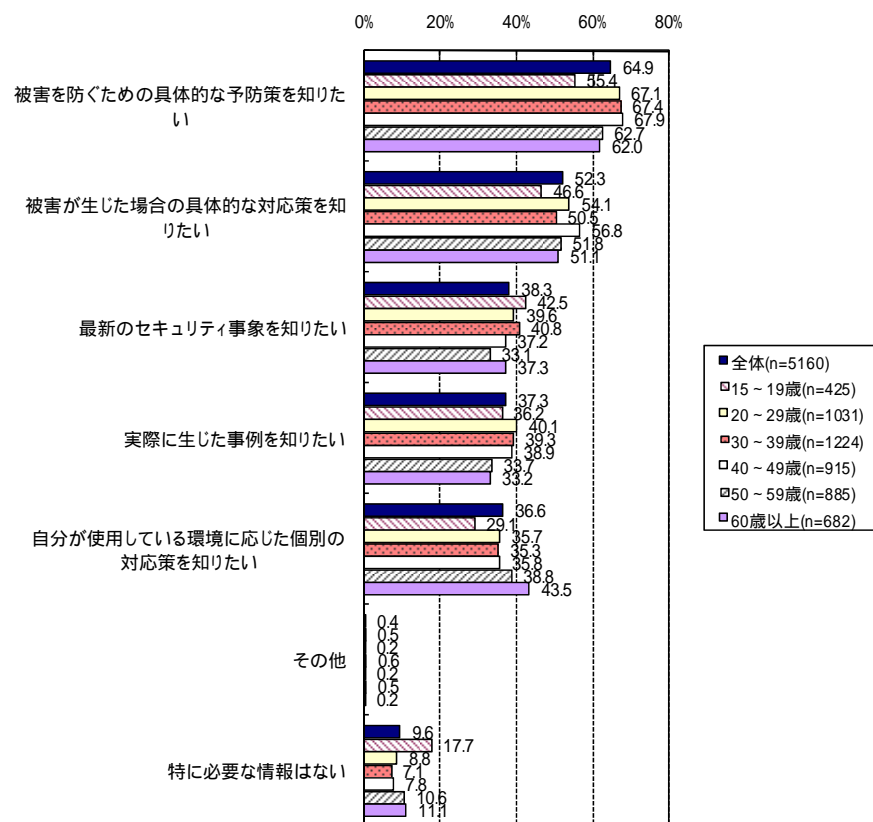
情報セキュリティに関する情報へのニーズ(複数回答)
 [回答者全体] / [性別]



3.4.4 情報セキュリティに関する情報へのニーズ(4)

- [年代別]では、「被害を防ぐための具体的な予防策」へのニーズが10代で最も低く55.4%と、他の年代との差が大きい。また、「特に必要な情報はない」が10代では17.7%と2割近くに達し、他の年代に比較して突出している。

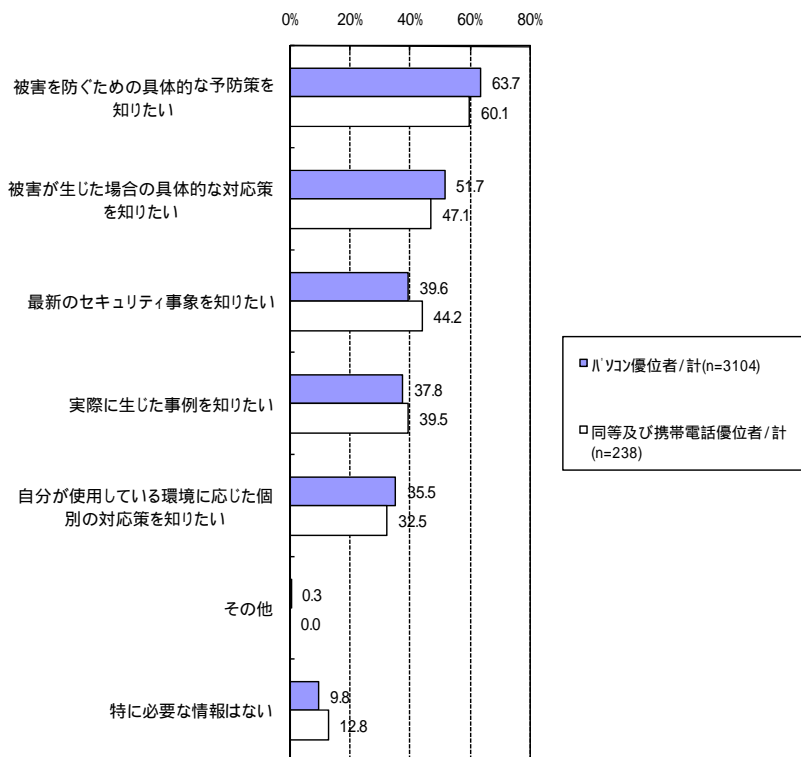
情報セキュリティに関する情報へのニーズ(複数回答)
 [回答者全体] / [年代別]



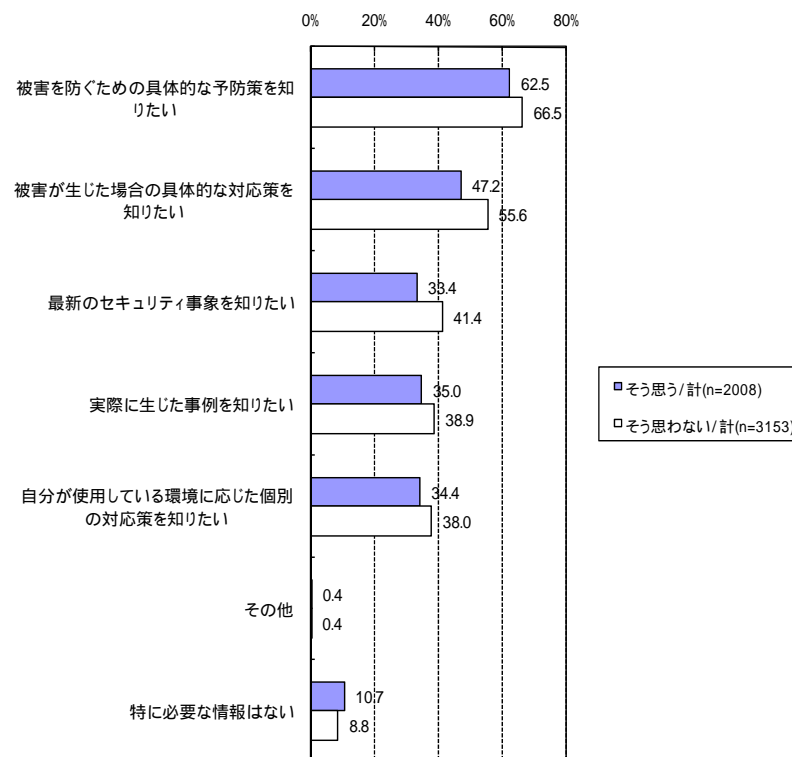
3.4.4 情報セキュリティに関する情報へのニーズ(5)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]及び[情報セキュリティ被害に対する意識別]では、情報セキュリティに対する意識、及び、情報セキュリティ対策の実施状況については差がみられたが、情報セキュリティに関する情報へのニーズについては、差は小さい。

**情報セキュリティに関する情報へのニーズ
(複数回答)**
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



**情報セキュリティに関する情報へのニーズ
(複数回答)**
[情報セキュリティ被害に対する意識<具体的な被害イメージがわからない>別]

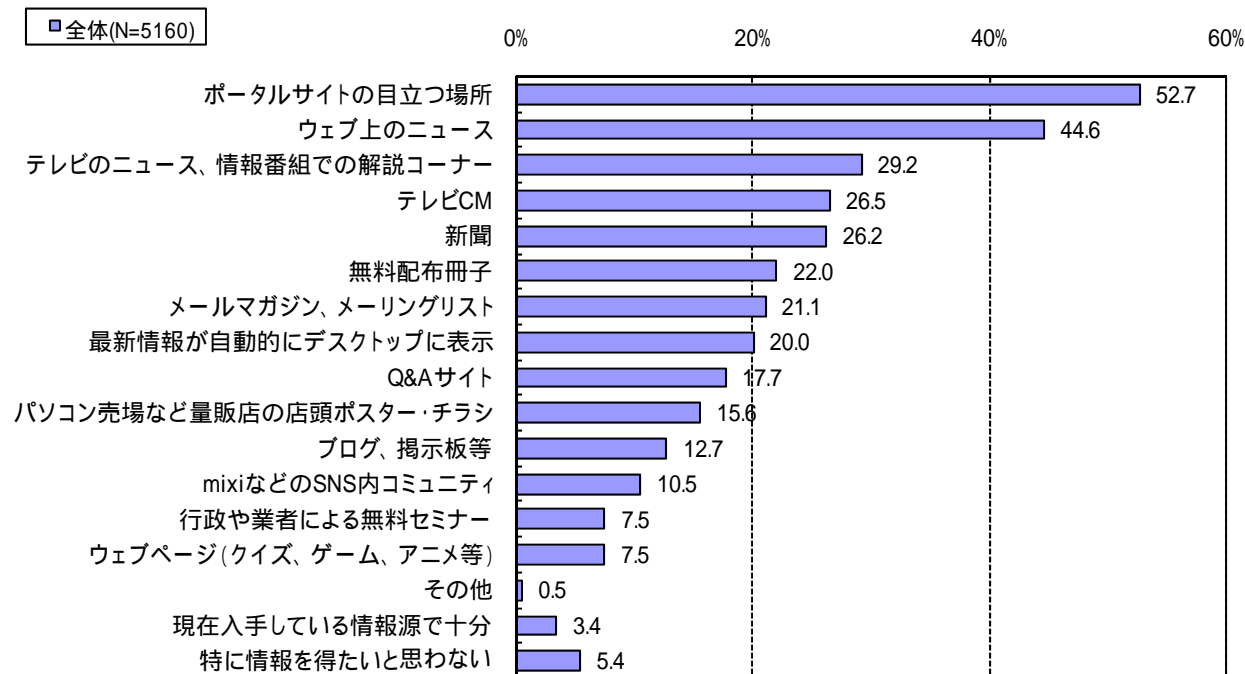


3.4.5 希望する情報提供方法(1)

- 回答者全員に、今後、情報セキュリティに関する最新情報や対策情報が、どのようなところに掲載されていると、より情報を得やすいと思うか、情報源として望ましいと思うものを尋ねた。
- 今後、情報源として最も望まれているのは、「ポータルサイトの目立つ場所」で52.7%。次いで、「ウェブ上のニュース」が44.6%で続く。ウェブ上、それもユーザーが普段接する機会の多いところでの情報提供がより望まれている。
- 「テレビのニュース、情報番組での解説コーナー」、「テレビCM」、「新聞」といったマスメディアによる情報提供を望む声は3割弱であった。
- 「現在入手している情報源で十分」はわずか3.4%に過ぎず、新たな情報源の出現を望む声が多い。

希望する情報提供方法(複数回答)

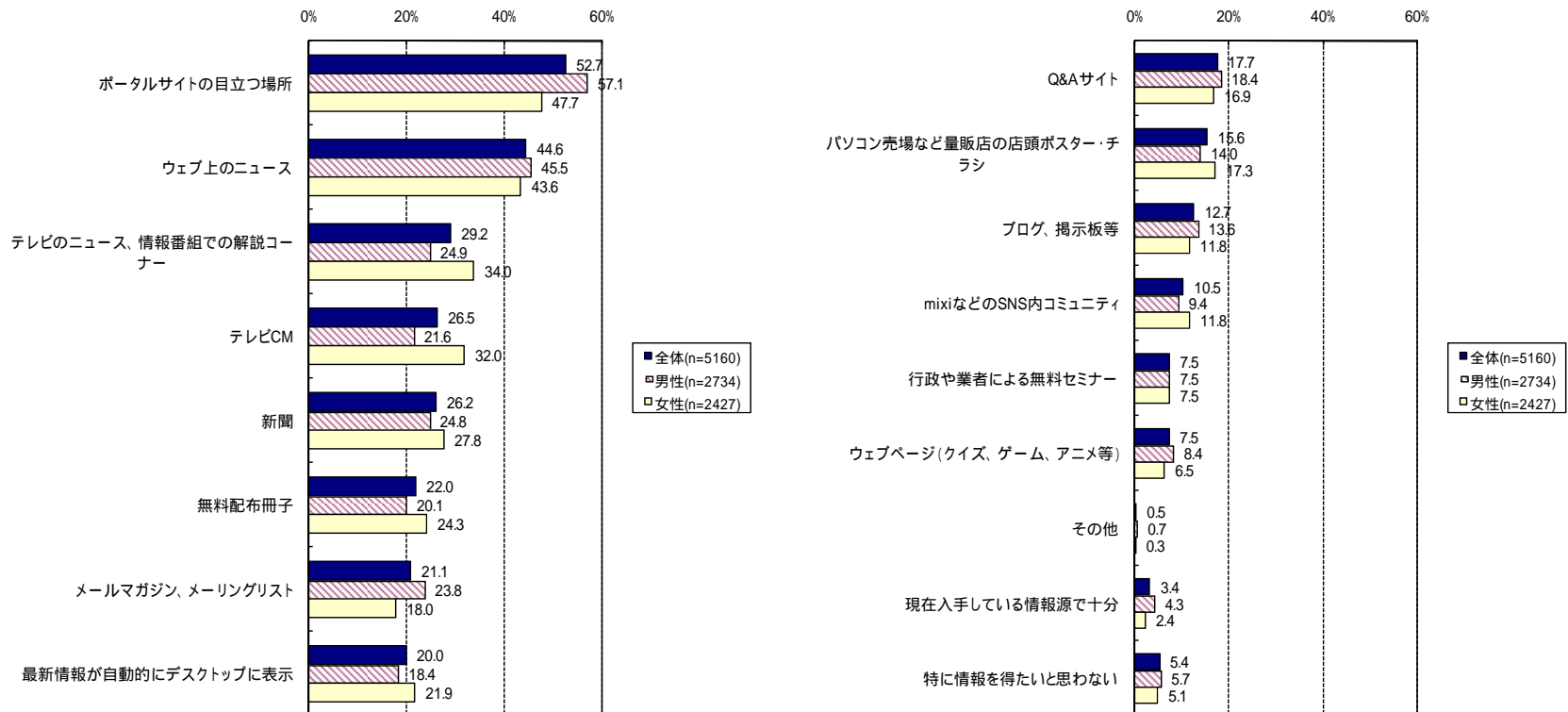
[回答者全体]



3.4.5 希望する情報提供方法(2)

- [性別]でみると、「ポータルサイトの目立つ場所」を望む声は、男性のほうが女性よりも1割多い。「テレビのニュース、情報番組での解説コーナー」、「テレビCM」、「新聞」といったマスメディアによる情報提供を望む割合は、比較的女性のほうが多い傾向にある。

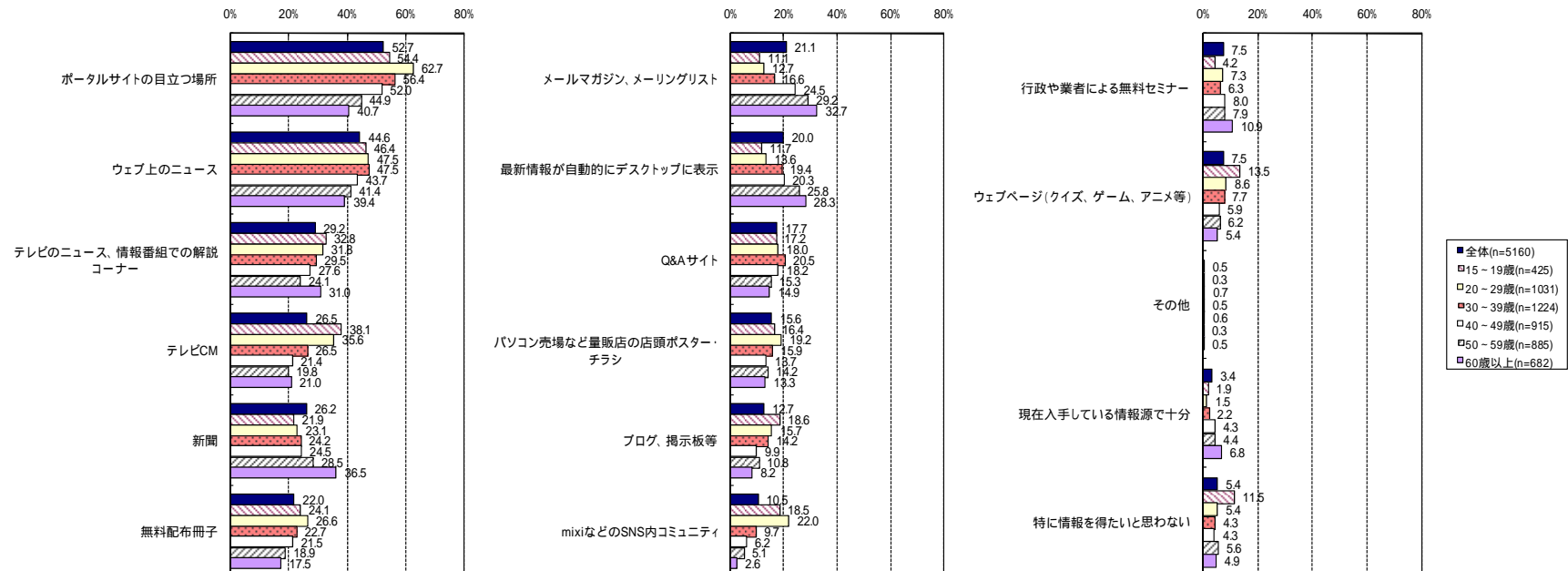
希望する情報提供方法(複数回答)
[回答者全体] / [性別]



3.4.5 希望する情報提供方法(3)

- [年代別]で見ると、「ポータルサイトの目立つ場所」を望む20代は62.7%と6割を超え、最も多い。
- 「テレビCM」に対しては、10代、20代の若年層からは3割強と他の世代よりも多い。また、「mixiなどのSNS内コミュニティ」に対しても、10代、20代では2割前後と他の世代に比較して突出している。
- 「メールマガジン、メーリングリスト」や「最新情報が自動的にデスクトップに表示」など、受動的に情報が入手できる方法を望む声は、年代が高くなるほど多い。

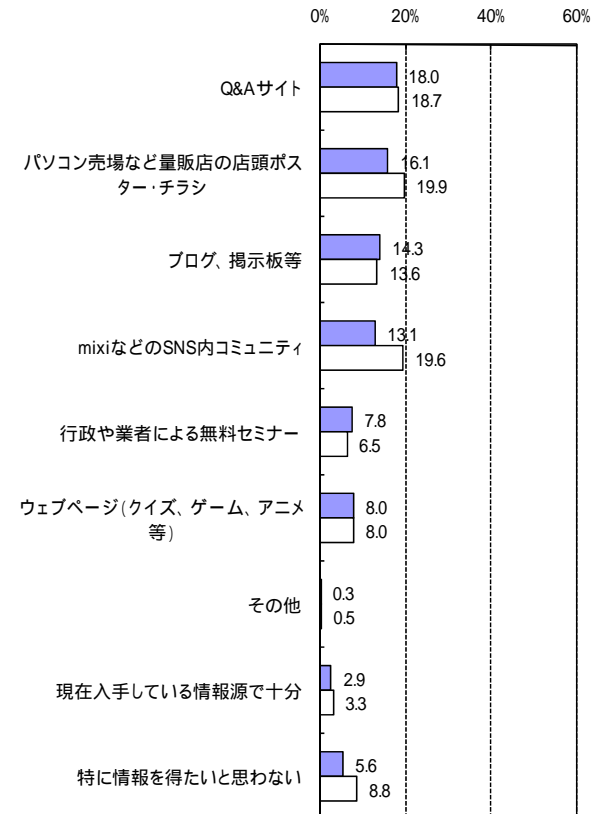
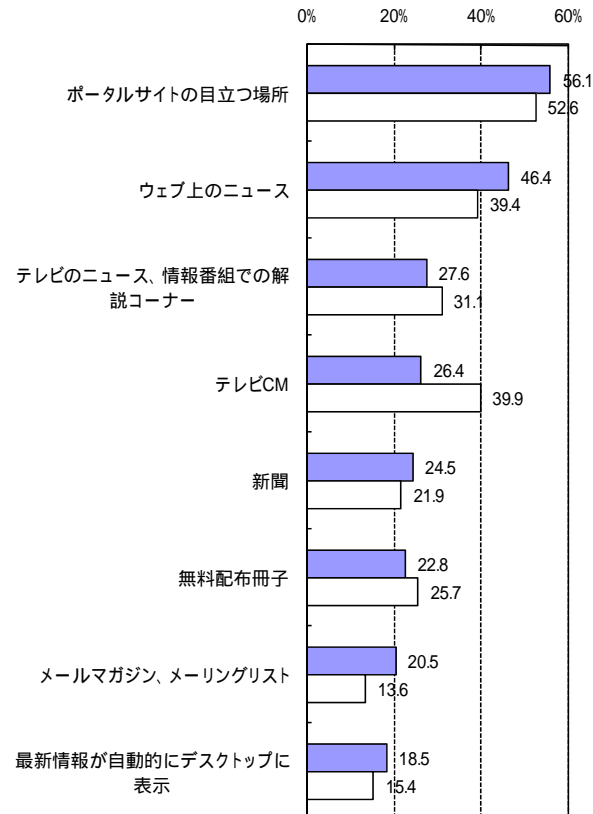
希望する情報提供方法(複数回答)
[回答者全体] / [年代別]



3.4.5 希望する情報提供方法(4)

- [PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]にみると、「(PCと)同等及び携帯電話優位者」のほうが、「テレビCM」(39.9%)、「mixiなどのSNS内コミュニティ」(19.6%)を望む声が「PC優位者」よりも高い。

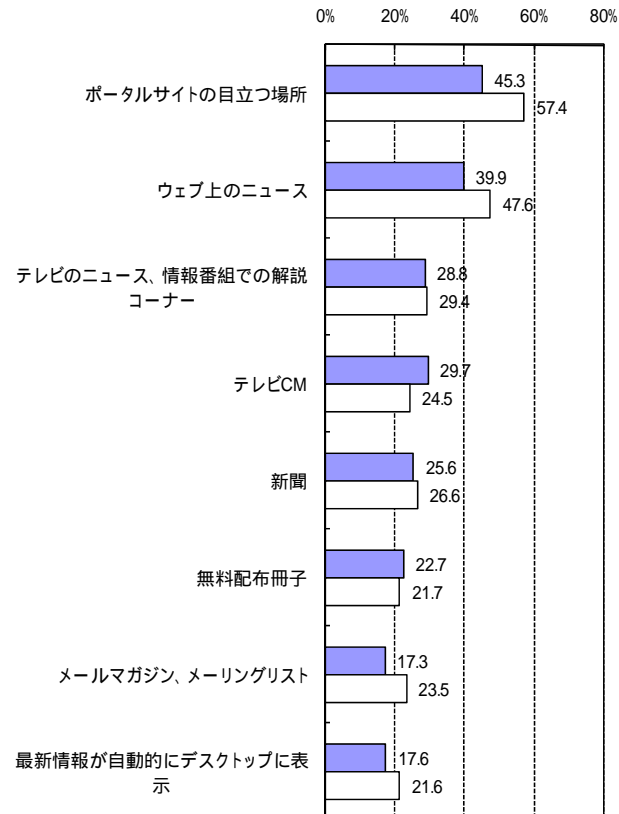
希望する情報提供方法(複数回答)
[PCと携帯電話<サイト閲覧>利用頻度別]



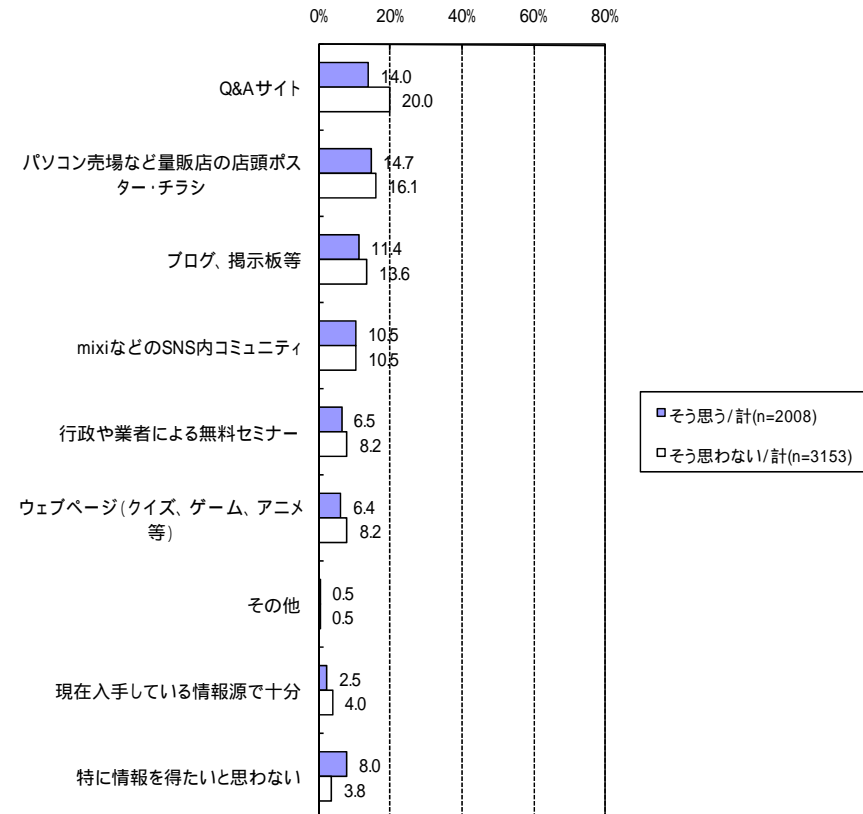
3.4.5 希望する情報提供方法(5)

- [情報セキュリティ被害に対する意識別]にみると、「具体的な被害イメージがわからない」に対し、「そう思う」(「そう思う」+「まあそう思う」)と回答した人は、「そう思わない」(「そう思わない」+「あまりそう思わない」)と回答した人よりも、「ポータルサイトの目立つ場所」、「ウェブ上のニュース」、「Q&Aサイト」等、ウェブ上での情報提供方法に対するニーズが低く、「特に情報を得たいと思わない」が8.0%と1割近くに上っている。

希望する情報提供方法(複数回答)
 [情報セキュリティ被害に対する意識<具体的な被害イメージがわからない>別]



■ そう思う / 計(n=2008)
 □ そう思わない / 計(n=3153)



■ そう思う / 計(n=2008)
 □ そう思わない / 計(n=3153)

調査票

情報セキュリティに関するアンケート

下記アンケートにご協力をお願いします。

各アンケートの回答者の首長へお願い

マクロミルは本アンケート結果に基づき、調査についての特許権を保有している場合があります。
 本アンケートの内容および各アンケートで取得した情報については、第三者に公開しないよう表示やホームページへの掲載を控えます。ご協力をお願いします。

01 あなたが、パソコンでインターネットを利用し始めた時期はいつですか。
 【必須入力】

- 1. 1997年以前
- 2. 1998年
- 3. 1999年
- 4. 2000年
- 5. 2001年
- 6. 2002年
- 7. 2003年
- 8. 2004年
- 9. 2005年
- 10. 2006年
- 11. 2007年

02 あなたのパソコンで利用しているOSは何ですか。
 ※複数台利用している方は、主にご利用になっているパソコンのOSをお選びください。
 【必須入力】

- 1. Windows 98
- 2. Windows ME
- 3. Windows 2000
- 4. Windows XP
- 5. Windows Vista
- 6. Mac OS X
- 7. その他のMac OS
- 8. Linux等のOS
- 9. その他
- 10. わからない

03 あなたがパソコンでインターネットを利用する場所はどこですか。(いくつでも)
 【必須入力】

- 1. 職場
- 2. 学校
- 3. 自宅で有線
- 4. 自宅に無線LAN
- 5. 外出先(ブロードバンドケーブル)
- 6. 外出先(公衆無線LAN)
- 7. インターネットカフェ、マンガ喫茶 等
- 8. その他

04 そのうち、最も長時間利用する場所はどこですか。
 【必須入力】

- 1. 職場
- 2. 学校
- 3. 自宅で有線
- 4. 自宅に無線LAN
- 5. 外出先(ブロードバンドケーブル)
- 6. 外出先(公衆無線LAN)
- 7. インターネットカフェ、マンガ喫茶 等
- 8. その他

05 パソコンでインターネットを利用する時間は日平均どれくらいですか。
 【必須入力】

- 0. 1時間未満
- 1. 1時間～1時間未満
- 2. 1時間～2時間未満
- 3. 2時間～3時間未満
- 4. 3時間～4時間未満
- 5. 4時間～5時間未満
- 6. 5時間～6時間未満
- 7. 6時間以上

06 パソコンでインターネットをどのようにご利用していますか。
 【必須入力】

	1 インターネットで検索	2 インターネットで検索はもとより、メールやSNSなどのコミュニケーションも活用	3 インターネットで検索
1. 電子メールの送受信	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. ニュースサイト	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 企業・団体のサイト	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. インターネットショッピング、インターネットオークション	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. インターネットテレビ配信、録画視聴のサービス	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 動画・音声コンテンツのダウンロード(YouTube、ニコニコ動画)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. SNSサイト(Facebook、Twitter、LINE等)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 電子書籍	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 個人向けクラウドサービスの閲覧	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. SNS(ブログ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11. オンラインゲーム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12. 音楽サイト	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13. 検索エンジン、企業ウェブサイトの検索や購入	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14. フォト共有サービス(写真共有)の利用	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

07 ご自宅にインターネットに接続しているパソコンは何台ありますか。
 【必須入力】

- 0. 1台
- 1. 2台～3台
- 2. 4台以上
- 3. 自宅のパソコンはインターネットに接続していない
- 4. 自宅のパソコンはない

08 インターネットに接続しているパソコンは、あなた専用のパソコンですか。
 ※ご自宅に複数台利用している方は、あなたに接続しているものにしてください。
 【必須入力】

- 0. 自分専用
- 1. 家族や同居の人と共有

09 インターネットへの接続設定はどなたがされましたか。
 【必須入力】

- 0. 自分自身で設定
- 1. 自分以外の人が設定

10 あなたは、携帯電話でメールやSNS機能を使っていますか。
 ※携帯電話を持っていない方、対応機種がない方は、全ての項目に「利用していません」を選択してください。
 【必須入力】

	1 利用している	2 利用していません
1. メール	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. SNS機能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

111 パソコンと携帯電話では、メールやサソ付機能を利用、基のためは、どちらが早かったですか。

【必須入力】

	1 パソコンの方が	2 携帯電話の方が	3 ほぼ同程度
1.メール	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.サソ付機能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

112 パソコンと携帯電話では、メールやサソ付機能の利用ほど早いですか。
（メールについては、1日あたりの平均的な受信回数、サソ付機能については1日あたりの平均的な利用回数でお答えください。）

【必須入力】

	1 パソコンの方が 早いです	2 携帯電話の方が 早いです	3 早+程度	4 やや携帯電話の方が 早いです	5 携帯電話の方が 早いです
1.メール	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.サソ付機能	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

113 あなたは普段インターネットを利用する際、情報セキュリティに対して、どのようお考えですか。

【必須入力】

	1 全く重要ではない	2 あまり重要ではない	3 まあ重要である	4 非常に重要である
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

114 パソコンやインターネットを安全に利用するための情報セキュリティに関する、決めの重要程度、どのようお考えですか。

ある場合は、どのようなことをご記入するか（任意の内容をお知らせください。）

【必須入力】

	1 関心が高い	2 関心があるが、 内容は少ない	3 関心はあまり ない
1. エンタープライズ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. ソフトウェア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. セキュリティメール（検閲等）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. コーピング技術	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. スパム対策	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. ウェブ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. オンライン学習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. セキュリティ対策ソフトの購入、使用	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 適切なパスワード設定	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

115 パソコンやインターネットの情報セキュリティに関する被害について、あなたのお考えに当てはまるものを複数選んでください。

【必須入力】

	1 ウイルス	2 フィッシング詐欺	3 不正アクセス被害	4 不正コピー
1. 情報セキュリティに関する被害のうち、実際にどのよう被害にあったか（複数可）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 自分が被害を受けた被害はどのようだったか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 本人が被害を受けた、被害はどのようだったか（複数可）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 自分が被害を受けた、被害はどのようだったか（複数可）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

116 あなたは、パソコンやインターネットを利用して、この1年（2009年1月～2009年12月の間）、情報セキュリティに関する被害を受けたことおありますか。ある場合は、被害したものを複数選んでください。（複数可）

【必須入力】

- 1. エンタープライズに被害を受けた（セキュリティ対策ソフトが検知したウイルスを含む）
 - 2. パソコンのシステムやファイルが被害を受けた（盗難を含む）
 - 3. 不正アクセスから被害を受けた（メールが送られてきた）
 - 4. メールに迷惑メールが含まれていた（迷惑メールの受信回数が増えた）
 - 5. 迷惑メールに、迷惑メールの受信回数が増えた（迷惑メールの受信回数が増えた）
 - 6. 迷惑メールに、迷惑メールの受信回数が増えた（迷惑メールの受信回数が増えた）
 - 7. 迷惑メールに、迷惑メールの受信回数が増えた（迷惑メールの受信回数が増えた）
 - 8. 迷惑メールに、迷惑メールの受信回数が増えた（迷惑メールの受信回数が増えた）
 - 9. 迷惑メールに、迷惑メールの受信回数が増えた（迷惑メールの受信回数が増えた）
 - 10. 迷惑メールに、迷惑メールの受信回数が増えた（迷惑メールの受信回数が増えた）
 - 11. その他（お名前）
12. 被害を受けたことおありません

【この項目は2010年以降の調査で、追加された項目の表示を必要とするサービス（検索サービス）にのみ表示される場合があります。お名前が変更されたことおお知らせください。】

117 そのようなサービスやメールをお使いする際に、実際に迷惑メールを受けたことおありますか。

【必須入力】

- 1. 迷惑メールを受けたことおあります
- 2. 迷惑メールを受けたことおありません

118 あなたは、パソコンで迷惑メールを受信することおありますか。ある場合は、1週間以内にお知らせください。

【必須入力】

- 1. 迷惑メールを受信することおあります → 週 回（必ずお名前を記入してください）
- 2. 迷惑メールを受信することおありません

119 インターネット利用時、

「貴方のパソコンがウイルスに感染しているため、セキュリティ対策ソフトをおダウンロードすることお勧めします」または、「パソコンにエラーが発生していますので、セキュリティ対策ソフトをおダウンロードすることお勧めします」といった内容のメッセージが表示されたことおありますか。

ある場合は、その対策ソフトをおダウンロードした、クレジットカード番号をお入力して購入したことおありますか。

【必須入力】

- 1. ネット上で表示されたことおあります。その対策ソフトをおダウンロードして、購入したことおあります。
- 2. ネット上で表示されたことおあります。その対策ソフトをおダウンロードして、購入したことおあります。
- 3. ネット上で表示されたことおありません。

120 パソコンやインターネットを利用する際、決めの重要程度はどの程度必要とお感じですか。

【必須入力】

	1 非常に重要	2 重要であるが、 内容は少ない	3 重要であるが、 内容は少ない	4 重要であるが、 内容は少ない
1. Microsoft Updateによるセキュリティパッチの更新	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. セキュリティ対策ソフトの導入、更新	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12. エンタープライズに被害を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

217 あなたの使っているパソコンでは、このような問題はありますか。
【必須入力】

	1 はい	2 時々	3 よく	4 よくない
1. Microsoft Office等によるセキュリティソフトの更新	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. セキュリティ対策ソフトの購入/活用	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. ソフトウェアの定期的な更新	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. ソフトウェアのインストールや削除の制限	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 個人メール/通信ファイルの削除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 電子メールの暗号化ソフト等の活用	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 個人情報を取り扱うソフトウェアは使わない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. よく使わないソフトウェアはオフラインモードにする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. パソコンの電源をオフにするソフトを使う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 不要になった古いハードウェアをリサイクルするサービスを使う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

218 情報セキュリティに関する情報(宣伝、告知、解説等)でこれまでに閲覧したことがあるものはありますか。
【必須入力】

- 1. テレビCM
- 2. テレビ特集番組
- 3. テレビニュース、情報番組での放送コーナー
- 4. 新聞
- 5. 雑誌や専門書
- 6. 書籍/人・物に関する
- 7. ラジオ
- 8. ラジオ番組
- 9. 音声メール/音声ニュース
- 10. セキュリティ関連のポスター
- 11. 政府/自治体、その他セキュリティ関連の機関からのウェブサイト、メールマガジン等
- 12. パソコンメーカー、ソフト開発者のウェブサイト、メールマガジン等
- 13. セキュリティ対策ソフトウェアのウェブサイト、メールマガジン等
- 14. セキュリティ専門のウェブサイト、メールマガジン等
- 15. 情報誌のウェブサイト、メールマガジン等
- 16. ウェブサイト(ライブ、ゲーム、アニメ等)
- 17. その他 _____
- 18. 閲覧したことがない

219 これまでパソコンやインターネットのセキュリティ情報を見聞きしたことで、どのようなことが得られましたか。
あなた自身もすべて選んでください。
【必須入力】

- 1. 最新のセキュリティ事情を知ることができた
- 2. 実際以上に危険性を知ることができた
- 3. 被害防止のための具体的な対策を知ることができた
- 4. 被害防止のための具体的な対策を知ることができた
- 5. 多くの使用している環境に適切な対策の存在を知ることができた
- 6. その他 _____
- 7. 何にも得られなかった

220 パソコンやインターネットのセキュリティ情報について、あなた自身も選んでほしいものを選んでください。(すべてでも可)
【必須入力】

- 1. 情報の取扱いがわかりやすい
- 2. 内容がわかりやすい
- 3. 取り込み(掲載)がわかりやすい
- 4. 信頼性が高い
- 5. 信頼性が高い
- 6. 信頼性が高い(すべて選んでも可)
- 7. 自分自身も情報収集や対策をするのが楽
- 8. セキュリティ対策ソフトの活用、利用、サービスがわかりやすい
- 9. その他 _____
- 10. 何にも選ばない

221 今後も含め、パソコンやインターネットのセキュリティ情報について、あなた自身も選んでほしいものを選んでください。
あなた自身もすべて選んでください。
【必須入力】

- 1. 最新のセキュリティ事情を知ることができた
- 2. 実際以上に危険性を知ることができた
- 3. 被害防止のための具体的な対策を知ることができた
- 4. 被害防止のための具体的な対策を知ることができた
- 5. 多くの使用している環境に適切な対策の存在を知ることができた
- 6. その他 _____
- 7. 何にも選ばない

222 今後、情報セキュリティに関する最新情報や対策情報などが、どのようなように提供されていると、より情報を受け取りたいですか。
あなた自身も選んでほしいものを選んでください。
【必須入力】

- 1. メールマガジンの配信/購読
- 2. ウェブ上のニュース
- 3. ブログ、掲示板等
- 4. SNS等
- 5. Webサイトのダウンロード
- 6. メールマガジン/メールマガジン
- 7. 最新情報や対策に関するウェブサイト
- 8. テレビCM
- 9. テレビニュース、情報番組での放送コーナー
- 10. 新聞
- 11. パソコン関連の雑誌/情報誌/専門誌
- 12. 雑誌/専門書
- 13. 雑誌/専門書によるメールマガジン
- 14. ウェブサイト(ライブ、ゲーム、アニメ等)
- 15. その他 _____
- 16. 選んでほしい情報はありません
- 17. 何にも選ばない

223 あなたのご職業を以下からひとつ選んでください。
【必須入力】

- 1. 経営者/役員
- 2. 会社員/役員(役員/管理職)
- 3. 会社員/役員(役員/管理職/システムおよび通信関係/役員/研究開発)
- 4. 会社員/役員(役員/管理職/システムおよび通信関係/役員/研究開発)
- 5. 経営者/役員/専門職
- 6. 経営者/役員/専門職
- 7. 経営者/役員/専門職
- 8. 経営者/役員/専門職
- 9. パート/アルバイト
- 10. 専門学校生/大学生/大学院生
- 11. 専業主婦
- 12. その他 _____

224 既読する企業等の組織で、あなた自身も選んでほしいものを選んでください。
複数に選んでほしい場合は、選んでほしいものを選んでください。
【必須入力】

- 1. 無関係のシステム/管理/運用/保守
- 2. ウェブ/システム/管理/運用/保守/運用
- 3. 本業/業務/システム/管理/運用/保守/運用/保守
- 4. 何にも選ばない

アンケートはじまりです。ご協力ありがとうございます。
回答ありがとうございます。よろしくお返事をください。

お 終